取扱説明書

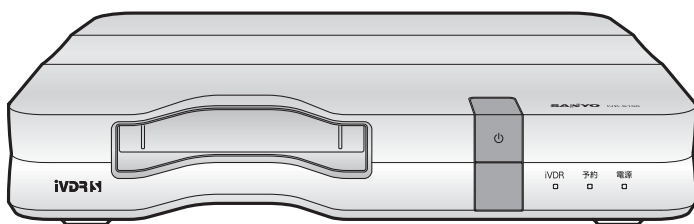
iVレコーダー

品番 IVR-S100(W)
IVR-S100M(W)

2. 操作編

操作する前に 1. 接続・準備編 をご覧ください。

このたびは、iVレコーダーをお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用の前に、取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

● 1. 接続・準備編 の「安全上のご注意」P5〜8 や「お使いになる前に」P9〜11 は必ずお読みください。

本機を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

本機ではこんなことができます

デジタル放送を楽しむ

iVDRにデジタル放送をどんどん録画できる

ハイビジョンで楽しむ

録画中でもiVDRが再生できる

もくじ

つづく

ご使用になる前に 1. 接続・準備編 の「安全上のご注意」P5～8 や「お使いになる前に」P9～11 を必ずお読みください。

はじめに

放送を楽しむ

録画する

もくじ

再生する

編集する

機能設定

その他

お使いになる前に

つづく

iVDR(カセットハードディスク)について

iVDR(Information Versatile Disk for Removable usage)とは、国内外のエレクトロニクス製品メーカー41社(2009年4月17日現在)が賛同･推進する、取り外し可能なハードディスクです。別売りのiVDRを挿入することにより、HDDの高速/大容量を活かしたリムーバブルメディアとして利用できます。
iVDRの特長として、録画と消去を繰り返すことができます。また、大容量を生かしてハイビジョンの画質や5.1サラウンド、2カ国語放送などの音声をそのまま録画することができます。(2カ国語放送は再生時に音声を選択できます。)
なお、ほとんどのデジタル放送の番組には著作権保護のため「ダビング10」や「1回だけ録画可能(コピーワンス)」のコピー制御信号※が加えられています。コピー制限付き番組はセキュア対応のiVDR-Sで録画することができます。
※ 一部CATV放送も含みます。

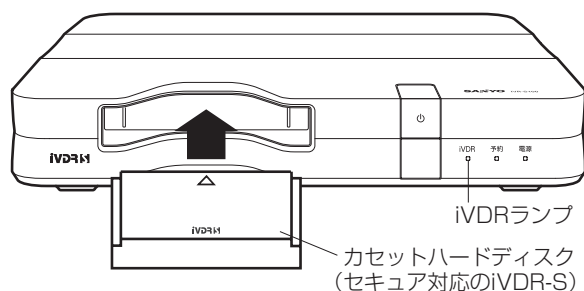
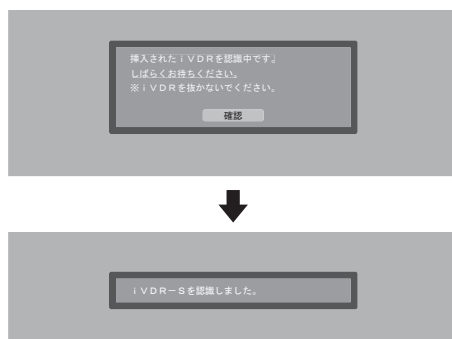
ご注意

- **本機ではセキュア対応のiVDR-Sのみ使用することができます。セキュア非対応のiVDRは本機で使用できません。**
- **本機での動作が確認されている日立マクセル製のiVDRを使うことをおすすめします。それ以外は、性能を十分に発揮できない場合があります。**
- iVDRは精密な機器です。無理な力や衝撃を与えたり、落としたりしないでください。
- パソコンでiVDRのフォーマットやファイル操作をおこなった場合、正常に使用できなくなる場合があります。

iVDRを挿入する

iVDR挿入口にカセットハードディスク(セキュア対応のiVDR-S)を挿入する

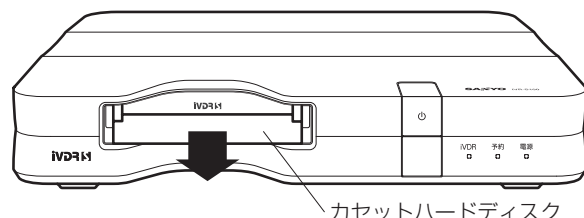
iVDRの矢印表示が見える面を上にして、奥までしっかりと押し込みます。

- 斜めに挿入したり、強い力で挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- 可搬型カセットハードディスクは、2.5型iVDR-Sカセットハードディスクをお使いください。

iVDRを認識するとiVDRランプが青色に点灯し、以下のようなメッセージを表示します。

- フォーマットされていないiVDRを挿入した場合は、「iVDRが初期化されていません。iVDRを初期化しますか?」と表示されますので、「はい」を選択してiVDRの初期化を実行してください。P70

ちょっとこれを!

- セキュア非対応のiVDRを挿入したときは、「このiVDRは使用できません。」と表示されます。

iVDRの抜きかた

電源切りの状態(スタンバイ)または、iVDRランプが青色に点灯していることを確認して、カセットハードディスクをゆっくりと引き抜く

ご注意

- iVDRを抜き差しするときは、本体が動かないように手で本体を押さえながら抜き差ししてください。
- 次の動作中に、電源アダプターのプラグを抜かないでください。iVDRの記録内容が損傷し、録画や再生が出来なくなる可能性があります。
  - ・ 録画中(iVDRランプが赤色に点灯)
  - ・ 再生中(iVDRランプが緑色に点灯)
  - ・ 削除中(iVDRランプが青色に点滅)
  - ・ iVDR認識中(画面にメッセージ表示)
  - ・ 初期化中(iVDRランプが赤色に点滅)
- iVDR挿入口には、iVDR以外のものを挿入しないでください。
- iVDR挿入の前に、カートリッジのコネクタ部に液体･ほこりなどの異物が付いていないことを確認してください。
- 頻繁にiVDRを抜き差ししないでください。コネクタ接触部が磨耗し接触不良などの故障の原因になります。

お使いになる前に

ランプ表示について

本機の動作状態により、本体のランプ表示は以下のように切り換わります。

種類	色	状態
iVDRランプ	青	iVDRあり
	赤	録画中
	緑	再生中
	青（点滅）	削除中
	赤（点滅）	初期化中
	消灯	iVDRなし／電源オフ状態
予約ランプ	青	録画予約設定あり
	青（点滅）	放送波ダウンロード実行中
	消灯	録画予約設定なし／電源オフ状態
電源ランプ	緑	電源オン状態
	赤	スタンバイ状態
	消灯	電源オフ状態

iVDR（カセットハードディスク）の取り扱いについて

iVDRは精密な機器で、強い衝撃や振動、温度などの周囲の環境変化による影響を受けると、記録されているデータが損なわれることがありますので以下の内容を必ずお守りください。

- **iVDRの取扱説明書に記載されている注意表示も必ずお守りください。**
- **録画や再生などの動作中に衝撃や振動を与えたり、本機を動かしたりしないでください。**
- **iVDRまたは予約ランプが赤色または緑色に点灯中または青色または赤色に点滅中のときは、iVDRを抜かないでください。**
- **振動する場所や不安定な場所で使用しないでください。また、水平な場所以外に設置しないでください。**
- **背面や底面の通風孔をふさがないでください。**
- **「結露」（露つき）が発生しやすい場所には設置しないでください。「結露」は故障の原因になります。**

  「結露」とは、冷たい水をコップに注ぐと表面に水滴がつくように、内部に水滴がつくことをいいます。結露が起きた状態でのご使用は、本機やiVDRの破損の原因になることがあります。
  以下のような場合にご注意ください。
  — 本機やiVDRを寒いところから暖かい部屋へ移動したとき
  — 部屋を急に暖めたり冷やしたりしたとき
  — 本機やiVDRに直接、冷風をあてたとき
  — 湿気の多い場所で使用したとき
  結露がおきそうなときは、本機やiVDRをすぐにご使用にならないでください。そのような場合は、室温に約2～3時間放置したあと、ご使用を開始してください。
  なお、コンセントに接続しておくと結露（露つき）が生じにくくなります。
- 直射日光が当たるところや、温度が高くなるところ（ストーブの近くなど）、また急激な温度変化のある場所やごみやほこりが多いところでは使用しないでください。
- 電源が入っている状態、または入っていない状態でも**iVDR**ランプや**予約**ランプが点灯しているときは、電源アダプターの電源プラグをコンセントから抜かないでください。
- 録画や再生などの動作中に電源アダプターの電源プラグをコンセントから抜いたり、本機設置場所のブレーカーを落としたりしないでください。電源アダプターの電源プラグを抜くときは、必ず**電源**ボタンを押して、終了処理が終わり、完全に電源が切れてからおこなうようにしてください。また、録画中に電源アダプターの電源プラグを抜いたりブレーカーを落としたりすると、これまでに記録された内容はすべて失われる場合があります。
- 録画や再生などの動作中に停電等で電源が供給されなくなった場合、iVDRの録画内容が損なわれる場合があります。
- **iVDR**ランプが赤色や緑色に点灯中または青色や赤色に点滅している間は、iVDRは高速で回転しています。起動時や回転中に発生する音や振動は故障ではありません。
- データ読み取りの状態により、再生画面にまれにノイズが発生することがありますが、故障ではありません。

■ 録画内容の補償に関する免責事項

衝撃や振動、誤動作および故障や修理によって生じた記録内容の損壊、喪失については、当社では責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

iVDRは精密な機器で、使用状況によっては部分的な破損や、最悪の場合データの読み書きができなくなるおそれも十分にあります。このためiVDRは、録画した内容の恒久的な保管場所ではなく、あくまでも一度見るまでの一時的な保管場所として使用することをお勧めします。

また、iVDR内に壊れかけている部分があると、録画した場合に画面が乱れたり、再生画面が一時停止したり、音声の乱れが発生することがあります。そのまま放置すると、ノイズや乱れが激しくなってきて、最悪の場合、iVDR全体が使えなくなってしまうおそれがあります。故障の場合、iVDRの録画内容が損なわれることがあります。
このような場合はiVDRの交換が必要です。
iVDRを交換する場合、iVDRの録画内容を新しいiVDRに移すことはできません。
iVDRの故障時は、iVDRの取扱説明書をご覧いただき、記載のお問合せ先にお問い合せください。

大切な録画・録音について

- 大切な録画や再生の場合は、正常に録画や再生ができることを事前に確認してください。
  本機を使用中、万一これらの不具合により、録画や再生ができなかった場合、録画内容の保証や再生できなかったことによる損失の補償については、当社では責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 動作中に電源アダプターのプラグを抜くと、録画内容がすべて消えたり、故障の原因になる場合がありますので、ご注意ください。
- 録画を予約した番組に録画制限があると録画予約が実行できない場合があります。録画予約の際には、録画制限がないことをお確かめください。

登録商標について

- 「iVDR」と iVDR S は、「iVDR技術規格」に準拠することを表す商標です。
- HDMI、HDMIロゴおよび高品位マルチメディアインターフェイス(High-Definition Multimedia Interface)は、HDMI Licensing, LLCの商標または登録商標です。
- iSense(商標登録出願中)は、アドバンスト・コミュニケーションズ社の製品です。
- Mobile Type Fontは、リムコーポレーション社の製品です。
- Built with Linter Database.
  Copyright © 2003-2008 株式会社 ブライセン
  Copyright © 1990-2003 Relex, Inc. All rights reserved
- その他、本書で登場するシステム名、製品名は一般に各開発メーカーの商標あるいは登録商標です。なお、本文中では ™ および ® マークは明記していません。

著作権について

iVDRに録画した内容は、個人で楽しむほか、権利者に無断で使用することはできません。また、個人で楽しむ場合であっても、録画映像の使用を制限している場合がありますので、ご了承ください。

iVDRに記録した内容を無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタル(有償、無償を問わず)することは、法律により禁止されています。

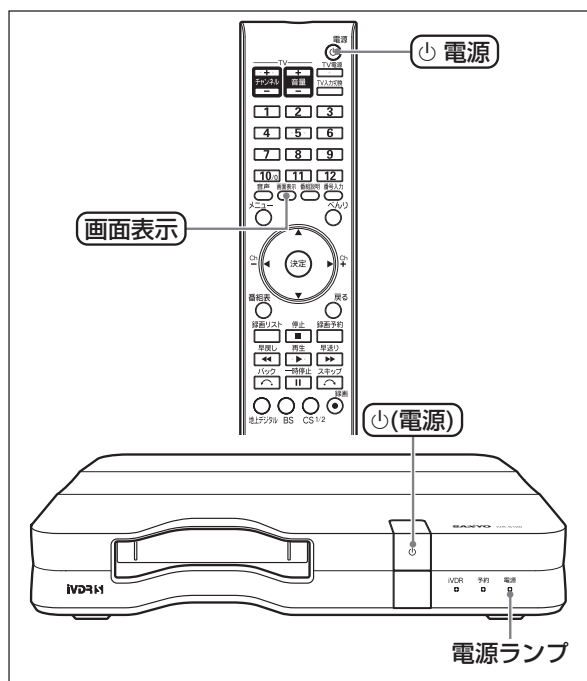
ほとんどのデジタル放送には著作権保護のため「ダビング10」や「1回だけ録画可能(コピーワンス)」のコピー制御信号が加えられています。これにより、本機などのデジタル録画機器に録画した番組を他のデジタル録画機器やディスクなどにコピーするには回数制限があったり、コピーすることができないことがあります。
本機で「ダビング10」の番組を録画した場合は、「1回だけ録画可能(コピーワンス)」の番組と同様の扱いとなります。

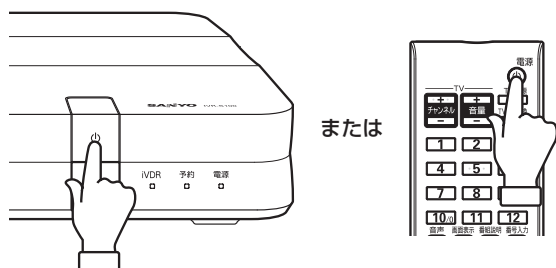
本機は、アメリカ合衆国特許権と知的所有権上保護された著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用はマクロビジョンコーポレーションの許可が必要です。許可がない場合は家庭用及びその他の一部の観賞用に制限されます。分解したり、改造することも禁止されています。

- 本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳、翻案、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルをおこなったりそれに関与してはいけません。
- 本機を、法令により許されている場合を除き、日本国外に持ち出してはいけません。

この取扱説明書の内容について

- 本書は製品開発にさきがけて印刷しています。性能や操作性向上のため、製品仕様の一部が変更となることがあります。その場合は製品自体の仕様が優先されます。
  また、本機の仕様および機能などは、ダウンロードなどにより変更することがあります。P81、82
- 本書に記載の画面イラストは、お使いのテレビに実際に表示される画面と異なる場合があります。チャンネル番号、チャンネル名、番組名などを含め、実際に表示される内容については画面でご確認ください。

共通の操作

電源を入/切する

本体の ⏻(電源)ボタンまたはリモコンの ⏻ 電源ボタンを押す

本体の**電源**ランプが緑色に点灯し、電源が入ります。

ご注意

- 「工場出荷設定」 P68、69 を実施した場合など、本体の**電源**ランプが消えているときは、リモコンでは電源が入りません。本体の ⏻(電源)ボタンを押してください。
- 本体の**電源**ランプが赤色に点灯しているときに、リモコンの ⏻ **電源**ボタンを押すと電源が入ります。

もう一度押すと電源が切れる

電源ランプが赤色に点灯し、スタンバイ状態になります。通常はこのスタンバイ状態にしておくことをおすすめします。

無操作オフ機能について

- 電源が入った停止状態で、約3時間放置しておくと、自動的に電源が切れスタンバイ状態になります(無操作オフ機能を「無操作オフする」に設定時)
  工場出荷時の設定は「無操作オフする」ですが、「無操作オフしない」に設定することもできます。 P62

ちょっとこれを!

- 電源アダプターの電源プラグを最初にコンセントに差し込んだときは、**電源**ランプが赤色に点灯し、スタンバイ状態になります。

動作モード表示について

操作したときや**画面表示**ボタンを押したときに、以下のような文字とマークをテレビ画面に表示してお知らせします。

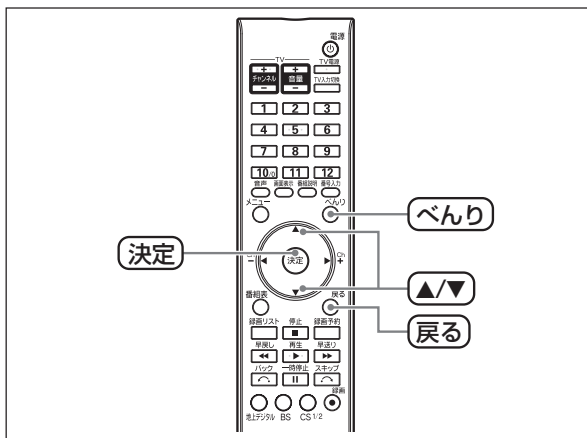
- 操作によっては表示されない場合もあります。

(例1)

▶ 再生
00:12:34

(例2)

● 地デジ録画中
▶ 再生中

▶ 再生中　または　▶ 再生
■ 停止中
■ 録画停止中
❚❚ 一時停止中　または　❚❚ 一時停止
● 地デジ録画中　または　● BS録画中　または　● CS録画中
❚▶ コマ送り再生
❚▶ スロー再生中　または　❚▶ スロー再生
↷ スキップ
↶ バック
▶▶ 早送り再生1/2/3　または　▶▶ 早送り1/2/3
◀◀ 早戻し再生1/2/3　または　◀◀ 早戻し1/2/3

べんり機能を使う

べんり機能を使うと字幕や映像などの設定を簡単に切り換えたり、iVDRの残容量などを表示させることができます。

ご注意

- 本機の動作状態により表示される項目は異なります。

準備

- 本機とテレビの電源を入れて、テレビの入力を本機が接続されているビデオ入力に切り換えます。

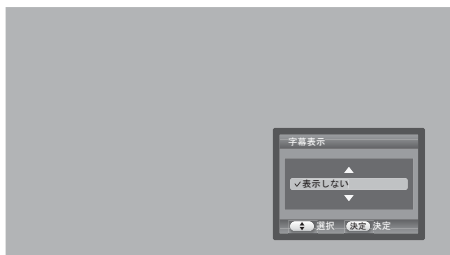
1 べんりボタンを押す

設定可能なべんり機能が表示されます。

■ デジタル放送視聴中または、再生中の場合

■ 録画または、録画予約中や別タイトル再生中の場合

2 ▲/▼ ボタンを押して設定したい項目を選び、決定ボタンを押す

選択した設定項目の選択画面が表示されます。
(例)「字幕表示を選択した場合」

3 ▲/▼ ボタンで希望の設定項目を選び、決定ボタンを押す

設定が変更されて、べんり機能表示が消えます。

- **各項目の詳しい説明は各ページをご覧ください。**

「字幕表示」..................... P19
「映像切換」..................... P18
「iVDR残容量」............... P32
「予約･録画を停止」........ P30、34

ちょっとこれを！

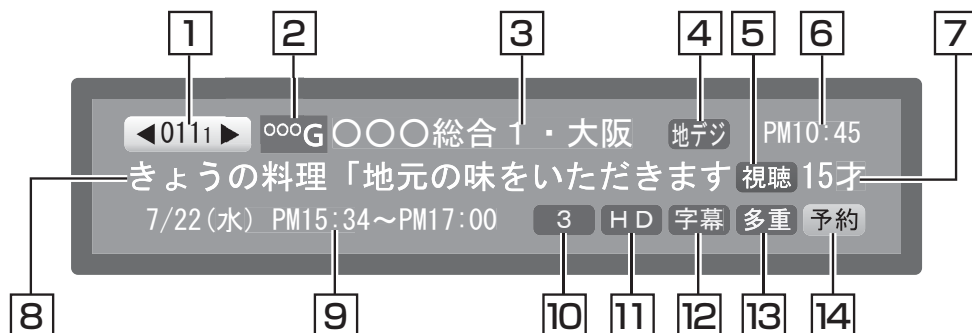
- べんり機能の項目表示が暗く表示されている場合は、その項目は選択できません。
- べんり機能表示中に、**戻る**または**べんり**ボタンを押すとべんり機能表示が消えます。
  また、べんり機能表示中に約1分間何も操作しないでいると、べんり機能表示が消えます。

デジタル放送を楽しむ

すでに放送が開始され普及が進んでいるBSデジタル放送や110度CSデジタル放送に加え、受信可能エリアが順次拡大されている、地上デジタル放送を受信できます。この章ではこれらデジタル放送の多彩な放送サービスを楽しむ方法を説明します。

デジタル放送の画面表示

デジタル放送を選局したときや受信中に**画面表示**ボタンを押したときは、画面に下図のような表示が現れます。これを**バナー表示**と呼びます。バナー表示には、番組に関するさまざまな情報が盛り込まれています。

バナー表示

1. **チャンネル番号**

2. **チャンネルのロゴマーク**

3. **チャンネル名(10文字)**
   チャンネルの名称を表示します。

4. **デジタル放送の放送波**
   BS ：BSデジタル放送
   地デジ ：地上デジタル放送
   CS1 ：110度CS1デジタル放送
   CS2 ：110度CS2デジタル放送

5. **視聴年齢制限**
   番組に視聴年齢制限があるときに表示します。

6. **時刻**
   現在の時刻を表示します。

7. **視聴可能年齢**
   番組に視聴年齢制限があるときに年齢を表示します。

8. **番組名(最大22文字)**
   番組の名称を表示します。

   番組名の前に表示されることがある記号の意味
   (例)
   二 2カ国語放送
   字 字幕放送
   SS サラウンドステレオ音声
   多 音声多重放送
   S ステレオ放送
   解 音声解説
   映 劇映画
   無 無料放送
   吹 吹き替え
   W ワイド放送
   新 新番組
   再 再放送
   終 最終回
   手 手話通訳放送
   生 生放送
   N ニュース
   天 天気予報
   ... など

   - 記号は放送側で付けられています。
   - 上記以外の記号もあります。

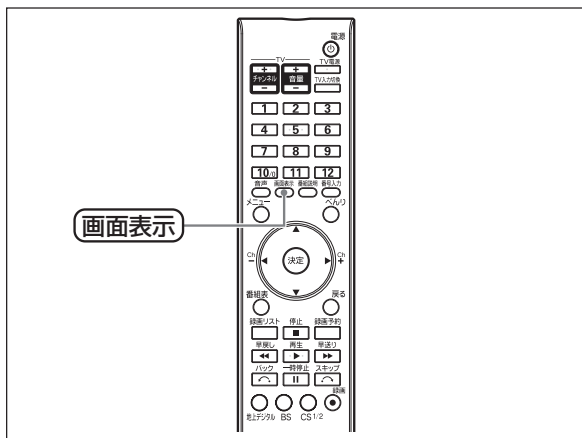
9. **放送時間**
番組の放送時間を表示します。

10. **チャンネルボタン**
登録されているリモコンのチャンネルボタンの数字を表示します。

11. **放送の種類**
HD ハイビジョン放送
SD 標準放送(SDTV)

12. **字幕**
字幕 番組に字幕サービスがあるときに表示します。

13. **信号選択**
多重 複数の映像や音声が送られているときに表示します。

14. **予約状況**
録画予約している番組のときに「」を表示します。

■ バナー表示を表示させる

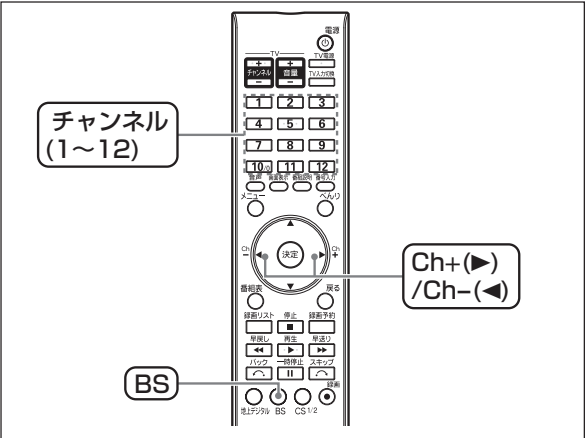
画面表示ボタンを押すと、約5秒間バナー表示が表示されます。

● バナー表示を表示する、または表示しないの選択は「チャンネル表示を設定する」 P74 で切り換えることができます。

ちょっとこれを！

● 表示の内容は放送局や番組によって異なる場合があります。
● 受信時のバナーに表示される「HD」、「SD」は、放送の種類(ハイビジョン放送、標準放送)を示すもので、本機を接続したテレビで映したときの画質を示すものではありません。
● 未読状態のメールまたはボードがある場合、バナー表示と同時に画面右下に「✉」を表示して、未読メールまたはボードがあることをお知らせします。

110度CSデジタル放送について

通信衛星(Communication Satellite)を使って行う放送でニュース・映画・スポーツ・音楽などの専門チャンネルをメインにした放送です。
<お問い合わせ先>
e2 by スカパー!(旧スカパー!110)カスタマーセンター
0570−08−1212
(または、045−276−7777)
受付時間　10:00〜20:00(年中無休)
e2 by スカパー!(旧スカパー!110)公式ホームページ
http://www.e2sptv.jp/

BSデジタル放送を見る

準備

- 本機とテレビの電源を入れて、テレビの入力を本機が接続されているビデオ入力に切り換えます。
- 「1.接続・準備編－BS・110度CSデジタル放送の受信設定を変更する」 P45 でBSデジタル放送の設定をしておきます。

プリセット選局

本機では、あらかじめ**チャンネル(1～12)**ボタンにBSデジタル放送のチャンネルを設定(プリセット)しています。直接**チャンネル(1～12)**ボタンを押すと、設定されているチャンネルを簡単に選局できます。

1 BSボタンを押して、BSデジタル放送の受信状態にする

テレビ画面に現在受信中のチャンネル番号や音声モードが表示されます。

2 チャンネル(1～12)ボタンを押して、見たいチャンネルを選ぶ

選んだ番組によって、以降の操作が異なります。

- 視聴年齢制限の対象になる番組を選んだとき P27

アップダウン選局

BSデジタル放送受信中に、Ch＋(▶)またはCh－(◀)ボタンを押す

ボタンを短くポンポンと繰り返し押します。ボタンを押すたびに登録されているBSデジタル放送のチャンネルを順/逆に選局します。

工場出荷時のプリセット設定

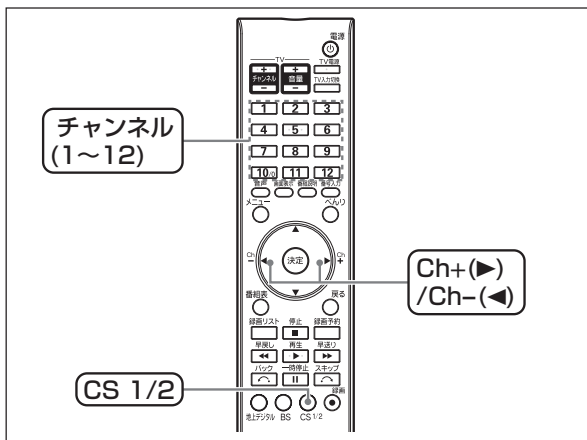
ご注意

放送局名は実際の表示と異なる場合があります。

数字ボタン	チャンネル	放送局名
1	101チャンネル	NHK BS1
2	102チャンネル	NHK BS2
3	103チャンネル	NHKh (NHK ハイビジョン)
4	141チャンネル	BS日テレ
5	151チャンネル	BS朝日
6	161チャンネル	BS-iテレビ
7	171チャンネル	BSジャパン
8	181チャンネル	BSフジ
9	191チャンネル	WOWOW
10/0	200チャンネル	スター・チャンネル
11	211チャンネル	BS11デジタル
12	222チャンネル	TwellV

ちょっとこれを！

- プリセットされているチャンネルは変更することができます。「1.接続・準備編」 P49
- プリセットされていないボタンを押したときは「このキーには、プリセットの設定がされていません。」と表示され、チャンネルは変わりません。
- **画面表示の「HD」と「SD」について**
  受信時のバナー表示に表示される「HD」、「SD」は、放送の種類(ハイビジョン放送、標準放送)を示すもので、本機を接続したテレビで映したときの画質を示すものではありません。
  HD･･･番組がハイビジョン放送であることを示します。
  SD･･･番組が標準放送であることを示します。

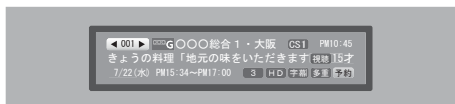
110度CSデジタル放送を見る

準備

- 本機とテレビの電源を入れて、テレビの入力を本機が接続されているビデオ入力に切り換えます。
- 「1.接続・準備編－BS・110度CSデジタル放送の受信設定を変更する」 P45 で110度CSデジタル放送の設定をしておきます。

プリセット選局

本機は、110度CSデジタル放送のチャンネルをお買い上げ時の状態では設定（プリセット）されていません。
あらかじめ希望のチャンネルを「1.接続・準備編－チャンネル設定を追加・変更・消去する」 P49 でプリセット（登録）すると、直接**チャンネル（1～12）**ボタンを押して、チャンネルを簡単に選局できるようになります。

1 CS 1/2ボタンを押して、110度CSデジタル放送の受信状態にする

テレビ画面に現在受信中のチャンネル番号や音声モードが表示されます。
押すたびに、CS1とCS2に切り換わります。

2 チャンネル（1～12）ボタンを押して、見たいチャンネルを選ぶ

選んだ番組によって、以降の操作が異なります。

- 視聴年齢制限の対象になる番組を選んだとき P27

ちょっとこれを！

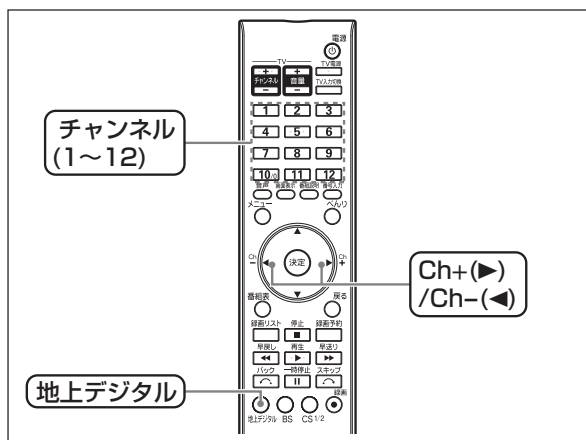
- プリセットしたチャンネルは変更することができます。「1.接続・準備編」 P49
- プリセットされていないボタンを押したときは「このキーには、プリセットの設定がされていません。」と表示され、チャンネルは変わりません。
- プリセットした放送や番組が終了、または休止している場合があります。

アップダウン選局

110度CSデジタル放送受信中に、Ch＋（▶）またはCh－（◀）ボタンを押す

ボタンを短くポンポンと繰り返し押します。ボタンを押すたびに登録されている110度CSデジタル放送のチャンネルを順/逆に選局します。
CS1を選択中はCS1を、CS2を選択中はCS2だけを選局します。

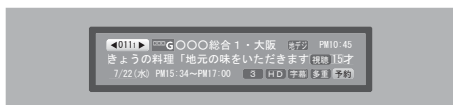
地上デジタル放送を見る

準備

- 本機とテレビの電源を入れて、テレビの入力を本機が接続されているビデオ入力に切り換えます。
- 「1.接続・準備編－かんたん設定で設置設定する」 P33 で地上デジタル放送のチャンネル設定をしておきます。

プリセット選局

地上デジタル放送では、地域によって割り当てられるチャンネルが異なるため、お買い上げ時はチャンネルが設定されていません。初めて地上デジタル放送をご覧になるときは、お住まいの地域のチャンネルを自動受信（スキャン）し、プリセット（登録）してから下記の手順で選局してください。

1 地上デジタルボタンを押して、地上デジタル放送の受信状態にする

テレビ画面に現在受信中のチャンネル番号や音声モードが表示されます。

2 チャンネル（1～12）ボタンを押して、見たいチャンネルを選ぶ

押したボタンに設定されたチャンネルが選局されます。

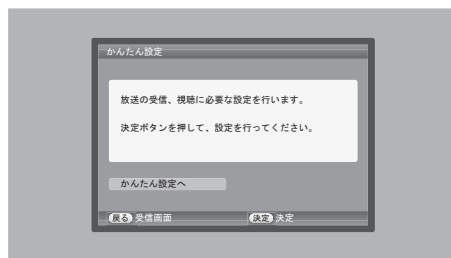
- 各ボタンに設定されるチャンネルは、地域によって異なります。

アップダウン選局

地上デジタル放送受信中に、Ch＋（▶）またはCh－（◀）ボタンを押す

ボタンを短くポンポンと繰り返し押します。ボタンを押すたびに登録されている地上デジタル放送のチャンネルを順/逆に選局します。

チャンネル設定がおこなわれていないときは

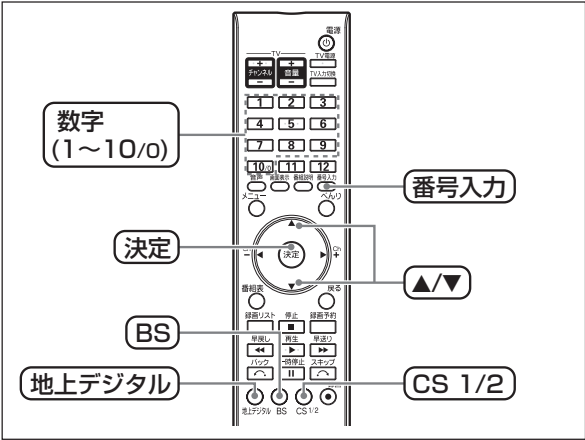
お買い上げ時はチャンネルが設定されていないので、**地上デジタル**ボタンを押すとかんたん設定の画面が表示されます。
「居住地域設定」が設定されていない場合は、居住地域設定の画面が表示され、チャンネルリストが未登録の場合は、チャンネルスキャンの画面が表示されます。まず「1.接続・準備編－かんたん設定で設置設定する」 P33 をおこなってください。

ご注意

地上デジタル放送の受信可能エリアは順次拡大されています。チャンネルを設定する前に、お住まいの地域で地上デジタル放送が開始されているかお確かめください。地上デジタル放送の電波が受信できない状態ではチャンネル設定できません。

ちょっとこれを！

- プリセットされているチャンネルは変更することができます。「1.接続・準備編」- P44
- プリセットされていないボタンを押したときは「このキーには、プリセットの設定がされていません。」と表示され、チャンネルは変わりません。

数字ボタンで選局する

準備

- 本機とテレビの電源を入れて、テレビの入力を本機が接続されているビデオ入力に切り換えます。

数字ボタンで選局する

デジタル放送ではチャンネル番号を**数字(1〜10/0)**ボタンで直接入力して選局することができます。
選局したいチャンネル番号があらかじめわかっている場合に、3桁のチャンネル番号を入力して選局します。

例:地上デジタル放送のチャンネル番号101を選局する場合

1 BS、CS 1/2、地上デジタルボタンのいずれかを押して、デジタル放送の受信状態にする

(例):**地上デジタル**ボタンを押す。
テレビ画面に現在受信中のチャンネル番号や音声モードが表示されます。

2 番号入力ボタンを押す

テレビ画面にチャンネル番号を入力する画面が表示されます。

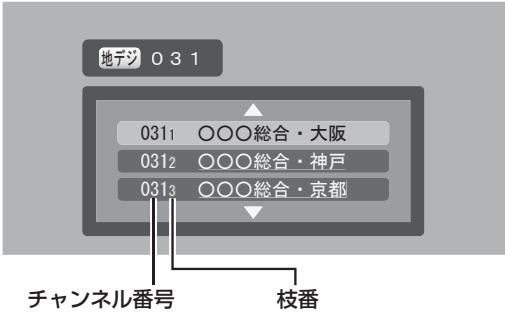
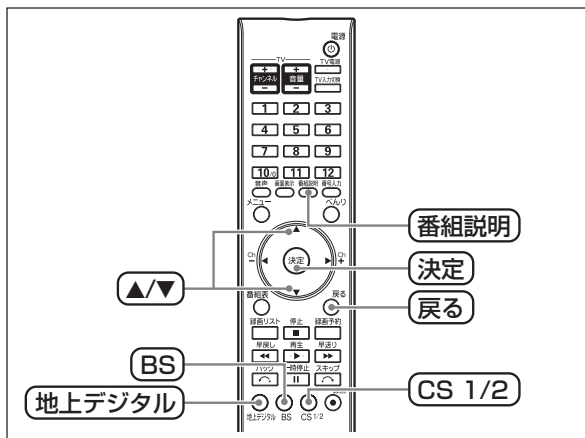
3 数字(1〜10/0)ボタンを押して、見たいチャンネルの番号を順に入力する

3桁の数字で入力してください。
(例):**1→0(10/0)→1**の順に押す。
押した番号のチャンネルが選局されます。

ちょっとこれを!

- チャンネル番号を正しく入力しなかったときや、約10秒以内につづきの番号を押さなかったときは、選局動作をしません。
- 110度CSデジタル放送画面では、CS1またはCS2の選択中の放送内でのみ選局することができます。CS1とCS2のネットワークをまたいで放送局を選局することはできません。

■ 地上デジタル放送でチャンネルが重複するとき

地上デジタル放送で域内/域外・両方のチャンネルが受信できる場合など、同じ3桁の番号でチャンネルが重複しているときは、「チャンネルが重複しています。どれかを選択してください。」とメッセージが出て、下図のようにどれかを選ぶ画面が表示されます。
▲/▼ ボタンを押してチャンネルを選び、**決定**ボタンを押すと選局します。

詳しい番組情報を見る

準備

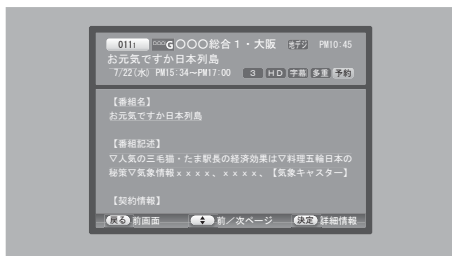
- 本機とテレビの電源を入れて、テレビの入力を本機が接続されているビデオ入力に切り換えます。
- **BS**、**CS 1/2**、**地上デジタル**ボタンのいずれかを押して、デジタル放送の受信状態にします。

番組の詳しい情報を文字で表示する

デジタル放送では、番組の内容など、より詳しい情報を文字で画面に表示することができます。

1 デジタル放送の受信中に、番組説明ボタンを押す

受信中の番組の番組内容が画面に表示されます。**戻る**ボタンを押すと番組内容は消えます。

- 番組内容は放送電波で送られてきます。
- 番組によって内容が異なります。

■ 番組内容の項目

番組名.............番組のなまえ
番組記述.........番組の内容など
契約情報.........無料、未契約、契約済みなど
コピー情報.....番組の録画･録音に関する情報
ジャンル.........番組のジャンル（ドラマ、ニュースなど）
信号.................走査線、音声などの情報
その他.............中止や延長、シリーズ番組の情報など

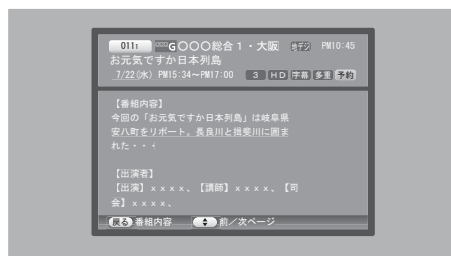
■ ページや項目を選んで見るときは

2 ▲/▼ ボタンを押して続きを表示させるまたは、前に戻る

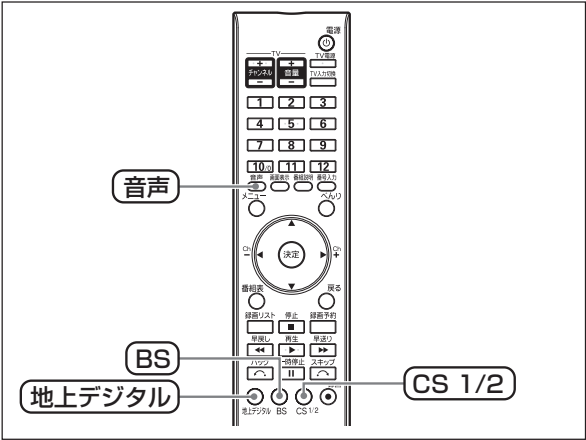
- 前/次ページが表示されているときは、▼ ボタンでページを送って続きを見ることができます。▲ ボタンを押すと前に戻ります。

3 決定ボタンを押す

「詳細情報」があるときは、番組内容や出演者の情報が表示されます。

- **戻る**ボタンを押すと番組内容の画面に戻ります。さらに押すと番組内容の画面が消えます。

ちょっとこれを！

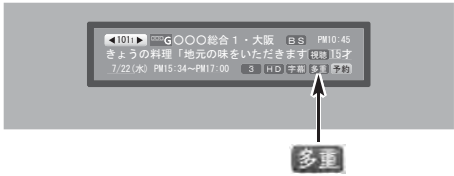
- 番組内容が表示されるまでには、多少の時間がかかることがあります。その間、画面には「番組情報を取得中です」と表示されます。番組内容が送られていない場合は「情報がありません。」と表示されます。
- 電子番組表（EPG）で選んだ将来の番組の内容を見るなど、番組内容は受信中の番組以外でも表示させることができます。

番組の音声を選ぶ

数種類の音声が同時に放送されている番組では、本機で選んで視聴することができます。

準備

- 本機とテレビの電源を入れて、テレビの入力を本機が接続されているビデオ入力に切り換えます。
- **BS、CS 1/2、地上デジタル**ボタンのいずれかを押して、デジタル放送の受信状態にします。

数種類の音声が放送されているときは

数種類の音声が放送されているときは信号選択のマーク（下図）が表示されます。

音声を切り換える

デジタル放送の受信中に音声ボタンを押して、表示が出ている間に希望の音声に切り換える

ボタンを押すと、現在選択中の音声が画面に表示されます。

■2カ国語などの二重音声の場合

ボタンを押すたびに「日本語」、「英語」、「日本語/英語」などに切り換わります（主音声が日本語/副音声が英語の場合）。

（例：日本語/英語の場合）

日本語 → 英語 → 日本語/英語

■音声モードがステレオ/モノラル/マルチステレオのとき

ボタンを押すたびに表示が切り換わり、それに合わせて音声が変わります。

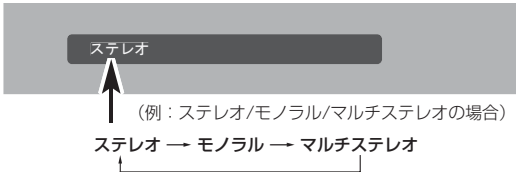
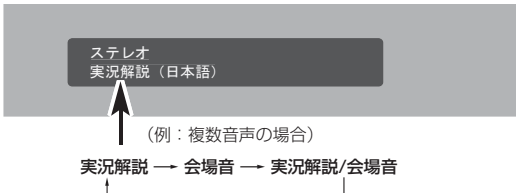
（例：ステレオ/モノラル/マルチステレオの場合）

ステレオ → モノラル → マルチステレオ

■デュアルモノラルなどの多重音声の場合

ボタンを押すたびに表示が切り換わり、それに合わせて音声が変わります。

（例：複数音声の場合）

実況解説 → 会場音 → 実況解説/会場音

■ステレオ

2チャンネル（左右）のステレオ放送。

■マルチステレオ

3チャンネル以上のステレオ放送で、最大5.1チャンネル（フロント左＋フロント右＋センター＋リア左＋リア右＋ウーハー）が放送できます。

■モノラル

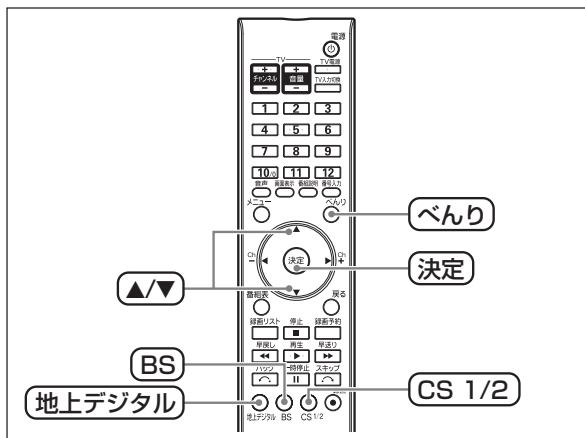
左右とも同じ音声でステレオではない音です。

■デュアルモノラル

複数のモノラル音声を同時に放送し、選んで受信します。多言語放送や実況解説などが考えられます。

ちょっとこれを！

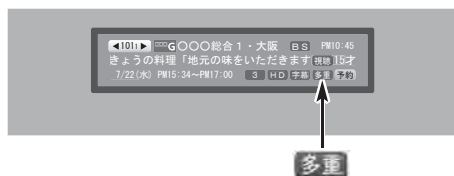
- 音声の表示は番組によって変わります。
- 番組からコマーシャルに切り換わったときなど、音声の種類が変わったときに、音が一瞬途切れることがあります。音声処理をデジタル信号でおこなっているためで、故障ではありません。
- デジタル放送におけるステレオ放送は、左右の切り換えができません。

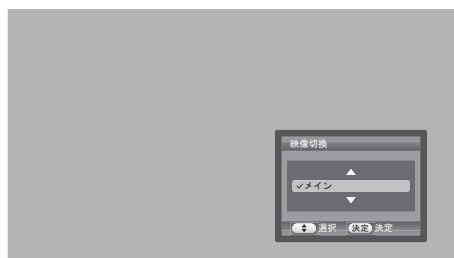
番組の映像を選ぶ

数種類の映像が同時に放送されている番組では、本機で選んで再生することができます。

準備

- 本機とテレビの電源を入れて、テレビの入力を本機が接続されているビデオ入力に切り換えます。
- **BS、CS 1/2、地上デジタル**ボタンのいずれかを押して、デジタル放送の受信状態にします。

数種類の映像があるときに切り換える

数種類の映像が放送されているときは信号選択のマーク（下図）が表示されます。

1 P9 操作2で「映像切換」を選び、決定ボタンを押す

映像切換の選択画面が表示され、現在の設定が表示されます。

2 ▲/▼ ボタンで希望の設定項目を選び、決定ボタンを押す

設定が変更されて、べんり機能表示が消えます。

ちょっとこれを！

- 映像の表示は番組によって変わります。
- 数種類の映像が放送されていないときに**べんり**ボタンを押した場合は、「映像切換」表示は暗く表示されて選択できません。

マルチビュー放送のときに切り換える

マルチビューテレビ放送は、複数の映像をひとつの番組内で同時放送するサービスです。

1 P9 操作2で「映像切換」を選び、決定ボタンを押す

映像切換の選択画面が表示され、現在の設定が表示されます。

2 ▲/▼ ボタンで希望の設定項目を選び、決定ボタンを押す

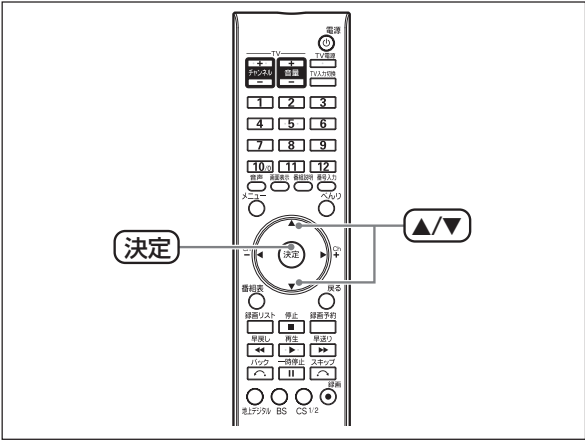
設定が変更されて、べんり機能表示が消えます。
マルチビュー放送の場合、映像に付いている音声も同時に切り換わります。

ご注意

- 本機ではマルチビュー放送を、べんり機能で切り換えて1つの画面ごとに表示します。それぞれの画面を同時に表示させることはできません。

ちょっとこれを！

- マルチビュー放送されていないときに**べんり**ボタンを押した場合は、「映像切換」表示は暗く表示されて選択できません。

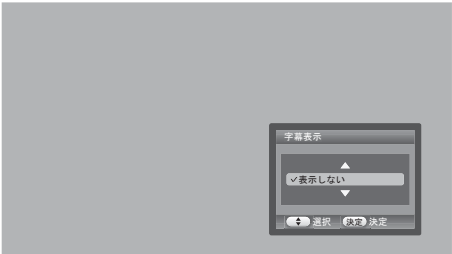
字幕を表示する

デジタル放送には字幕のついた番組があります。字幕のついた番組を受信したときは、字幕を画面に表示するように設定しておくことができます。
字幕が放送されているときは、字幕のマーク(下図)が表示されます。

字幕を表示するよう設定する

準備

- 本機とテレビの電源を入れて、テレビの入力を本機が接続されているビデオ入力に切り換えます。

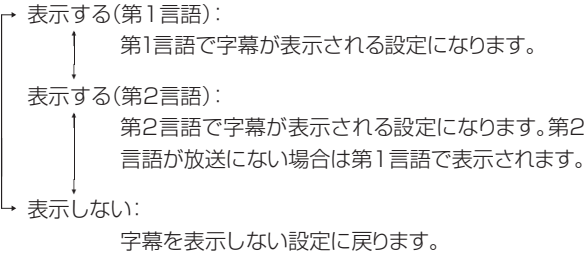
1 P9 操作2で「字幕表示」が選ばれているのを確認して、決定ボタンを押す

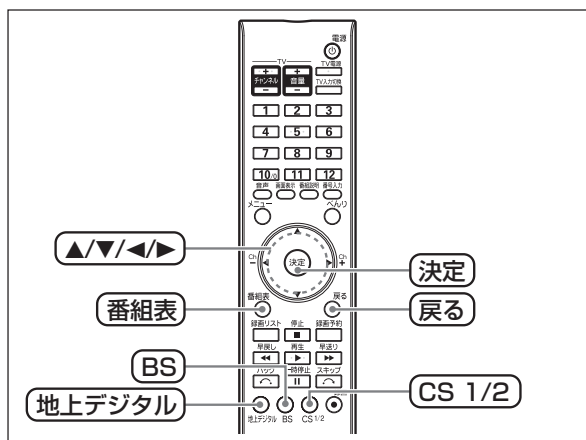
字幕表示の選択画面が表示され、現在の設定が表示されます。
(例): お買い上げ時は字幕を表示しない設定です。

2 ▲/▼ ボタンを押して希望の表示設定を選び、決定ボタンを押す

設定が変更されて、べんり機能表示が消えます。
以下のように切り換わります。

表示する(第1言語):
第1言語で字幕が表示される設定になります。

表示する(第2言語):
第2言語で字幕が表示される設定になります。第2言語が放送にない場合は第1言語で表示されます。

表示しない:
字幕を表示しない設定に戻ります。

ちょっとこれを!

- 字幕の内容は番組によって異なります。
- 字幕の大きさや位置は番組によって異なります。本機で変えることはできません。
- 字幕表示の設定は、設定メニューから変更することもできます。P75

電子番組表(EPG)を見る

デジタル放送の特長のひとつに電子番組表(EPG:電子番組ガイド)があります。電子番組表(EPG)を1週間先まで見ることができ、電子番組表(EPG)から選局したり、予約したりできます。

電子番組表(EPG)を表示する

準備

- 本機とテレビの電源を入れて、テレビの入力を本機が接続されているビデオ入力に切り換えます。

1 電子番組表(EPG)を表示するデジタル放送を受信する

電子番組表(EPG)はデジタル放送別に表示します。**BS、CS 1/2、地上デジタル**ボタンのいずれかを押して、電子番組表(EPG)を見たいデジタル放送に切り換えてください。

2 番組表ボタンを押す

電子番組表(EPG)画面が表示されます。

■ 電子番組表(EPG)から選局するには

電子番組表(EPG)の最上段に表示されているのが現在放送中の番組です。◀/▶ ボタンを押して番組を選び、**決定**ボタンを押すと番組を選局します。

■ 電子番組表(EPG)から予約するには

◀/▶ ボタンと ▼ を押してこれから先の番組を選び、**決定**ボタンを押すと、番組の予約画面に変わります。予約の操作をしてください。P35

■ 電子番組表(EPG)から情報を見るには

電子番組表(EPG)から番組を選び、サブメニューを表示させて番組の詳細情報を表示でき、選局や予約の前に内容確認ができます。P22

■ 電子番組表(EPG)の情報を更新するには

電子番組表(EPG)表示中に、**番組表**ボタンを押すと「データ取得中」を表示して、電子番組表(EPG)の情報を手動で取得・更新することができます。

3 戻るボタンを押す

電子番組表(EPG)画面が消えます。

■ 地上デジタル放送のとき

地上デジタル放送では、そのとき受信しているチャンネルの電子番組表(EPG)データしか取得・更新できません。(電源を切った状態のときに、受信できるチャンネルのデータを蓄積する仕組みになっています。)

- データ蓄積後に番組が変更されたときは、電子番組表(EPG)の内容と実際の放送とが異なる場合があります。

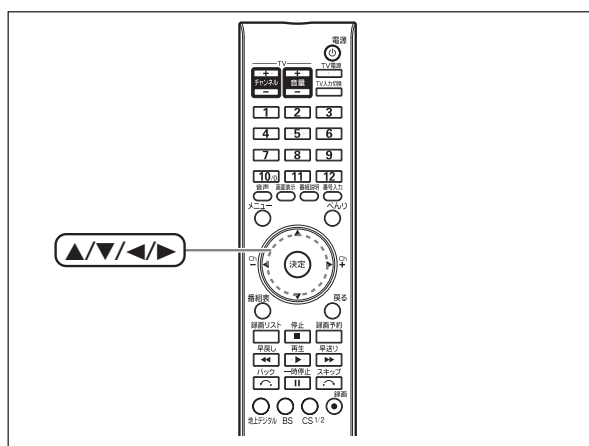
ちょっとこれを!

- データ取得のため、電子番組表(EPG)の内容を表示するまでに時間がかかる場合があります。
- 予約番組の録画中にも、電子番組表(EPG)を表示させることができます。
- 放送時間が未定の番組があるチャンネルなどは、正しく表示できない場合があります。
- 番組情報は、本機内部に事前に受信した内容が表示されます。お買い上げ時や電源を入れたときなどは、しばらく何も表示されないことがあります。
- 番組情報は送られていない場合もあります。番組情報が表示されていないときは、放送中の時間でも電子番組表(EPG)から選局できません。
- 番組間に細い棒状の枠が表示されている部分には、番組名を表示できない放送時間の短い番組が存在します。ただし、▲/▼ ボタンを押して枠を選択して番組名を表示することができます。

電子番組表(EPG)の見かた/使いかた

番組のイベント共有表示について

電子番組表(EPG)では、隣り合う複数のチャンネルで同じ番組が放送される場合、1つにまとめて表示されます(イベント共有表示)。このような番組を選局や予約したときは、放送局から指定された優先チャンネルが選局または予約されます。

● マルチ表示モードを切り換えて、サブチャンネルを含めた全てのチャンネルを表示することもできます。P23

■ 別のチャンネルの電子番組表(EPG)を見る

◀/▶ ボタンを押して、希望のチャンネルを選ぶ

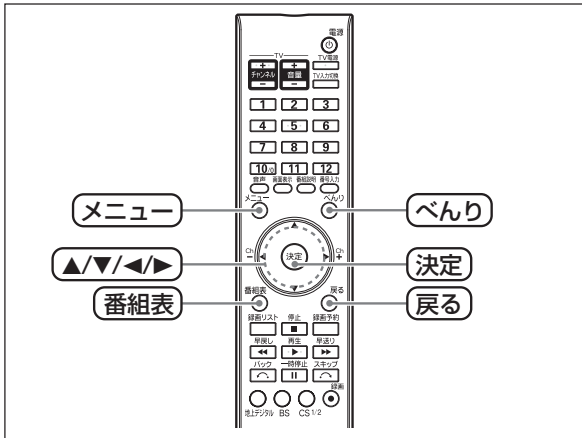
ボタンを押すと、電子番組表(EPG)が横方向に移り変わり、別のチャンネルの電子番組表(EPG)を見ることができます。

■ これから先の電子番組表(EPG)を見る

▼ ボタンを押して、これから先の電子番組表(EPG)に進む

▼ ボタンを押すと、これから先の電子番組表(EPG)が見られます。前の時間帯に戻すときは、▲ ボタンを押します。

ご注意

電子番組表(EPG)の画面は改善のため変更になる場合があります。

電子番組表(EPG)を見る

電子番組表(EPG)でのサブメニュー機能

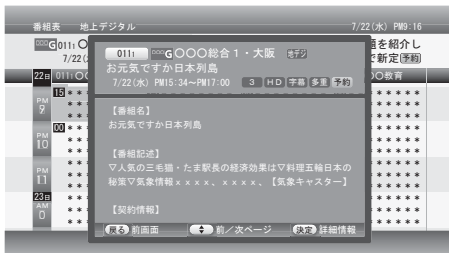
電子番組表(EPG)画面で**べんり**ボタンを押すと、次のような機能が使えます。

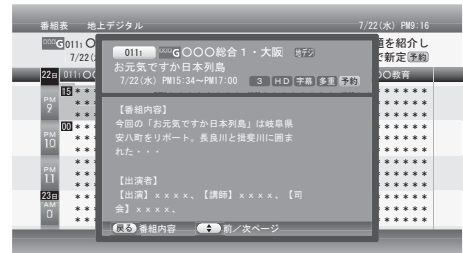
■ 番組内容を見る

1 電子番組表(EPG)画面で番組内容を見る番組を選び、べんりボタンを押す

サブメニューの画面が表示されます。

2「番組内容」が選ばれているのを確認して、決定ボタンを押す

電子番組表(EPG)で選ばれている番組の番組内容が画面に表示されます。

- 番組によって内容が異なります。
- 表示される内容については P16 をご覧ください。

- 前/次ページが表示されているときは、▼ ボタンでページを送って続きを見ることができます。▲ ボタンを押すと前に戻ります。
- 「詳細情報」があるときは、**決定**ボタンを押すと番組内容や出演者の内容が表示されます。**戻る**ボタンを押すと番組内容画面に戻ります。

3 戻るボタンを押す

電子番組表(EPG)画面に戻ります。

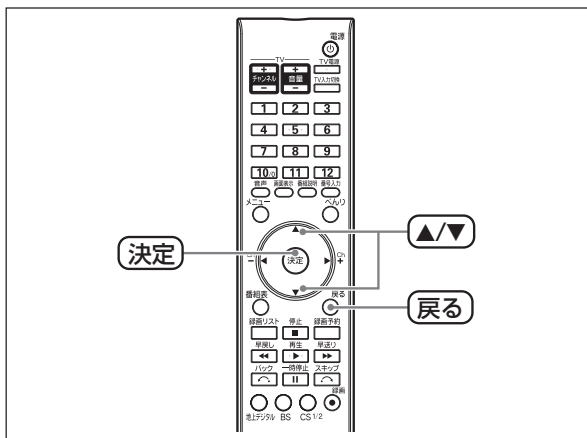
ちょっとこれを!

- 番組情報がないときに**べんり**ボタンを押した場合は、「番組内容」表示は暗く表示されて選択できません。

■ ページスクロールする

1 左記 操作**2**で ▲/▼ ボタンを押して「ページスクロール」を選び、決定ボタンを押す

ページスクロールモード画面が表示されます。

- ▼ ボタンを押すと4時間後の電子番組表(EPG)を表示します。▲ ボタンを押すと4時間前の電子番組表(EPG)を表示します。
  また、► ボタンを押すと4チャンネル分チャンネル番号が大きい方へジャンプします。◀ ボタンを押すと4チャンネル分チャンネル番号が小さい方へジャンプします。
- 画面に「翌日」が表示されるときは、**番組表**ボタンを押すと翌日の電子番組表(EPG)を表示します。「前日」が表示されるときは、**メニュー**ボタンで前日の電子番組表(EPG)を表示します。

2 戻るボタンを押す

ページスクロールモードを終了し、電子番組表(EPG)画面に戻ります。

■ 別の放送の番組表に切り換える

1 P22 操作2で ▲/▼ ボタンを押して「放送波」を選び、決定ボタンを押す

放送波の選択画面が表示されます。

- 現在選択されている放送波がチェックされています。

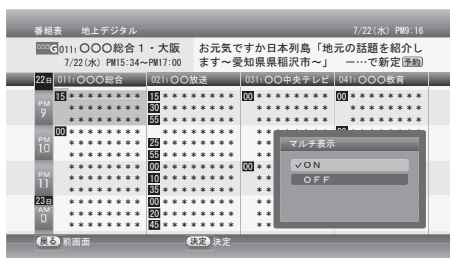
2 ▲/▼ ボタンを押して希望の放送波を選び、決定ボタンを押す

選んだ放送波の電子番組表(EPG)画面を表示します。

■ マルチ表示モードを切り換える

1 P22 操作2で ▲/▼ ボタンを押して「マルチ表示」を選び、決定ボタンを押す

マルチ表示モードの選択画面が表示されます。

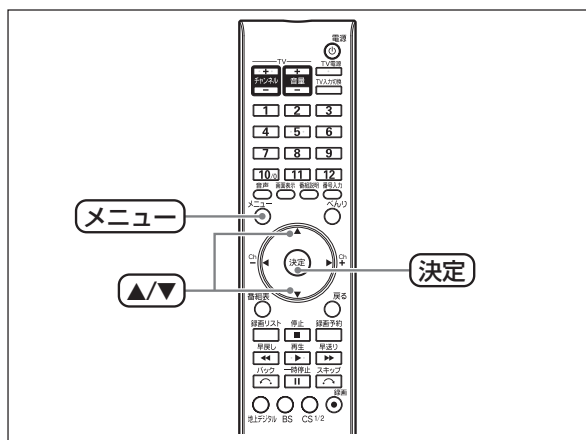
- 現在の設定がチェックされています。

2 ▲/▼ ボタンを押して希望の設定を選び、決定ボタンを押す

マルチ表示モードが設定され、電子番組表(EPG)画面に戻ります。

ON　：サブチャンネルも含め、全てのチャンネルを表示します。

OFF：メインチャンネルのみ表示します。

ちょっとこれを!

- チャンネル間に細い棒状の枠が表示されている場合は、サブチャンネルでメインチャンネルとは異なる内容の番組が放送されています。

放送中の番組を検索して見る

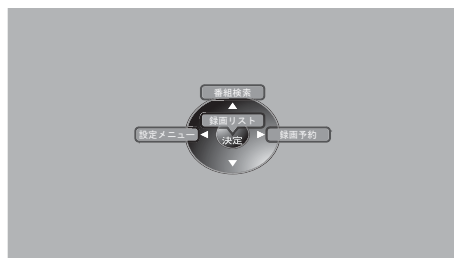
現在放送中の番組から、お好みのジャンル（大分類･中分類）や放送波を指定して、番組を検索して見ることができます。

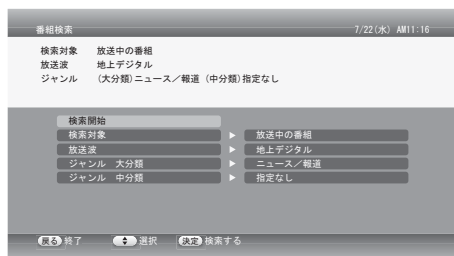
放送中の番組を検索して見る

準備

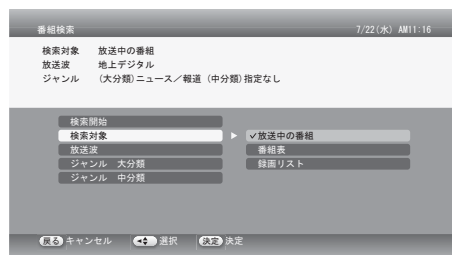
- 本機とテレビの電源を入れて、テレビの入力を本機が接続されているビデオ入力に切り換えます。

1 デジタル放送の受信中に、メニューボタンを押す

トップメニュー画面が表示されます。

2 ▲ ボタンを押す

番組検索の画面が表示されます。

3 ▲/▼ ボタンを押して「検索対象」を選び、決定ボタンを押す

検索対象の設定項目が選択されます。

- 現在の設定がチェックされています。

4 ▲/▼ ボタンを押して「放送中の番組」を選び、決定ボタンを押す

番組検索の画面に戻ります。

放送中の番組

現在放送中の番組を対象に検索します。開始日時／終了日時の指定はできません。

番組表

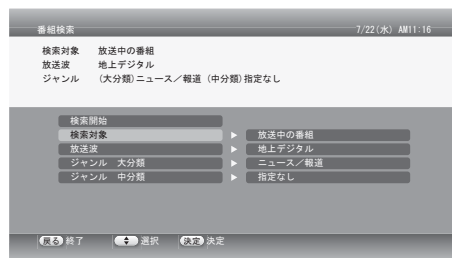
番組表に蓄積されているデータを対象に検索します。検索後、番組を指定して録画予約することができます。P37

録画リスト

録画済みのタイトル（番組）を対象に検索します。開始／終了の日にちのみ指定できます。検索後、タイトルを指定して再生することができます。P50

5 ▲/▼ ボタンを押して設定する項目を選び、決定ボタンを押す

選択した項目の設定項目が選択されます。

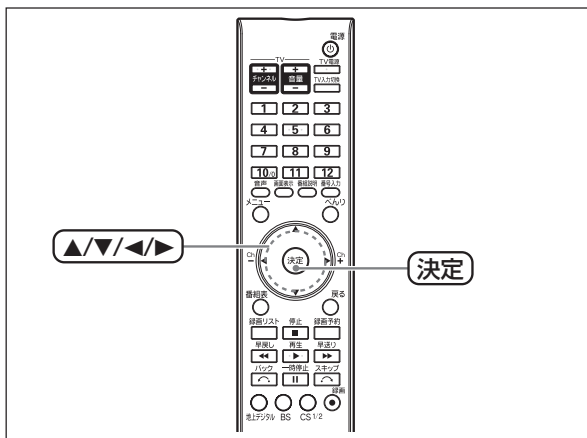
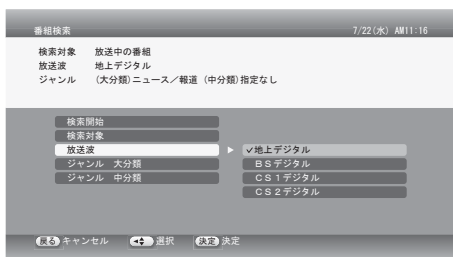
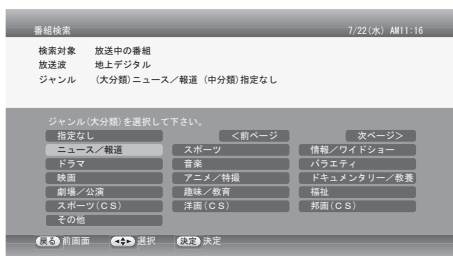
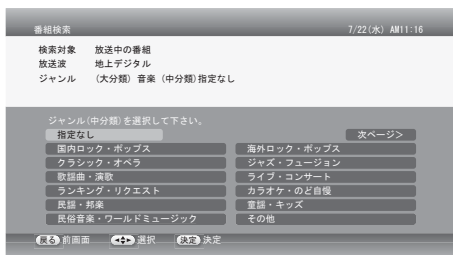
放送波

検索対象の放送波を設定します。

地上デジタルまたはBSデジタル、CS1デジタル、CS2デジタルから選択します。

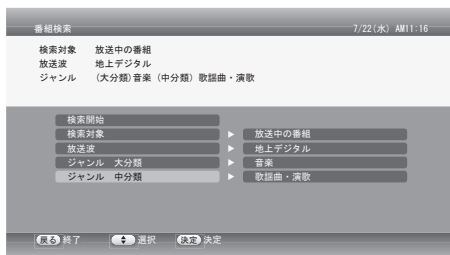
ジャンル　大分類／ジャンル　中分類

検索対象のジャンルを設定します。

画面に表示されるジャンルから選択します。

つづく

(例)：放送波を選択したとき

(例)：ジャンル　大分類を選択したとき

(例)：ジャンル　中分類を選択したとき

6 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して項目を選び、決定ボタンを押す

入力した項目が設定され、番組検索の画面に戻ります。

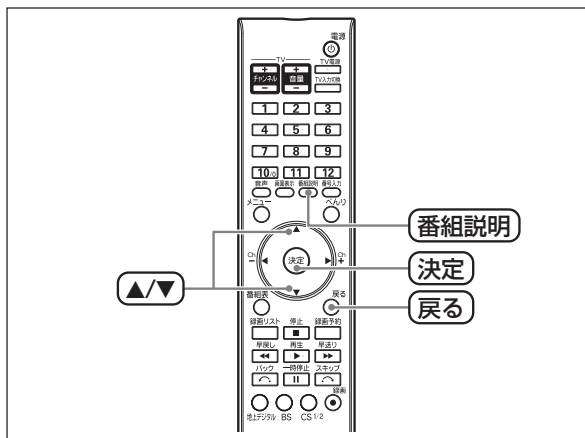
- ジャンルの選択画面でジャンルが1ページに収まらない場合は、次ページまたは前ページを選び、**決定**ボタンを押すとページを移動できます。
- ジャンルを「指定なし」に設定すると、全てのジャンルを対象に検索します。大分類を「指定なし」に設定した場合は、中分類を選択することはできません。
- 操作**5**、**6**を繰り返して全ての項目を設定します。

7 各項目の設定を終えたら、▲/▼ ボタンを押して「検索開始」を選び、決定ボタンを押す

検索中は「検索中・・・」が表示され、検索が終了すると現在放送中の番組を、指定した内容で検索した結果が表示されます。

8 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して見たい番組を選び、決定ボタンを押す

選択した番組の受信画面に切り換わります。

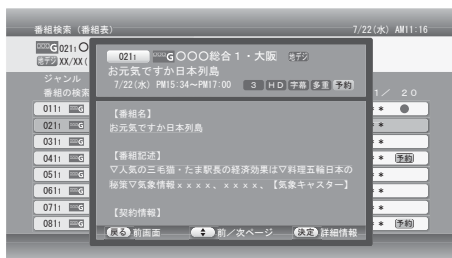
- 検索結果が1ページに収まらない場合は、◀ または ▶ ボタンを押すとページを移動できます。

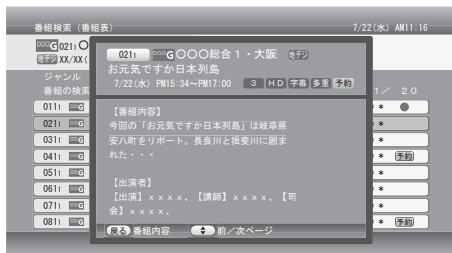
放送中の番組を検索して見る

ちょっとこれを！

● 検索結果の内容と実際の放送が異なる場合があります。
● 検索結果の最大表示件数は200件までです。

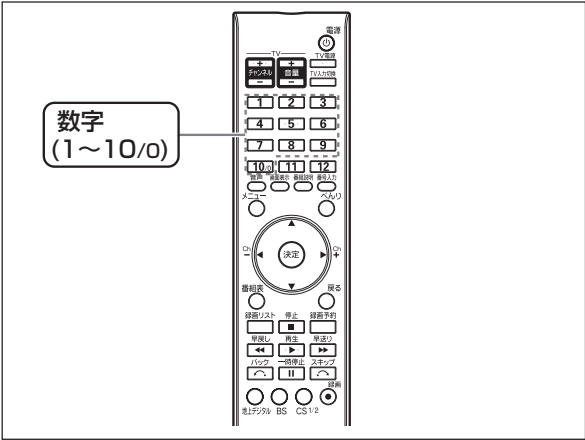
■ 番組内容を見る

検索結果の表示一覧画面で番組内容を見る番組を選び、番組説明ボタンを押す

選ばれている番組の番組内容が画面に表示されます。

- 番組によって内容が異なります。
- 表示される内容については P16 をご覧ください。

- 前/次ページが表示されているときは、▼ ボタンでページを送って続きを見ることができます。▲ ボタンを押すと前に戻ります。
- 「詳細情報」があるときは、**決定**ボタンを押すと番組内容や出演者の内容が表示されます。**戻る**ボタンを押すと番組内容画面に戻ります。

戻るボタンを押す

検索結果の表示一覧画面に戻ります。

視聴年齢制限がある番組を見る

お子さまに見せたくない番組などでは、視聴年齢制限を設定できます。放送側で設定された番組の視聴年齢が、本機で設定した視聴年齢よりも高いときは、暗証番号を入力しないと見られなくなります。

視聴年齢制限のある番組を視聴するには次の設定が必要です。

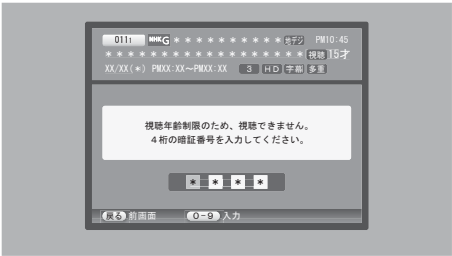
- 暗証番号を設定してください。P64
- 視聴可能年齢を設定してください。P66

視聴年齢制限がある番組を見る

準備

- 本機とテレビの電源を入れて、テレビの入力を本機が接続されているビデオ入力に切り換えます。

1 視聴年齢制限があるデジタル放送を受信する

暗証番号を入力する画面が表示されます。

2 数字(1～10/0)ボタンを押して、暗証番号を入力する

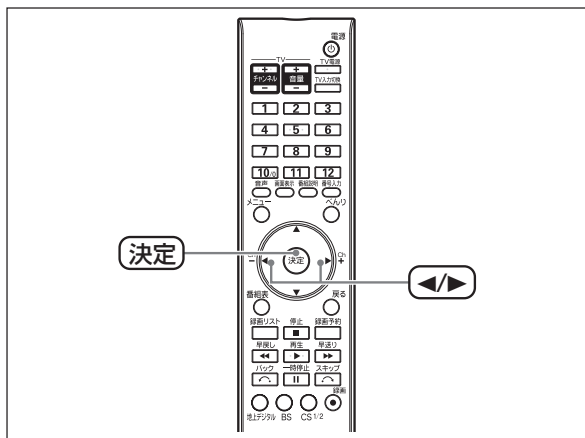
4桁の数字で入力してください。

(例):暗証番号「1234」を入力するとき･･･**1**→**2**→**3**→**4**の順に押す。

- 暗証番号は正しく入力してください。
- 暗証番号を入力すると視聴できるようになります。

ちょっとこれを!

- 本機の視聴可能年齢は設定なし、または4才～20才の間で設定できます。P66
  放送の視聴年齢制限が本機で設定した視聴可能年齢よりも高いとき、暗証番号を入力しないと視聴できなくする機能です。
- 視聴年齢制限のある番組を選ぶごとに暗証番号の入力が必要です。
- 視聴年齢制限のある番組を予約するときは暗証番号の入力が必要です。また、視聴年齢制限のある番組を時間指定予約で録画予約する場合も、暗証番号の入力が必要です。同様に入力してください。

その他の放送サービスを利用する

デジタル放送では、デジタルの特長を生かしたさまざまな形の番組が放送できるようになっています。

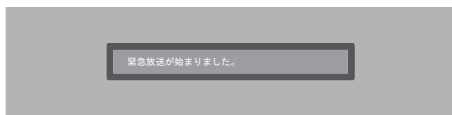
緊急放送を見るには

災害などの緊急放送をよりすみやかに受信できるようにするため、次のようになっています。

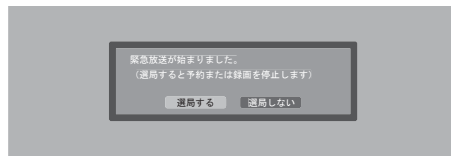
■「居住地域設定」をしてください

緊急放送は地域別に異なることがありますので、本機の購入・設置時にお住いの地域を設定しておいてください。「1.接続・準備編－かんたん設定で設置設定する」 P33 または「1.接続・準備編－「居住地域設定」を設定する」 P38 をご覧ください。
設定していないと正しい緊急放送が受信できません。

■ 受信中に緊急放送が始まると

受信中のデジタル放送で、予約番組の受信や録画の設定をしていないときに緊急放送が始まると、画面に「緊急放送が始まりました。」と表示され、自動で緊急放送に切り換えます。

受信中のデジタル放送で、予約番組の受信や録画中に緊急放送が始まると、画面に「緊急放送が始まりました。（選局すると予約または録画を中止します）」というメッセージといっしょに、選局する/しないを選ぶ表示が出ます。

◀/▶ ボタンを押して「選局する」を選び、決定ボタンを押すと緊急放送を受信することができます。

- 選局しないときは「選局しない」を選び、**決定**ボタンを押します。

緊急放送が終了すると、緊急放送の前のチャンネルに自動で戻ります。画面には「緊急放送が終了しましたので前のチャンネルを選局しました。」と表示されます。

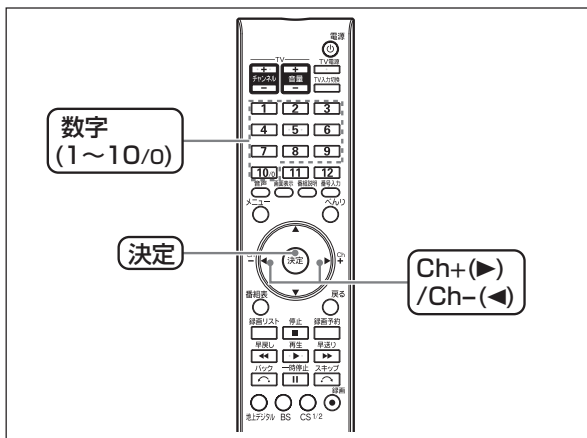
ちょっとこれを！

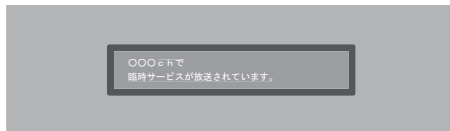
- 緊急放送以外でも受信地域を限定した番組が放送される場合があります。「居住地域設定」が正しく設定されていないと選局できませんのでご注意ください。

リレーサービスの番組を見るには

リレーサービスとは、番組の内容が予定の終了時間になっても終わらないとき、別のチャンネルで続きの放送をおこなうサービスです。リレーサービスがあるときは画面にメッセージが表示されます。

◀/▶ ボタンを押して「選局する」を選び、決定ボタンを押すと選局することができます。

- リレーサービスが選局され番組の続きを見ることができます。選局しないときは「選局しない」を選び、**決定**ボタンを押します。

臨時サービスの番組を見るには

放送中の番組に関連した臨時放送を別のチャンネルで放送することがあります。臨時放送が始まると画面に「○○○chで臨時サービスが放送されています。」と表示されます。

Ch＋(▶)またはCh−(◀)ボタンを押して選局します。

- **Ch＋**(▶)または**Ch−**(◀)ボタンを押して臨時放送が始まったチャンネルを選局すると、見ることができます。
- **数字(1～10/0)**ボタンでチャンネル番号を直接入力しても選局できます。

ちょっとこれを！

- 臨時放送が終了すると、臨時放送に変える前のチャンネルに自動で戻ります。画面には「臨時サービスが終了しましたので前のチャンネルを選局しました。」と表示されます。

録画する前に

本機で使用できるiVDR

ご注意

- 本機ではセキュア対応のiVDR-S　　　　　のみ使用することができます。セキュア非対応のiVDR　　　は本機で使用できません。
- 本機での動作が確認されている日立マクセル製のiVDR　　　を使うことをおすすめします。それ以外は、性能を十分に発揮できない場合があります。

	マーク（ロゴ）	記録内容	iVDRの容量※
iVDR-S	iVDR S	デジタル放送（動画）	80GB
			120GB
			160GB
			250GB
			320GB

※ 2009年4月現在

ちょっとこれを！

- iVDRへの録画は、VBR（可変ビットレート）で録画されるため、録画する内容によって録画可能時間が異なります。
  例：iVDRの容量が160GBの場合
  「HD（ハイビジョン画質）」･･･ 約14時間
  「SD（標準画質）」･････････ 約42時間
  また、表示される残容量と実際に録画できる時間が異なることがあります。
- 1つのiVDRに録画できる番組の数は最大200タイトルまでです。
- 連続録画時間は最大10時間ですが、10時間を超えるごとに新しいタイトルが追加されます。
- iVDRが起動するまでは、録画や再生などiVDRにアクセスする操作はできません。起動中のメッセージが出る場合は、しばらく待ってから操作してください。
- フォーマットされていないiVDRを挿入した場合は、画面の指示に従ってiVDRの初期化を実行してください。P70

録画画質について

録画画質は切り換えることができません。

本機は、ハイビジョン放送を録画する場合は自動的に「HD」画質、標準放送を録画する場合は自動的に「SD」画質で録画されます。また、本機ではハイビジョンの画質や5.1サラウンド、2カ国語（二重音声）などの音声をそのまま録画します。（2カ国語放送は再生時に音声を選択できます。）

コピー制御信号について

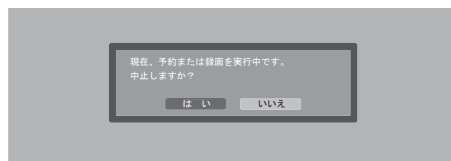
ほとんどのデジタル放送の番組には著作権保護のため「ダビング10」や「1回だけ録画可能（コピーワンス）」、「録画禁止」のいずれかのコピー制御信号※が入って送信されています。
本機は、SAFIA（Security Architecture For Intelligent Attachment device）著作権保護技術を採用しています。SAFIAとは、SAFIAライセンスグループが提供するデジタルTVやデジタルオーディオ等のコンテンツ保護技術です。
コピー制限付き番組はセキュア対応のiVDR-Sで録画することができます。本機で「ダビング10」の番組を録画した場合は、「1回だけ録画可能（コピーワンス）」の番組と同様の扱いとなります。
※ 一部CATV放送も含みます。

ワンタッチ録画を停止するには

以下の二通りの方法で実行中の録画を停止することができます。

■ べんり機能から停止する

1 P9 **操作2で ▲/▼ ボタンを押して「予約・録画を停止」を選び、決定ボタンを押す**

予約または録画停止の確認画面が表示されます。

2 **◀/▶ ボタンを押して「はい」を選び、決定ボタンを押す**

「予約または録画を中止しました。」と表示され、録画が停止します。

■ ■ 停止ボタンで停止する

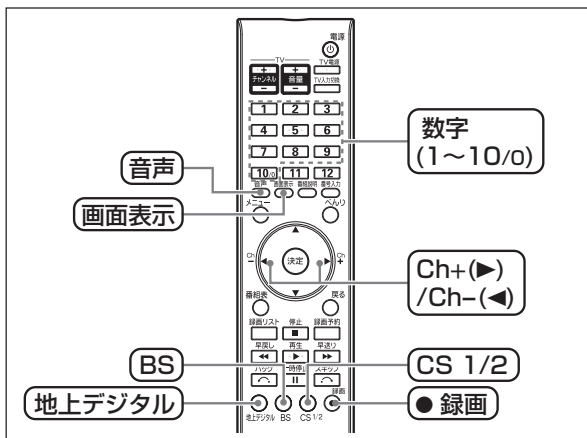
1 **■ 停止ボタンを押す**

テレビ画面に「録画中です。もう一度「停止」キーを押すと録画を停止します。」と表示されます。

2 **メッセージ表示中に、もう一度 ■ 停止ボタンを押す**

テレビ画面に「録画を停止しました。」と「■ 録画停止中」が表示され、録画が停止します。

- 録画情報をiVDRに記録するため、録画完了に少し時間がかかります。

テレビ番組を録画する

ワンタッチ録画する

iVDR（カセットハードディスク）にテレビ番組を録画します。
また、視聴中の番組を録画する場合は、● **録画**ボタンを押すだけのワンタッチで録画できます。

準備

● 本機とテレビの電源を入れて、テレビの入力を本機が接続されているビデオ入力に切り換えます。

1 BSまたはCS 1/2、地上デジタルボタンのいずれかを押して、録画する放送を選ぶ

2 Ch+(▶)またはCh−(◀)ボタンを押して、録画する番組を選ぶ

● 録画する番組は**数字(1～10/0)**ボタンでチャンネルの番号を直接入力しても選局できます。

3 ● 録画ボタンを押す

iVDRランプが赤色に点灯し、テレビ画面に「● ○○録画中」と録画モードが表示され、録画が始まります。

例：地上デジタル放送受信中のとき

● **画面表示**ボタンを押すと、録画状態や番組情報が表示されます。

ちょっとこれを！

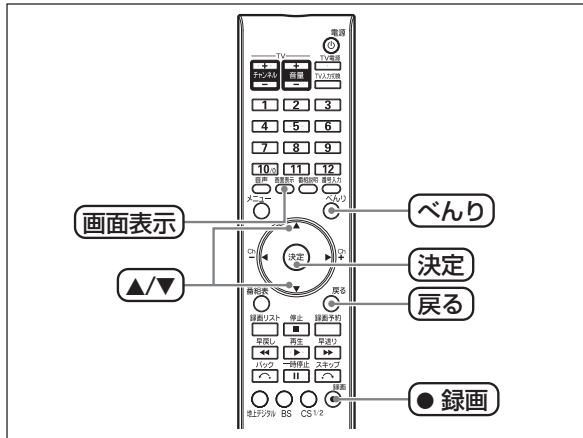
- 録画が禁止されている番組は録画できません。
- 録画中に録画が禁止されている番組になると録画を停止します。それまでの内容がiVDRに録画されます。
- 再生中や録画予約の動作を開始している場合（開始時間まで約2分以内）は、録画を開始することはできません。
- 録画中に予約の開始時刻になると予約が優先され、それまでの録画は停止します。
- 約15秒以下の録画はできません。録画開始から15秒以内に録画を停止した場合は、録画は保存されません。
- 録画中でもiVDR内の別タイトルを再生することができます。P57
- iVDRの録画を終了するのに少し時間がかかります。
- iVDRに録画したタイトルを何度も編集した場合、録画可能時間が短くなることがあります。
- iVDRの残容量を確かめてから、録画を開始してください。P32
- iVDRの録画可能時間内で、最大200タイトルまで録画できます。
- 最大タイトル数を超えた場合やiVDRの残容量がなくなった場合は録画を停止します。
- 録画したタイトルには放送番組毎に自動的にタイトル名が付きます。デジタル放送を録画したとき記録されるタイトル名は、番組名となり、日付や録画開始日時、録画時間、放送の種類（地Aなど）、チャンネルなども記録されます。
- 残量表示が少ないときは、あらかじめ不要な番組を消去し、余裕がある状態で録画してください。
- ワンタッチ録画中は電源を切ることはできません。
- 停電などの原因により録画が途中で中断された場合、再び電源を入れても録画は再開されません。また、録画された番組を正しく再生できないことがあります。
- 未契約のチャンネルで無料放送などを録画中に、無料ではない番組に切り換わったときは、録画自体は継続されますが無料ではない番組は録画されません。

■ 録画する音声を切り換えるには

デジタル放送を録画するときに記録する音声を選んで録画することができます。

録画する番組を視聴中に、音声ボタンを押す

● 詳しくは「番組の音声を選ぶ」P17 をご覧ください。

テレビ番組を録画する

録画モードを切り換える

録画中に、● 録画ボタンを押して録画モードを選ぶ

テレビ画面に現在の設定が表示されます。設定が表示中に ● **録画**ボタンを押すと、押すたびに、録画モードが切り換わります。

番組終了まで録画⟷連続録画

番組終了まで録画
録画中の番組が終了すると、自動的に録画を停止します。
連続録画
同じチャンネルを連続録画します。

ご注意

- **iVDR　　　に録画可能な時間が残っている場合でも、連続して録画できるのは1タイトルあたり10時間までです。10時間を超えるごとに新しいタイトルが追加されます。そのとき、各タイトルの終わりの部分(数秒〜数分)は録画されません。**

ちょっとこれを！

- 最大タイトル数を超えた場合やiVDRの残容量がなくなった場合は録画を停止します。
- 録画中の番組の終了時刻約20秒前から終了時刻までは、録画モードを切り換えできません。

iVDRの残り容量を確かめる

1 P9 操作2で ▲/▼ ボタンを押して「iVDR残容量」を選び、決定ボタンを押す

iVDR残容量の画面が表示されます。

- 確認後は**戻る**ボタンを押すとべんり機能画面に戻ります。もう一度、**戻る**または**べんり**ボタンを押してべんり機能画面を消します。

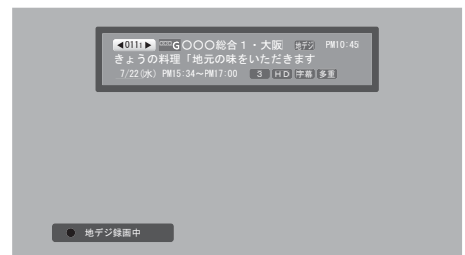
ちょっとこれを！

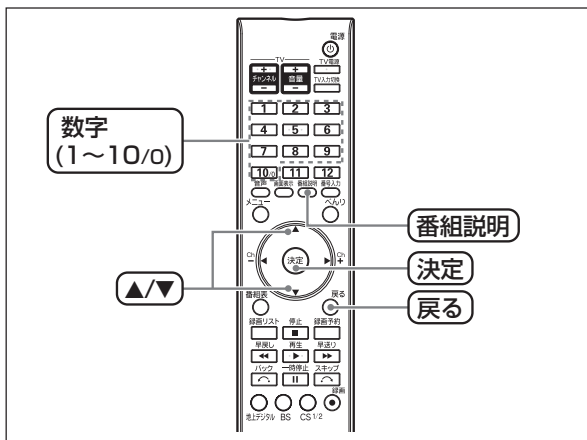
- 画面に表示される残容量は目安です。

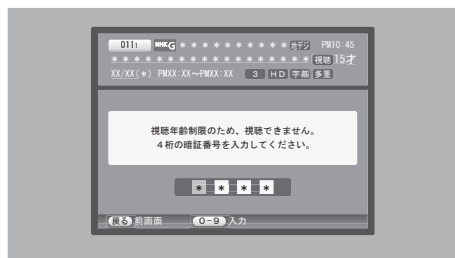
番組の情報を見る

録画中に、画面表示ボタンを押す

約5秒間バナー表示と「● ○○録画中」が表示されます。

- バナー表示については「デジタル放送の画面表示」P10 をご覧ください。

ちょっとこれを！

- 表示の内容は放送局や番組によって異なる場合があります。
- 受信時のバナーに表示される「HD」、「SD」は、放送の種類（ハイビジョン放送、標準放送）を示すもので、本機を接続したテレビで映したときの画質を示すものではありません。

録画中に視聴年齢制限がある番組に切り換わったときは

録画中に放送側で設定された番組の視聴年齢が、本機で設定した視聴年齢よりも高い番組に切り換わったときは、暗証番号を入力する画面が表示されます。

数字(1～10/0)ボタンを押して、暗証番号を入力すると番組を録画することができます。

4桁の数字で入力してください。
(例):暗証番号「1234」を入力するとき･･･**1**→**2**→**3**　→**4**の順に押す。

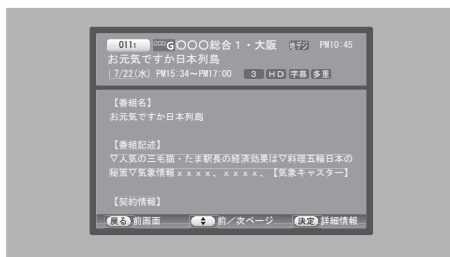
- 暗証番号は正しく入力してください。
- 暗証番号を入力すると番組を録画できるようになります。

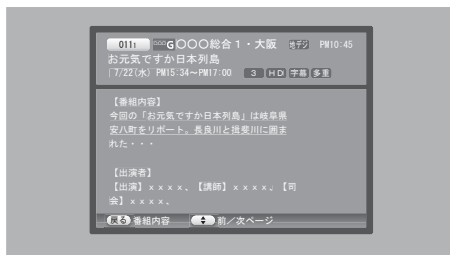
ちょっとこれを!

- 暗証番号を入力しない場合は、録画自体は継続されますが視聴年齢制限がある番組は録画されません。
- 視聴年齢制限のある番組に切り換わるごとに暗証番号の入力が必要です。

録画中の番組の詳しい情報を文字で表示する

録画中に番組説明ボタンを押す

録画中の番組の番組内容が画面に表示されます。

- 番組によって内容が異なります。
- 表示される内容については P16 をご覧ください。

- 前/次ページが表示されているときは、▼ ボタンでページを送って続きを見ることができます。▲ ボタンを押すと前に戻ります。
- 「詳細情報」があるときは、**決定**ボタンを押すと番組内容や出演者の内容が表示されます。**戻る**ボタンを押すと番組内容画面に戻ります。

戻るボタンを押す

録画中の番組の受信画面に戻ります。

ちょっとこれを!

- 番組内容画面表示中に番組が終了した場合は、番組内容画面が消えます。

はじめに
放送を楽しむ
録画する
再生する
編集する
機能設定
その他

録画予約する前に

予約についてのご注意

- **録画禁止の番組を録画予約することはできません。**
- 以下の場合は「電子番組表（EPG）から録画予約する」または「ジャンルや日時を指定して録画予約する」では正しく録画することができません。
  - ◆ 録画開始時刻に電波状況が悪いなど、番組が受信できないとき
  - ◆ 予約番組の開始時刻が変わったとき（開始時刻の変更に追従して録画できるように設定できます P71 ）
  - ◆ 放送時間が未定の番組があるチャンネルのとき
  - ◆ 録画予約中の番組の終了時刻が変更になり、次の予約と重なったとき（先に録画中の番組の録画終了処理時点が、次に予約した番組の終了時間前の場合、遅れて次の録画予約をその時点から開始します）（先に録画中の番組の録画終了処理時点が、次に予約した番組の終了時間後の場合、次の予約は破棄されます）
- 録画が終了するのに少し時間がかかるため、2つの番組を連続して録画予約した場合、1つ目の番組の終わりの部分（数秒〜数分）が録画されません。
- iVDRのフォーマット中は、動作が終了し録画が可能になるまで録画予約が開始されません。
- 録画中に予約の開始時刻になると予約が優先され、それまでの録画は停止します。
- 再生中に予約の開始時刻になると再生を継続したまま、録画予約を開始します。
- 録画予約中の番組の終了時刻が変更になり、最大録画時間を超えるようになった場合は、一旦録画を停止して10時間を超えるごとに新しいタイトルが追加されます。
- 録画予約中に最大タイトル数を超えた場合やiVDRの残容量がなくなった場合は録画を停止します。
- 録画予約中に本体の ⏻（電源）ボタンまたはリモコンの ⏻ **電源**ボタンを押した場合は、**電源**ランプが赤色に点灯してスタンバイ状態になりますが、録画予約は続きます。

■ 録画予約した番組が始まると...

- 本機で放送を視聴していたときは、予約番組の開始が近づくと「まもなく予約を開始します。」とメッセージが表示され、予約した番組のチャンネルに自動で切り換えます。
- 録画予約中は、その予約の変更をおこなうことはできません。

■ 録画予約した番組が終わると...

- 録画したタイトルには自動的にタイトル名が付きます。
  記録されるタイトル名は、電子番組表（EPG）から取得した番組名（最大40文字）になります。

■ 予約できる番組数について

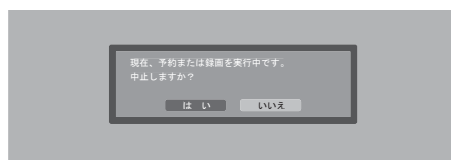
- 最大24番組（件）、1ヶ月先まで予約できます。

予約番組一覧を見る

録画予約した番組や内容の一覧を見るときは、「一覧表から録画予約の確認・変更・取り消しする」 P46 の操作**1**、**2**をおこないます。

実行中の録画予約を中止するには

1 **P9 操作2で ▲/▼ ボタンを押して「予約・録画を停止」を選び、決定ボタンを押す**

予約または録画停止の確認画面が表示されます。

2 **◀/▶ ボタンを押して「はい」を選び、決定ボタンを押す**

「予約または録画を中止しました。」と表示され、録画が停止します。

ちょっとこれを！

- 録画予約中でもiVDR内の別タイトルを再生することができます。
- 録画予約中に ■ **停止**ボタンを押すと、テレビ画面に「予約録画実行中です。」と表示され、録画予約を停止することはできません。

電子番組表(EPG)から録画予約する つづく

電子番組表(EPG)から録画予約する

デジタル放送の番組を電子番組表(EPG:電子番組ガイド)から予約できます。「ジャンルや日時を指定して録画予約する」P37、「時間指定予約で録画予約する」P42 と合わせて、最大24番組まで予約できます。
電子番組表(EPG)は1週間先まで見ることができます。
録画したい番組の放送開始時刻直前まで録画予約が可能です。

準備

- 本機とテレビの電源を入れて、テレビの入力を本機が接続されているビデオ入力に切り換えます。

1 BSまたはCS 1/2、地上デジタルボタンのいずれかを押して、予約する放送を選ぶ

電子番組表(EPG)はデジタル放送別に表示します。**BS**、**CS 1/2**、**地上デジタル**ボタンのいずれかを押して、予約したいデジタル放送に切り換えてください。

2 録画予約ボタンを押す

録画予約のメニュー画面が表示されます。

- **メニュー**ボタンを押してトップメニュー画面を表示させた後、▶ ボタンを押して録画予約のメニュー画面を表示させることもできます。

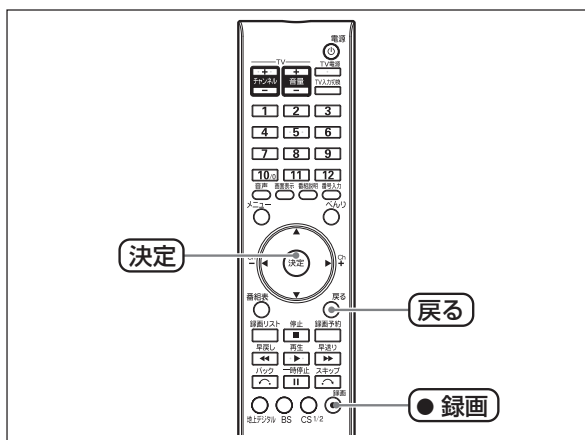
3 「番組表から探す」が選ばれているのを確認して、決定ボタンを押す

電子番組表(EPG)の画面が表示されます。

- 放送開始時間前の番組を録画予約する場合は、**番組表**ボタンを押して電子番組表(EPG)を表示させて録画予約することもできます。

4 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して予約する番組を選び、決定ボタンを押す

予約設定の画面が表示され、番組名や録画日時が表示されます。内容を確認してください。

- 電子番組表(EPG)での操作のしかたは「電子番組表(EPG)を見る」P20 をご覧ください。
- 未契約の番組を選択した場合は、「未契約番組のため、予約できません。」と表示されます。**戻る**ボタンを押して電子番組表(EPG)の画面に戻り、番組を選び直してください。

電子番組表（EPG）から録画予約する

5 「録画予約する」が選ばれているのを確認して、決定ボタンを押す

「録画予約しました。」と数秒表示され、録画予約が設定されます。

- 録画予約が登録されると予約ランプが青色に点灯します。

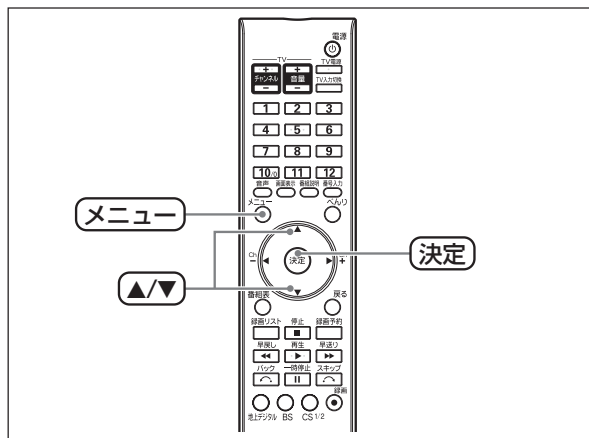
6 戻るボタンを押す

受信画面に戻ります。

ちょっとこれを！

- 電子番組表（EPG）の内容と実際の放送が異なる場合があります。
- 現在放送中の番組は電子番組表（EPG）からは録画予約できません。● **録画**ボタンを押してワンタッチ録画する P31 か、時間指定予約 P42 をおこなってください。
- 本機にはチャンネルと時間帯を指定しておこなう時間指定予約機能もあります。P42
- 録画予約のときや実行中の予約を中止するときなど、「録画予約する前に」のページもよくお読みください。P34

ジャンルや日時を指定して録画予約する

つづく

ジャンルや日時を指定して録画予約する

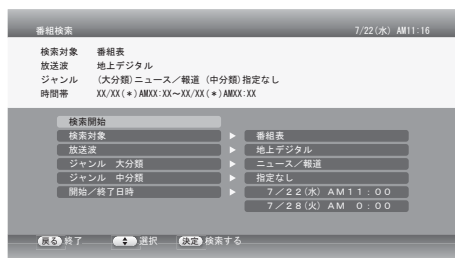
デジタル放送の番組から、お好みのジャンル（大分類･中分類）や指定日時に合う番組を検索して予約できます。「電子番組表（EPG）から録画予約する」 P35 、「時間指定予約で録画予約する」 P42 と合わせて、最大24番組まで予約できます。

準備

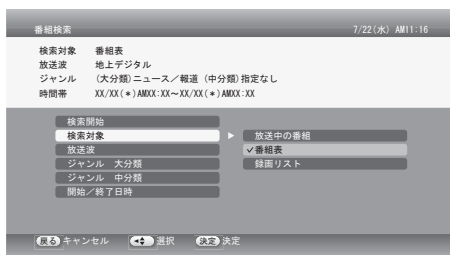
● 本機とテレビの電源を入れて、テレビの入力を本機が接続されているビデオ入力に切り換えます。

1 P35 操作3で ▲/▼ ボタンを押して「番組を検索する」を選び、決定ボタンを押す

番組検索の画面が表示されます。

● **メニュー**ボタンを押してトップメニュー画面を表示させた後、▲ ボタンを押して番組検索の画面を表示させることもできます。

2 ▲/▼ ボタンを押して「検索対象」を選び、決定ボタンを押す

検索対象の設定項目が選択されます。

● 現在の設定がチェックされています。

3 ▲/▼ ボタンを押して「番組表」を選び、決定ボタンを押す

番組検索の画面に戻ります。

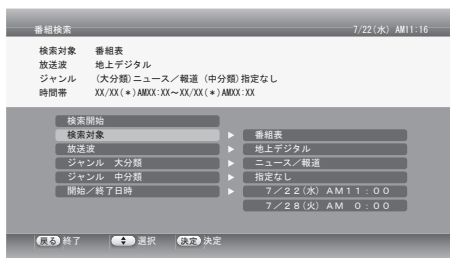
放送中の番組

現在放送中の番組を対象に検索します。開始日時／終了日時の指定はできません。 P24

番組表

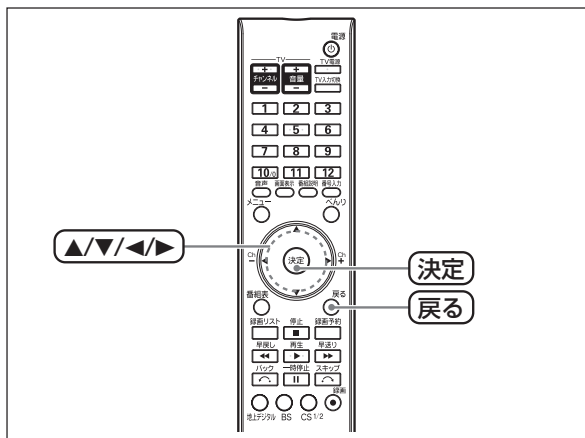
番組表に蓄積されているデータを対象に検索します。検索後、番組を指定して録画予約することができます。

録画リスト

録画済みのタイトル（番組）を対象に検索します。開始／終了の日にちのみ指定できます。検索後、タイトルを指定して再生することができます。 P50

ジャンルや日時を指定して録画予約する

4 ▲/▼ ボタンを押して設定する項目を選び、決定ボタンを押す

選択した項目の設定項目が選択されます。

放送波

検索対象の放送波を設定します。地上デジタルまたはBSデジタル、CS1デジタル、CS2デジタルから選択します。P24、25

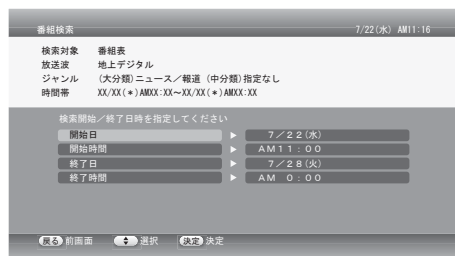
ジャンル　大分類／ジャンル　中分類

検索対象のジャンルを設定します。画面に表示されるジャンルから選択します。P24 、25

開始／終了日時

検索対象の日時を設定します。開始日、開始時間、終了日、終了時間を選択します。

- 開始／終了日時を選択して**決定**ボタンを押した場合は、検索開始／終了日時の設定項目選択画面が表示されます。開始日、開始時間、終了日、終了時間をそれぞれ設定してください。

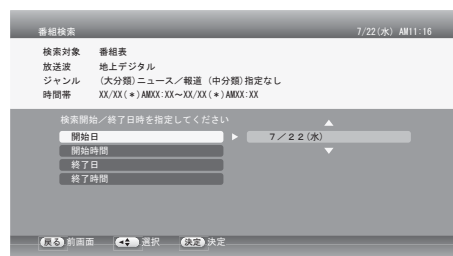
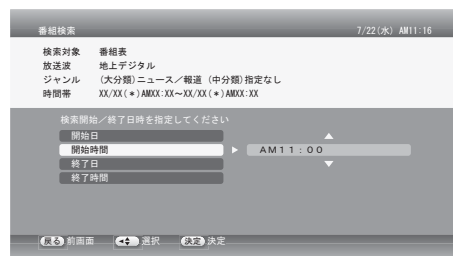
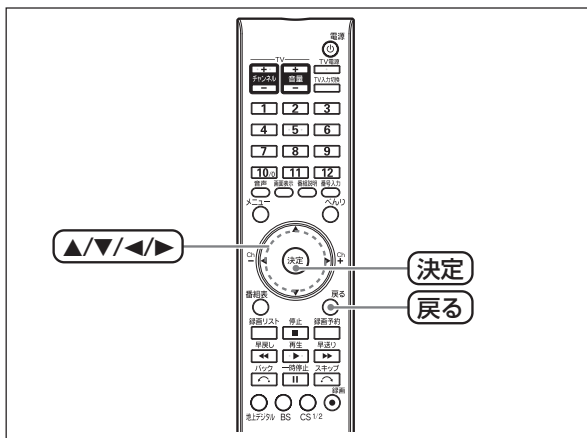
（例）：開始／終了日時を選択したとき

5 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して項目を選び、決定ボタンを押す

入力した項目が設定され、番組検索の画面に戻ります。

- ジャンルの選択画面でジャンルが1ページに収まらない場合は、次ページまたは前ページを選び、**決定**ボタンを押すとページを移動できます。
- ジャンルを「指定なし」に設定すると、全てのジャンルを対象に検索します。大分類を「指定なし」に設定した場合は、中分類を選択することはできません。
- 開始日または終了日を設定するには、▲/▼ ボタンを押して「開始日」または「終了日」を選び、**決定**ボタンを押すと日にちの選択項目が表示されます。▲/▼ ボタンを押して日にちを選び、**決定**ボタンを押してください。
  開始時間または終了時間を設定するには、▲/▼ ボタンを押して「開始時間」または「終了時間」を選び、**決定**ボタンを押すと時間の指定項目が表示されます。▲/▼ ボタンを押して時間を選び、**決定**ボタンを押してください。時間は、1時間単位で設定します。
  開始／終了日時を設定後は、**戻る**ボタン押して番組検索の画面に戻ります。
- 操作**4**、**5**を繰り返して全ての項目を設定します。

（例）：開始日を選択したとき

（例）：開始時間を選択したとき

つづく

6 各項目の設定を終えたら、▲/▼ ボタンを押して「検索開始」を選び、決定ボタンを押す

番組表に蓄積されているデジタル放送の番組を、指定した内容で検索した結果が番組検索の一覧画面に表示されます。

● 既に録画予約が登録されている番組には「予約」、現在録画中の番組には「●」が表示されます。

番組検索（番組表）　7/22(水) AM11:16

000G 0111 ○○○総合１・大阪　地デジ XX/XX(＊) AMXX:XX～PMXX:XX
きょうの料理「地元の味をいただきます～愛知県県稲沢市～」　－ぎんなん…で新定

ジャンル　（大分類）ニュース／報道　（中分類）指定なし
番組の検索が終了しました。（検索結果：２００件）　１／２００

0111	000G	7/22(水) AM10:34～	＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊	●
0211	000G	7/22(水) AM10:45～	＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊	
0311	000G	7/22(水) AM10:45～	＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊	
0411	000G	7/22(水) AM10:55～	＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊	予約
0511	000G	7/22(水) AM10:55～	＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊	
0611	000G	7/22(水) AM11:00～	＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊	
0711	000G	7/22(水) AM11:00～	＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊	
0811	000G	7/22(水) AM11:10～	＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊	予約

戻る 前画面　◆ 選択　◀▶ 前／次ページ　決定 番組を見る　番組説明 番組内容

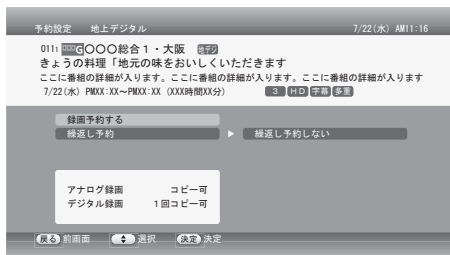
■ CSデジタル放送のときは

● 検索が終了するまでにかなりの時間がかかる場合があります。この場合は、「電子番組表(EPG)から録画予約する」P35 や「時間指定予約で録画予約する」P42 で録画予約してください。

7 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して予約する番組を選び、決定ボタンを押す

予約設定の画面が表示され、番組名や録画日時が表示されます。内容を確認してください。

● 検索結果が1ページに収まらない場合は、◀ または ▶ ボタンを押すとページを移動できます。

● 未契約の番組を選択した場合は、「未契約番組のため、予約できません。」と表示されます。**戻る**ボタンを押して番組検索の一覧画面に戻り、番組を選び直してください。

8 「録画予約する」が選ばれているのを確認して、決定ボタンを押す

「録画予約しました。」と数秒表示され、録画予約が設定されます。

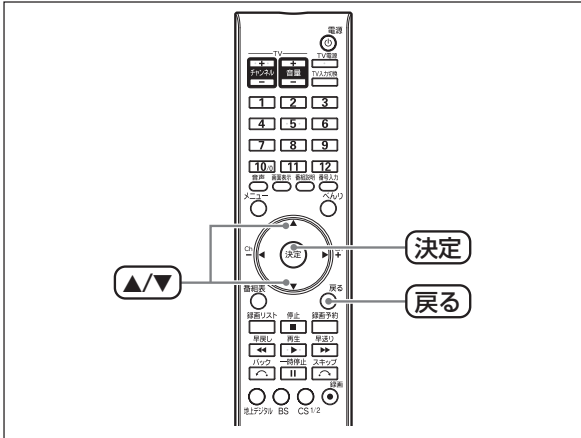
● 録画予約が登録されると予約ランプが青色に点灯します。

9 戻るボタンを押す

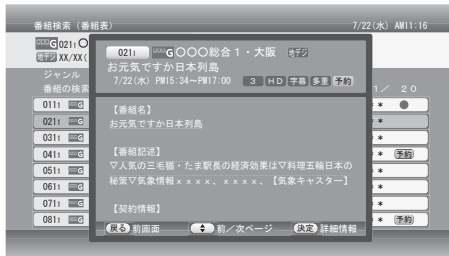
受信画面に戻ります。

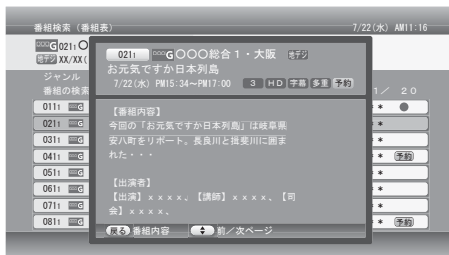
ちょっとこれを！

● 検索結果の内容と実際の放送が異なる場合があります。
● 本機にはチャンネルと時間帯を指定しておこなう時間指定予約機能もあります。P42
● 録画予約のときや実行中の録画予約を中止するときなど、「録画予約する前に」のページもよくお読みください。P34
● 検索には受信の状況によって多少の時間がかかる場合があります。
● 番組のジャンル分けは放送側でおこなわれています。

ジャンルや日時を指定して録画予約する

■ 番組内容を見る

番組検索の一覧画面で番組内容を見る番組を選び、決定ボタンを押す

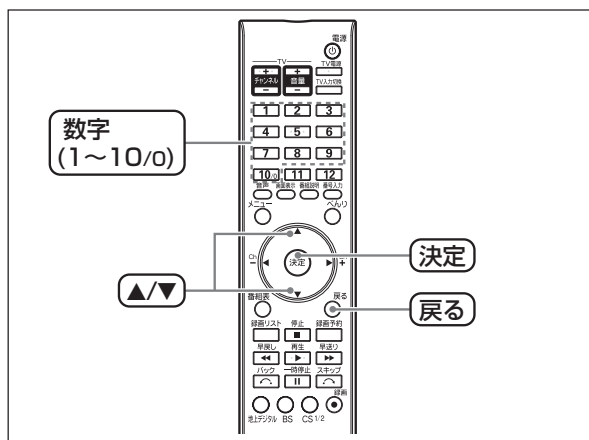
選ばれている番組の番組内容が画面に表示されます。

- 番組によって内容が異なります。
- 表示される内容については P16 をご覧ください。

- 前/次ページが表示されているときは、▼ ボタンでページを送って続きを見ることができます。▲ ボタンを押すと前に戻ります。
- 「詳細情報」があるときは、**決定**ボタンを押すと番組内容や出演者の内容が表示されます。**戻る**ボタンを押すと番組内容画面に戻ります。

戻るボタンを押す

番組検索の一覧画面に戻ります。

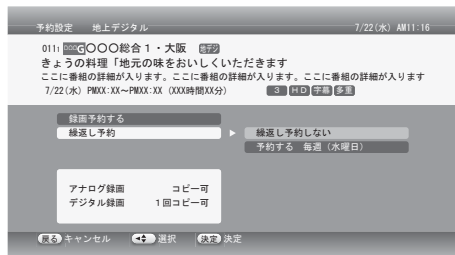
ちょっとこれを！

- 検索結果の内容と実際の放送が異なる場合があります。
- 検索結果の最大表示件数は200件までです。

電子番組表(EPG)・ジャンル/日時指定予約での表示について

毎週繰り返して予約する

繰り返し機能を使うと毎週、同じ時刻に同じチャンネルで放送される連続ドラマなどを簡単に録画予約することができます。

1 P36 **操作5または** P39 **操作8で ▲/▼ ボタンを押して「繰返し予約」を選び、決定ボタンを押す**

繰返し予約の設定項目が選択されます。

2 ▲/▼ ボタンを押して「予約する　毎週(○曜日)」を選び、決定ボタンを押す

繰返し予約を設定し、番組検索の画面に戻ります。
番組名の覧に「時間指定予約」が表示されます。

● 選択中の番組と同じ曜日、同じ時刻に同じチャンネルで放送される番組を録画します。

3 P36 **操作5または** P39 **操作8と同様に操作し、録画予約を設定する**

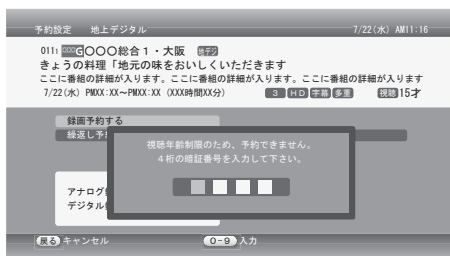
「録画予約しました。」と数秒表示され、録画予約が設定されます。

● 設定後は**戻る**ボタンを数回押して、元の画面に戻ります。

ちょっとこれを！

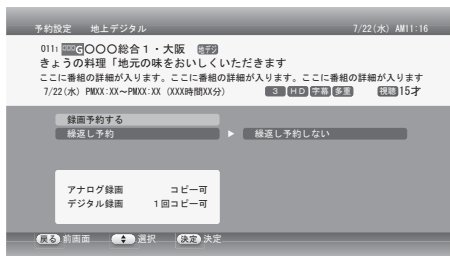
● 毎週録画の予約は取り消さない限り残ります。
● 録画予約のときや実行中の録画予約を中止するときなど、「録画予約する前に」のページもよくお読みください。P34

暗証番号の入力が必要なときは

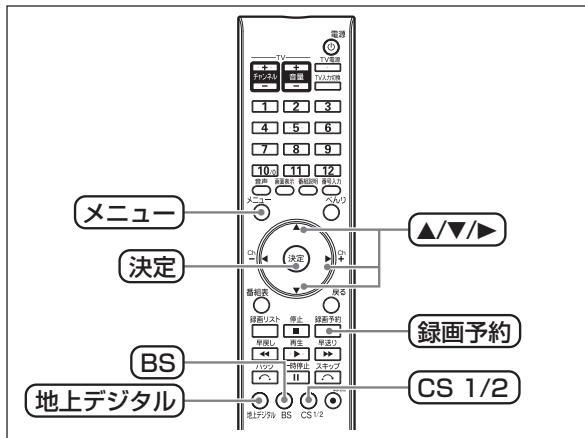
視聴年齢制限がある番組では、暗証番号を入力しないと予約が設定できません。このような番組を予約するときは、予約設定画面の前に暗証番号設定を入力する画面が表示されます。暗証番号を入力してください。
暗証番号が不要な通常の番組の録画予約には暗証番号の入力は必要ありません。

ご注意

● **事前に暗証番号が登録されていない場合は「視聴年齢制限のため予約できません。先に暗証番号を登録してください。」と表示されます。暗証番号を登録してから録画予約をやり直してください。** P64

1 数字(1〜10/0)ボタンを押して、暗証番号を入力する

4桁の数字で入力してください。入力した数字は「＊」で表示されます。
(例)：暗証番号「1234」を入力するとき･･･**1**→**2**→**3**　→**4**の順に押す。
入力し終えると予約設定の画面が表示されます。

2 P36 **操作5または** P39 **操作8と同様に操作し、録画予約を設定する**

「録画予約しました。」と数秒表示され、録画予約が設定されます。

● 設定後は**戻る**ボタンを数回押して、元の画面に戻ります。

時間指定予約で録画予約する

日時を指定して録画予約する

本機には番組ごとに予約する機能の他に、日時とチャンネルを指定して予約できる時間指定予約機能があります。
「電子番組表(EPG)から録画予約する」 P35 、「ジャンルや日時を指定して録画予約する」 P37 と合わせて、最大24番組まで予約できます。
時間指定予約は、1ヶ月先の日時まで録画予約できます。

準備

● 本機とテレビの電源を入れて、テレビの入力を本機が接続されているビデオ入力に切り換えます。

1 BSまたはCS 1/2、地上デジタルボタンのいずれかを押して、予約する放送を選ぶ

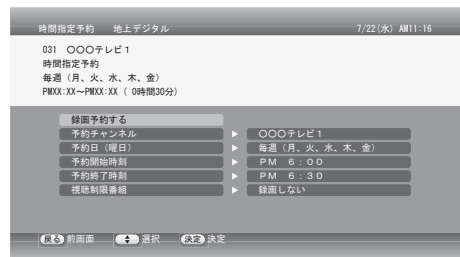
時間指定予約では、現在視聴中の放送波のチャンネルのみ設定することができます。**BS** 、**CS1/2** 、**地上デジタル**ボタンのいずれかを押して、予約したいデジタル放送に切り換えてください。

2 録画予約ボタンを押す

録画予約のメニュー画面が表示されます。

● **メニュー**ボタンを押してトップメニュー画面を表示させた後、▶ ボタンを押して録画予約のメニュー画面を表示させることもできます。

3 ▲/▼ ボタンを押して「放送日時やチャンネルを指定する」を選び、決定ボタンを押す

時間指定予約の画面が表示されます。

4 ▲/▼ ボタンを押して設定する項目を選び、決定ボタンを押す

選択した項目の設定項目が選択されます。

予約チャンネル

予約するチャンネルを設定します。現在視聴中の放送波のチャンネルのみ設定することができます。

予約日(曜日)

予約する日にちを設定します。1ヶ月先まで予約できます。また、毎週(日～土の各日)それぞれを指定して設定することもできます。 P44

● 予約日(曜日)を選択して**決定**ボタンを押した場合は、「指定日」または「指定曜日」設定項目が表示されます。日にちを指定して録画予約するには、「指定日」を選び**決定**ボタンを押した後、日にちを設定してください。

予約開始時刻/　予約終了時刻

予約時刻を設定します。1分単位で設定できます。開始～終了までの時間は10時間00分が上限です。

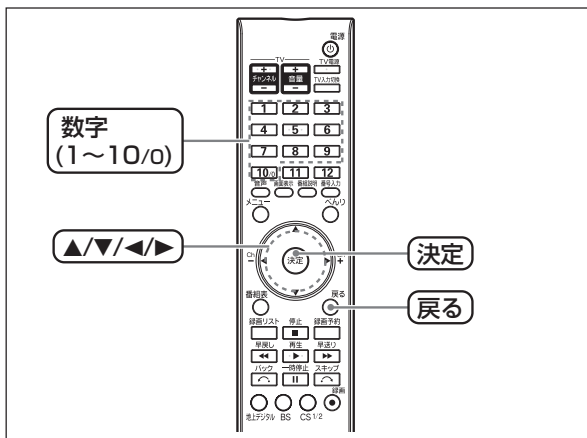
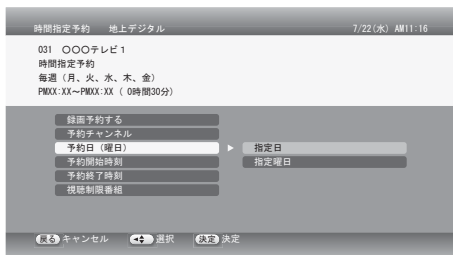
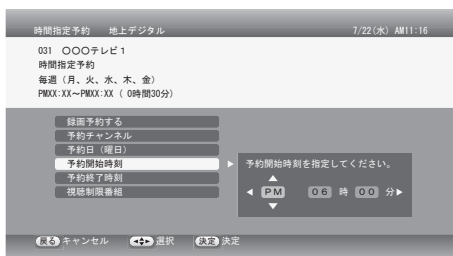
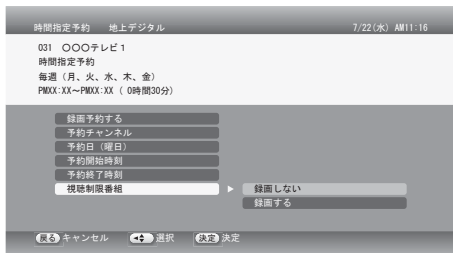
視聴制限番組

視聴制限のある番組を録画するかどうか設定します。

● 事前に暗証番号が登録されていない場合は、暗く表示されて選択できません。暗証番号を登録してから予約をやり直してください。 P64

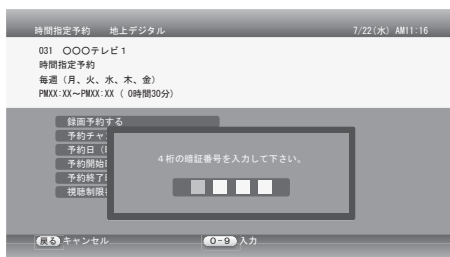
● 視聴制限番組を選択して**決定**ボタンを押した場合は、「録画しない」または「録画する」設定項目が表示されます。いずれかを選択してください。

(例):予約チャンネルを選択したとき

つづく

(例):予約日(曜日)を選択したとき

(例):予約開始時刻を選択したとき

(例):視聴制限番組を選択したとき

5 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して項目を選び、決定ボタンを押す

入力した項目が設定され、時間指定予約の画面に戻ります。

- チャンネルを設定するには、▲/▼ ボタンを押してチャンネルを選び、**決定**ボタンを押してください。
- 日にちを設定するには、▲/▼ ボタンを押して日にちを選び、**決定**ボタンを押してください。
  日にちは1ヶ月の範囲で設定できます。
- 予約開始時刻または予約終了時刻を設定する場合は、◀/▶ ボタンを押して「AM/PM」または時表示、分表示を選び、▲/▼ ボタンを押して「AM/PM」または時、分を設定します。また、**数字(1～10/0)**ボタンで2桁の数字を入力して、直接時または分を設定することもできます。最大10時間まで録画予約できます。
- 視聴制限番組で ▲/▼ ボタンを押して「録画する」を選び、**決定**ボタンを押すと暗証番号を入力する画面が表示されます。**数字(1～10/0)**ボタンを押して、4桁の暗証番号を入力してください。
- 操作**4**、**5**を繰り返して全ての項目を設定します。

(例):視聴制限番組で録画するを選択したとき

6 各項目の設定を終えたら、▲/▼ ボタンを押して「録画予約する」を選び、決定ボタンを押す

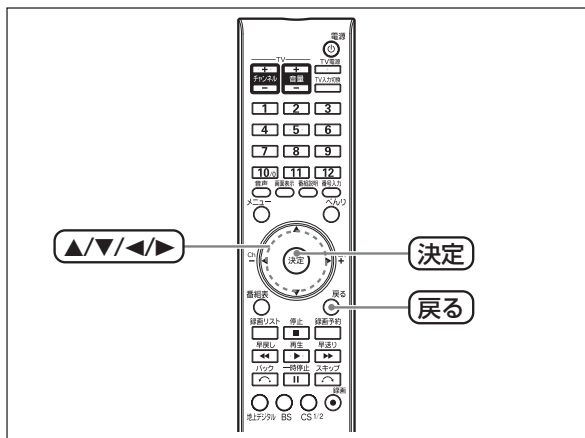
「録画予約しました。」と数秒表示され、録画予約が設定されます。

- 録画予約が登録されると予約ランプが青色に点灯します。

7 戻るボタンを押す

受信画面に戻ります。

ちょっとこれを!

- 録画予約のときや実行中の録画予約を中止するときなど、「録画予約する前に」のページもよくお読みください。P34

時間指定予約で録画予約する

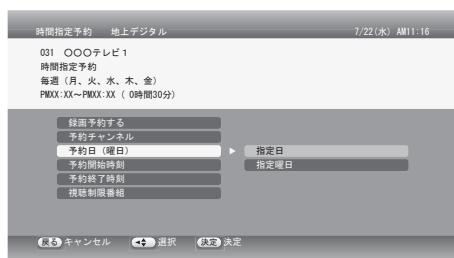
曜日を指定して録画予約する

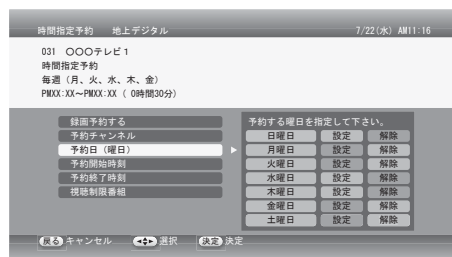
時間指定予約を使うと毎週、同じ曜日、同じ時刻に同じチャンネルで放送される連続ドラマなどを簡単に録画予約することができます。
「電子番組表（EPG）から録画予約する」 P35 、「ジャンルや日時を指定して録画予約する」 P37 と合わせて、最大24番組まで予約できます。

準備

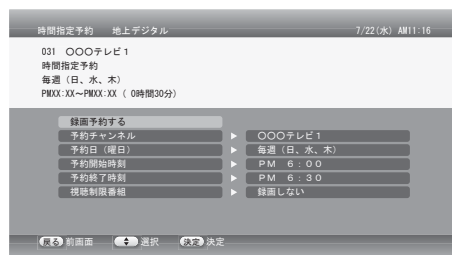
- 本機とテレビの電源を入れて、テレビの入力を本機が接続されているビデオ入力に切り換えます。

1 P42 操作4で ▲/▼ ボタンを押して「予約日（曜日）」を選び、決定ボタンを押す

予約日（曜日）の設定項目が選択されます。

2 ▲/▼ ボタンを押して「指定曜日」を選び、決定ボタンを押す

曜日の設定画面が表示されます。

3 ▲/▼ ボタンを押して設定する曜日を選び、◀/▶ ボタンを押して「設定」または「解除」を選んで、決定ボタンを押す

曜日が設定され、時間指定予約の画面に戻ります。

- 各曜日それぞれ設定または解除することができます。
- 毎週設定した曜日で同じ時刻に同じチャンネルで放送される番組を録画します。

4 P42、43 操作4、5と同様に操作し、各項目の設定を終えたら、▲/▼ ボタンを押して「録画予約する」を選び、決定ボタンを押す

「録画予約しました。」と数秒表示され、録画予約が設定されます。

- 録画予約が登録されると予約ランプが青色に点灯します。

5 戻るボタンを押す

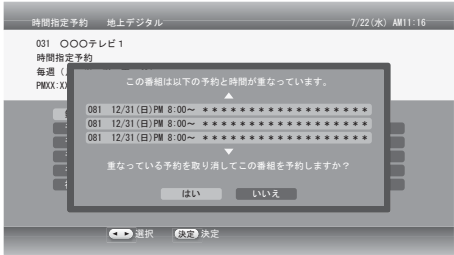
受信画面に戻ります。

ちょっとこれを！

- 毎週録画の予約は取り消さない限り残ります。
- 録画予約のときや実行中の録画予約を中止するときなど、「録画予約する前に」のページもよくお読みください。 P34

録画予約が別の予約と重なるときは

録画予約した番組が別の予約と重なるときは、重複する予約リストを表示して下図のような確認画面が表示され、どちらの予約をおこなうのか問い合わせてきます。

- 重複する番組が4件以上ある場合は、▲/▼ ボタンを押してスクロールし、確認することができます。

予約済みの番組（録画予約）の方を取り消すときは、「はい」が選ばれているのを確認して、決定ボタンを押す

重なっているすべての番組（録画予約）が取り消されます。

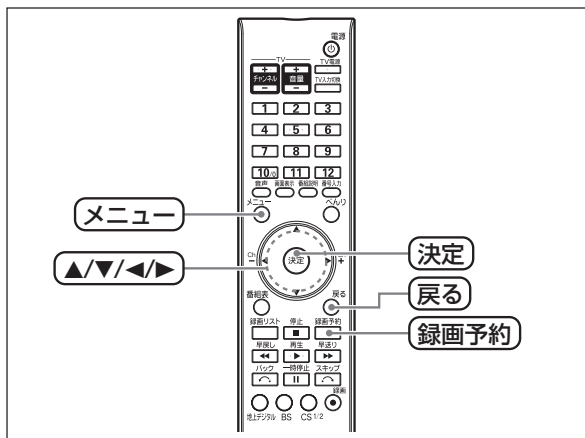
ご注意

重なっている予約が毎週録画の予約の場合も、「はい」を選んで**決定**ボタンを押すと録画予約が取り消されます。内容をよく確認してから選択してください。

予約しようとした番組（録画予約）の方を取り消すときは、◀/▶ ボタンを押して「いいえ」を選び、決定ボタンを押す

予約設定が取り消され、電子番組表（EPG）または番組検索の一覧画面、時間指定予約の画面に戻ります。

ちょっとこれを！

- 異なるチャンネルやデジタル放送間でも、時間の重複した予約はできません。

録画予約を確認・変更・取り消しする

一覧表から録画予約の確認・変更・取り消しする

録画予約した番組は、予約番組一覧から予約した番組を確認したり、予約内容の確認・変更・取り消しができます。

準備

- 本機とテレビの電源を入れて、テレビの入力を本機が接続されているビデオ入力に切り換えます。

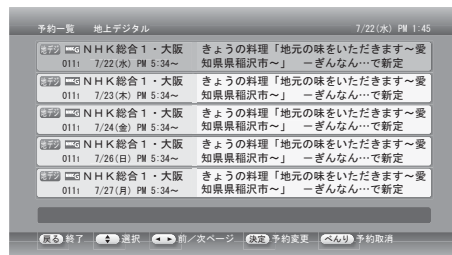
1 録画予約ボタンを押す

録画予約のメニュー画面が表示されます。

- **メニュー**ボタンを押してトップメニュー画面を表示させた後、► ボタンを押して録画予約のメニュー画面を表示させることもできます。

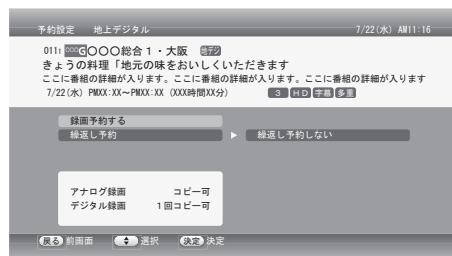
2 ▲/▼ ボタンを押して「予約一覧を表示する」を選び、決定ボタンを押す

予約一覧の画面が表示されます。

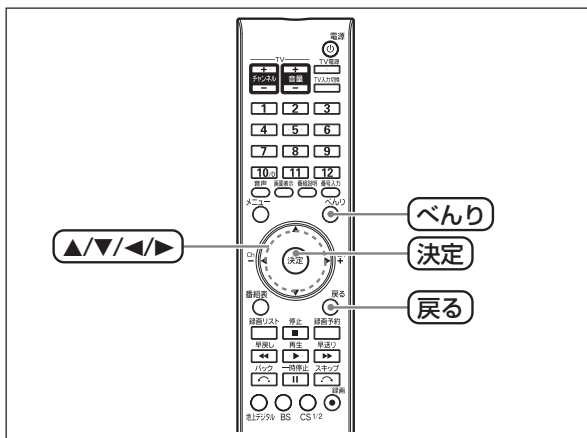
- 時間指定予約で予約した内容や繰返しする設定の予約内容は、【時間指定予約】と表示されます。
- 実行を中止した予約などには「中止」や「破棄」と表示され、ガイド表示に理由が表示されます。
- ▲ ボタンを押して実行済みの予約を確認することができます。

■ 予約一覧画面から時間指定予約以外の予約内容を確認・変更するには

3 ▲/▼ ボタンを押して予約内容の確認・変更をおこなう予約を選び、決定ボタンを押す

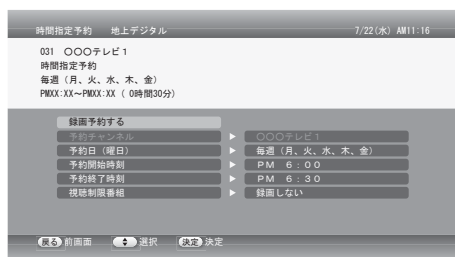
予約設定の画面が表示されます。

- 予約リストが1ページに収まらない場合は、◀ または ► ボタンを押すとページを移動できます。

4 内容を確認または変更した後、▲/▼ ボタンを押して「録画予約する」を選び、決定ボタンを押す

「録画予約しました。」と数秒表示され、録画予約が設定されます。予約一覧の画面に戻ります。

- 詳しい操作方法については「電子番組表(EPG)から録画予約する」 P35 、「ジャンルや日時を指定して録画予約する」 P37 をご覧ください。
- 設定後、**戻る**ボタンを押して予約一覧の画面を消します。

■ 予約一覧画面から時間指定予約の予約内容を確認・変更するには

3 ▲/▼ ボタンを押して予約内容の確認・変更をおこなう予約を選び、決定ボタンを押す

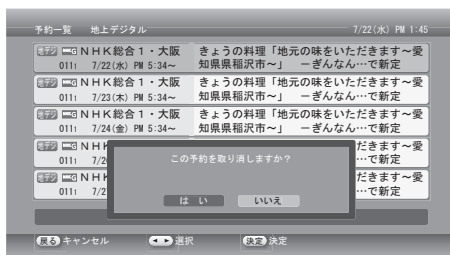
時間指定予約の画面が表示されます。

4 内容を確認または変更した後、▲/▼ ボタンを押して「録画予約する」を選び、決定ボタンを押す

「録画予約しました。」と数秒表示され、録画予約が設定されます。予約一覧の画面に戻ります。

- 詳しい操作方法については「時間指定予約で録画予約する」 P42 をご覧ください。
- 「予約チャンネル」の設定は、暗く表示されて選択できません。チャンネルを変更する場合は、予約を取り消した後、再度録画予約をやり直してください。
- 設定後、**戻る**ボタンを押して予約一覧の画面を消します。

■ 予約一覧画面から予約を取り消すには

3 ▲/▼ ボタンを押して取り消したい予約を選び、べんりボタンを押す

取り消しの確認画面が表示されます。

4 ◀/▶ ボタンを押して「はい」を選び、決定ボタンを押す

「予約を取り消しました。」と数秒表示され、録画予約が取り消されます。予約一覧の画面に戻ります。

- 取り消しを中止するときは、「いいえ」が選ばれているのを確認して、**決定**ボタンを押します。
- 取り消し後、**戻る**ボタンを押して予約一覧の画面を消します。

ちょっとこれを！

- 予約一覧に登録された録画予約が1件もない場合は「予約している番組はありません。」と表示されます。
このとき、実行済みの録画予約がある場合は画面に表示されます。

録画リストから選んで再生する

iVDR録画リストから選んで再生する

iVDRに録画したタイトル（番組）を、iVDR録画リストから指定して再生します。

- iVDR録画リストを表示せずに、番組視聴中などに ▶ **再生**ボタンを押すと、レジューム停止中または最後に録画したタイトルを再生します。

準備

- 本機とテレビの電源を入れて、テレビの入力を本機が接続されているビデオ入力に切り換えます。

1 録画リストボタンを押す

iVDR録画リストの画面が表示され、レジューム停止中または最後に録画したタイトルが選択されています。

選択中のタイトルのサムネイル（多数の画像を一覧表示するために縮小された画像）を表示します。また、iVDRの使用量グラフや残り時間、選択タイトル番号/総タイトル数などが表示されています。

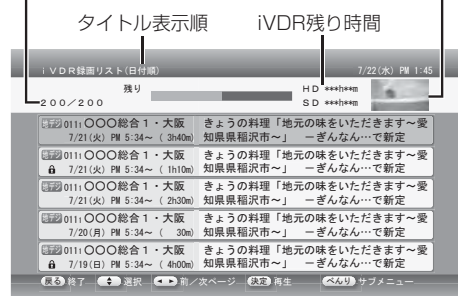
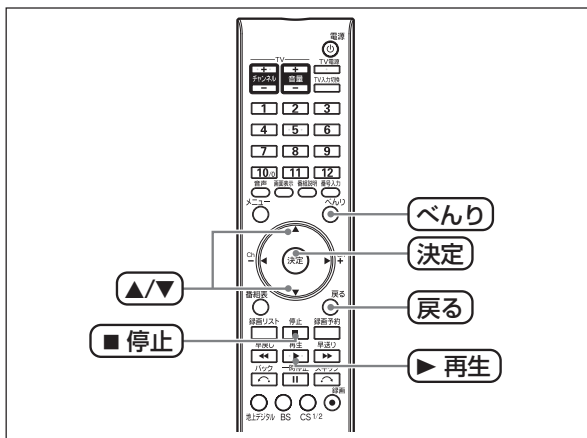
- **メニュー**ボタンを押してトップメニュー画面を表示させた後、**決定**ボタンを押してiVDR録画リストの画面を表示させることもできます。
- iVDR録画リストの表示順を、日付順またはタイトル順でソートすることができます。P49
- iVDR録画リストに録画されたタイトルがない場合は、「録画タイトルがありません。」と表示されます。

2 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して再生するタイトルを選び、決定ボタンを押す

選んだタイトルの再生が始まり、iVDRランプが緑色に点灯します。

- 6件以上のタイトルが録画されている場合は、◀ または、▶ ボタンを押すと、前または次のページが表示されます。
- 再生中に**画面表示**ボタンを押すと、再生状態やタイトル情報が表示されます。
- 1タイトルの再生が終了すると、「最後まで再生されました。」と表示して再生が停止します。
- レジューム停止中のタイトルを、簡単に先頭から再生することができます。P49

ちょっとこれを！

- タイトルのサムネイル表示に少し時間がかかります。
- 他のレコーダーで録画したiVDRは、再生できない場合やサムネイル表示ができない場合があります。
- 再生できないタイトルの場合は、「このタイトルは再生できません。」と表示されます。
- 再生中に録画予約の時刻になると、「まもなく予約を開始します。」と表示されますが、再生は継続します。
- iVDR録画リストに登録されたタイトル数が200件を超える場合は、「タイトル数が200件を超えています。最新200件を表示します。」と表示されて、201件目以降のタイトルは表示されません。

再生を途中で止める

■ 停止ボタンを押す

再生を停止した位置を記憶します(レジューム機能)。

- ▶ **再生**ボタンを押すと、停止したところから再生が始まります。
- 先頭から再生することもできます。右記

ちょっとこれを！

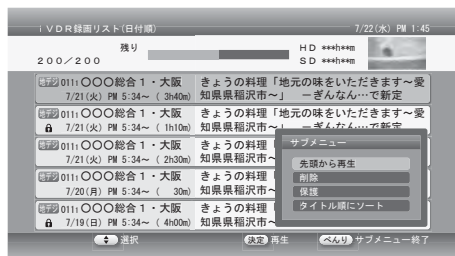
- タイトルによってはレジューム再生できない場合があります。
- レジューム再生は、停止した場所によっては、停止位置からずれて始まる場合があります。

iVDR録画リストの表示順を変更する

iVDR録画リストで表示されるタイトルの表示順を、日付順またはタイトル順に切り換えて表示させることができます。

1 iVDR録画リスト表示中にべんりボタンを押す

サブメニューの画面が表示されます。

- iVDR録画リストが日付順に表示されているときは「タイトル順にソート」、タイトル順に表示されているときは「日付順にソート」が表示されます。
- 現在の表示順はiVDR録画リストの画面上段のタイトルバーに表示されています。(例:iVDR録画リスト(日付順))

2 ▲/▼ ボタンを押して「タイトル順にソート」または「日付順にソート」を選び、決定ボタンを押す

選択したソート順にソートされ、iVDR録画リストの画面が表示されます。

ちょっとこれを！

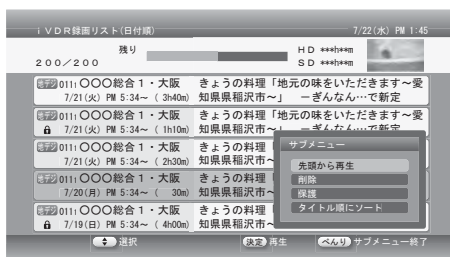
- サブメニューの項目表示が暗く表示されている場合は、その項目は選択できません。
- サブメニューの画面表示中に、**戻る**または**べんり**ボタンを押すとサブメニューの画面表示が消えます。

タイトルを先頭から再生する

iVDR録画リストで表示されるレジューム停止中のタイトルを、先頭から再生することができます。

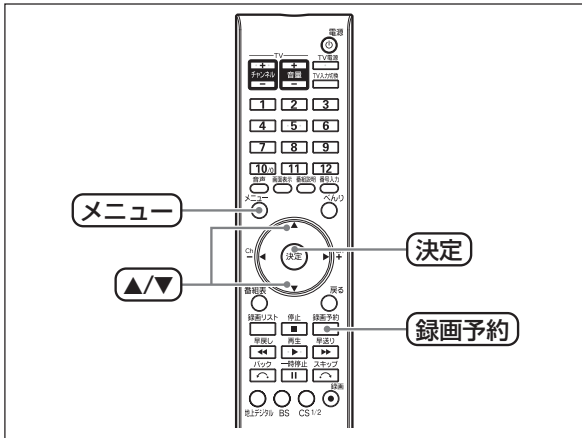
1 iVDR録画リスト表示中に先頭から再生したいタイトルを選び、べんりボタンを押す

サブメニューの画面が表示されます。

- iVDR録画リストでの操作のしかたは「iVDR録画リストから選んで再生する」P48 をご覧ください。

2 ▲/▼ ボタンを押して「先頭から再生」を選び、決定ボタンを押す

選択したタイトルが先頭から再生されます。

ちょっとこれを！

- サブメニューの項目表示が暗く表示されている場合は、その項目は選択できません。
- サブメニューの画面表示中に、**戻る**または**べんり**ボタンを押すとサブメニューの画面表示が消えます。

録画した番組を検索して再生する

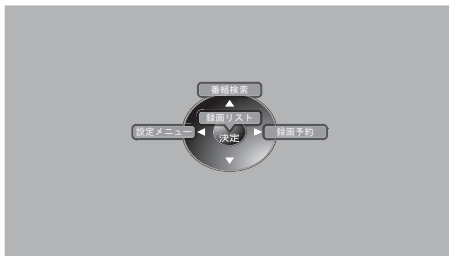
ジャンルや日にちを指定して録画した番組を検索して再生する

iVDRに録画済みのタイトル(番組)を対象に、お好みのジャンル(大分類・中分類)や日にちを指定して、番組を検索して再生することができます。

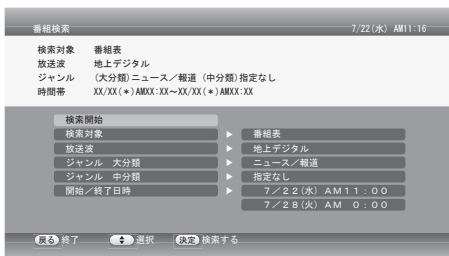
準備

- 本機とテレビの電源を入れて、テレビの入力を本機が接続されているビデオ入力に切り換えます。

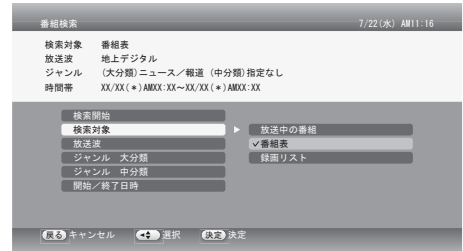
1 メニューボタンを押す

トップメニュー画面が表示されます。

2 ▲ ボタンを押す

番組検索の画面が表示されます。

- **録画予約**ボタンを押して録画予約のメニュー画面を表示させた後、▲/▼ ボタンを押して「番組を検索する」を選び、**決定**ボタンを押して番組検索の画面を表示させることもできます。

3 ▲/▼ ボタンを押して「検索対象」を選び、決定ボタンを押す

検索対象の設定項目が選択されます。

- 現在の設定がチェックされています。

4 ▲/▼ ボタンを押して「録画リスト」を選び、決定ボタンを押す

番組検索の画面に戻ります。

放送中の番組

現在放送中の番組を対象に検索します。開始日時/終了日時の指定はできません。P24

番組表

番組表に蓄積されているデータを対象に検索します。検索後、番組を指定して録画予約することができます。P37

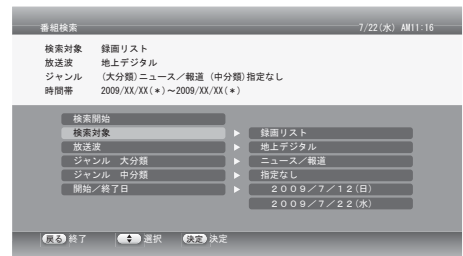
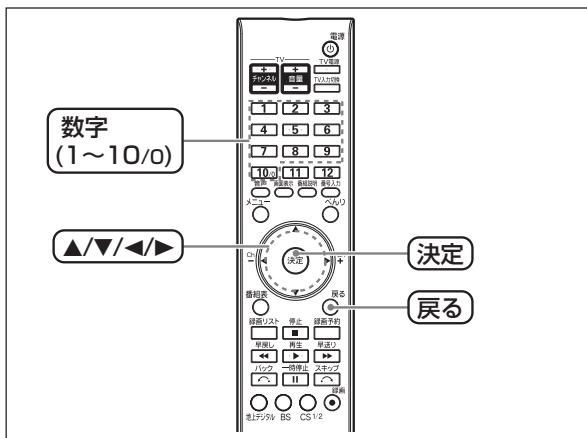
録画リスト

録画済みのタイトル(番組)を対象に検索します。開始/終了の日にちのみ指定できます。検索後、タイトルを指定して再生することができます。

つづく

5 ▲/▼ ボタンを押して設定する項目を選び、決定ボタンを押す

選択した項目の設定項目が選択されます。

放送波

検索対象の放送波を設定します。地上デジタルまたはBSデジタル、CS1デジタル、CS2デジタルから選択します。P24、25

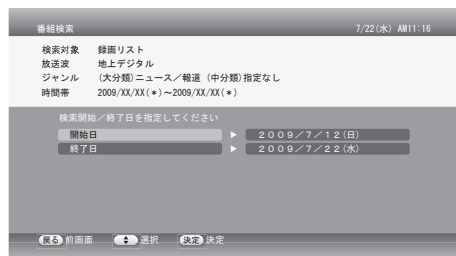
ジャンル　大分類／ジャンル　中分類

検索対象のジャンルを設定します。画面に表示されるジャンルから選択します。P24 、25

開始／終了日

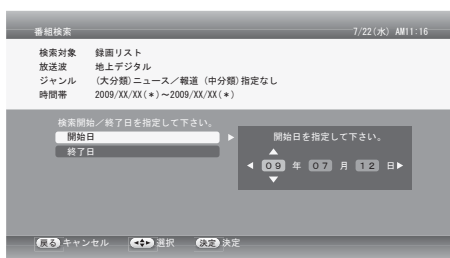
検索対象の日にちを設定します。開始日、終了日を選択します。

- 開始／終了日を選択して**決定**ボタンを押した場合は、検索開始／終了日の設定項目選択画面が表示されます。開始日、終了日をそれぞれ設定してください。

(例):開始／終了日を選択したとき

6 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して項目を選び、決定ボタンを押す

入力した項目が設定され、番組検索の画面に戻ります。

- ジャンルの選択画面でジャンルが1ページに収まらない場合は、次ページまたは前ページを選び、**決定**ボタンを押すとページを移動できます。
- ジャンルを「指定なし」に設定すると、全てのジャンルを対象に検索します。大分類を「指定なし」に設定した場合は、中分類を選択することはできません。
- 開始日または終了日を設定するには、▲/▼ ボタンを押して「開始日」または「終了日」を選び、**決定**ボタンを押すと年月日の指定項目が表示されます。◀/▶ ボタンを押して年表示または月表示、日表示を選び、▲/▼ ボタンを押して日にちを選び、**決定**ボタンを押してください。
  また、**数字(1～10/0)**ボタンで2桁の数字を入力して、直接年または月、日を設定することもできます。
- 操作**5、6**を繰り返して全ての項目を設定します。

(例):開始日を選択したとき

7 各項目の設定を終えたら、▲/▼ ボタンを押して「検索開始」を選び、決定ボタンを押す

検索中は「検索中･･･」が表示され、検索が終了すると録画済みのタイトル(番組)を、指定した内容で検索した結果が番組検索の一覧画面に表示されます。

- 番組検索の一覧画面表示中に**戻る**ボタンを押すと、番組検索の画面に戻ります。

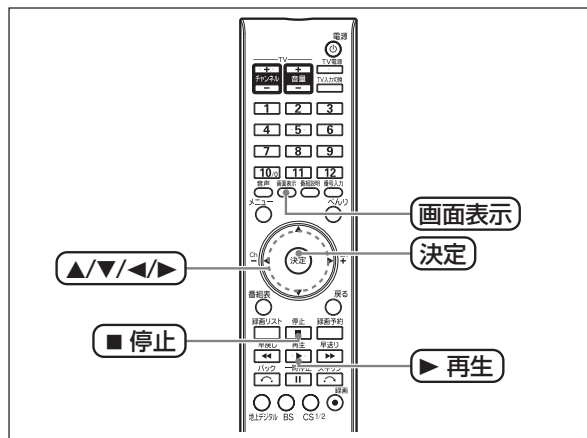
録画した番組を検索して再生する

8 **▲/▼/◀/▶ ボタンを押して再生するタイトルを選び、決定ボタンを押す**

選んだタイトルの再生が始まり、iVDRランプが緑色に点灯します。

- 検索結果が1ページに収まらない場合は、◀ または ▶ ボタンを押すとページを移動できます。
- 再生中に**画面表示**ボタンを押すと、再生状態やタイトル情報が表示されます。
- 1タイトルの再生が終了すると、「最後まで再生されました。」と表示して再生が停止します。

ちょっとこれを！

- タイトル（番組）の検索に少し時間がかかります。
- 他のレコーダーで録画したiVDRは、再生できない場合があります。
- 再生できないタイトルの場合は、「このタイトルは再生できません。」と表示されます。
- 再生中に録画予約の時刻になると、「まもなく予約を開始します。」と表示されますが、再生は継続します。
- 検索結果の最大表示件数は200件までです。

再生を途中で止める

■ 停止ボタンを押す

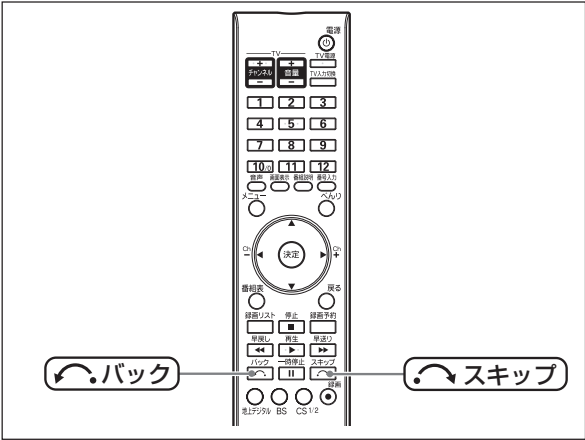
再生を停止した位置を記憶します（レジューム機能）。

- ▶ **再生**ボタンを押すと、停止したところから再生が始まります。

ちょっとこれを！

- タイトルによってはレジューム再生できない場合があります。
- レジューム再生は、停止した場所によっては、停止位置からずれて始まる場合があります。

見たい、聞きたいところを探す

準備

- 本機とテレビの電源を入れて、テレビの入力を本機が接続されているビデオ入力に切り換えます。

ワンタッチスキップする

ワンタッチスキップとは、録画されたCMなどを再生中に早送りしたいときなどに使います。ワンタッチで約30秒間先にスキップし、再生します。

- スキップする時間は変更することができます。P72,73

再生中に、スキップボタンを押す

テレビ画面に「スキップ」が表示され、押した場面から約30秒間(または設定秒数)先にスキップして再生を始めます。続けてもう一度押すと、さらに約30秒間(または設定秒数)先にスキップして再生を始めます。

ちょっとこれを!

- ワンタッチスキップには番組とCMを判別する機能はありません。CMの長さは番組によって異なりますので、早送り、早戻し機能やワンタッチリプレイなどを使いながら調節してください。
- タイトルの終わりから約30秒(または設定秒数)以内にボタンを押した場合、ワンタッチスキップは働きません。

ワンタッチリプレイする

ワンタッチで約10秒前に戻って再生を始めます。

- リプレイする時間は変更することができます。P72,73

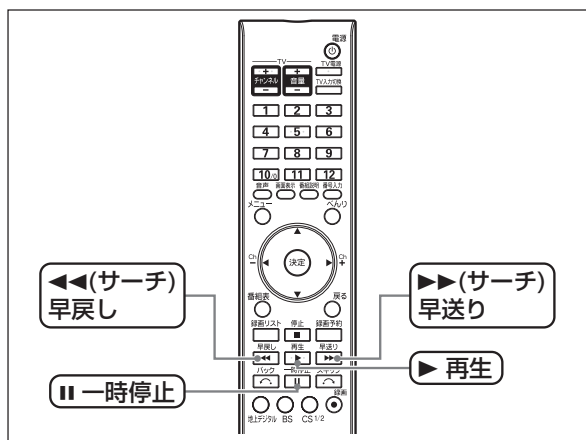
再生中に、バックボタンを押す

テレビ画面に「バック」が表示され、押した場面から約10秒(または設定秒数)前に戻り、そこから再生を再開します。

ちょっとこれを!

- タイトルの先頭から約10秒(または設定秒数)以内にボタンを押した場合は、タイトルの先頭から再生を始めます。

速さを変えて再生する

準備

- 本機とテレビの電源を入れて、テレビの入力を本機が接続されているビデオ入力に切り換えます。

一時停止(静止)する

再生中に、II 一時停止ボタンを押す

テレビ画面に「II 一時停止中」が表示されます。

通常の再生に戻すときは、▶ 再生ボタンを押す

スローモーションで見る

一時停止中に、▶▶ (サーチ)早送りボタンを押す

テレビ画面に「I▶ スロー再生中」が表示されます。

通常の再生に戻すときは、▶ 再生ボタンを押す

コマ送りする

一時停止中に、II 一時停止ボタンを押す

押すたびに1コマずつコマ送りします。テレビ画面に「II▶ コマ送り再生」が表示されます。

通常の再生に戻すときは、▶ 再生ボタンを押す

早送り再生、早戻し再生する

再生中に、▶▶ (サーチ)早送りまたは ◀◀ (サーチ)早戻しボタンを押す

押すたびに、速さまたは再生方向が切り換わり、テレビ画面には以下のように表示されます。(下線部は表示されません。)

早送り再生: ▶▶ (サーチ)早送りボタン

▶▶ 早送り再生1(約2倍速) → ▶▶ 早送り再生2(約10倍速) → ▶▶ 早送り再生3(約60倍速) → ▶▶ 早送り再生1(約2倍速)・・・

早戻し再生: ◀◀ (サーチ)早戻しボタン

◀◀ 早戻し再生1(約2倍速) → ◀◀ 早戻し再生2(約10倍速) → ◀◀ 早戻し再生3(約60倍速) → ◀◀ 早戻し再生1(約2倍速)・・・

ご注意

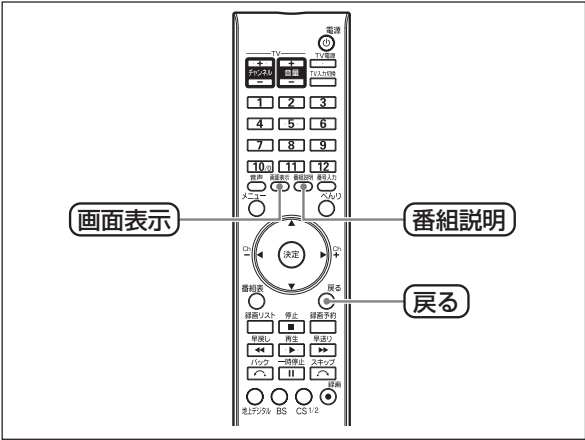
- 早送り再生(1/2/3)中に ◀◀ **(サーチ)早戻し**ボタンを押すと、早戻し再生1に切り換わります。以降の動作は通常の早戻し再生と同じです。
- 早戻し再生(1/2/3)中に ▶▶ **(サーチ)早送り**ボタンを押すと、早送り再生1に切り換わります。以降の動作は通常の早送り再生と同じです。

通常の再生に戻すときは、▶ 再生ボタンを押す

ちょっとこれを!

- 一時停止(静止)やコマ送り・スロー再生中また、早送り、早戻し中は、音声がでません。
- タイトルの最後まで早送り再生すると、「最後まで再生されました。」と表示して停止します。
- タイトルの先頭まで早戻し再生すると、タイトルの頭から再生を始めます。

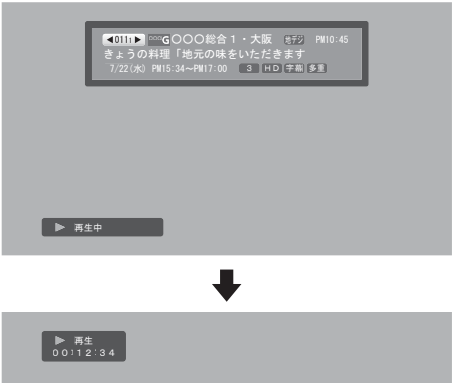
再生中に番組の情報を見る

準備

- 本機とテレビの電源を入れて、テレビの入力を本機が接続されているビデオ入力に切り換えます。

番組の情報を見る

再生中に、画面表示ボタンを押す

約5秒間バナー表示と「 ▶ 再生中」が表示された後、動作モード表示になります。

- バナー表示については「デジタル放送の画面表示」P10 をご覧ください。

画面表示を消すときは、もう一度画面表示ボタンを押す

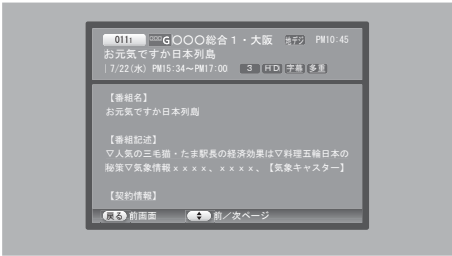
ちょっとこれを！

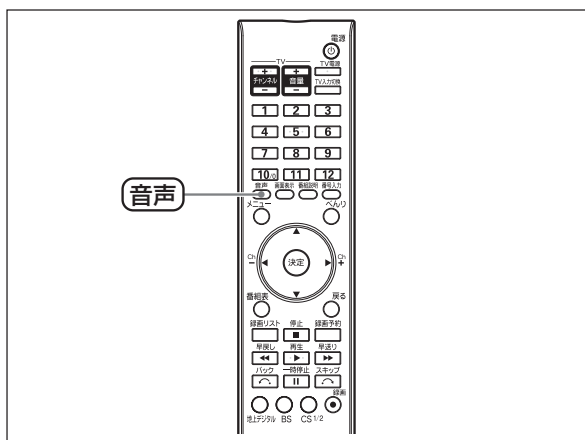
- 表示の内容は放送局や番組によって異なる場合があります。
- 再生時のバナーに表示される「HD」、「SD」は、放送の種類（ハイビジョン放送、標準放送）を示すもので、本機を接続したテレビで映したときの画質を示すものではありません。

番組の詳しい情報を文字で表示する

再生中に、番組説明ボタンを押す

再生中の番組の番組内容が画面に表示されます。**戻る**ボタンを押すと番組内容は消えます。

- 番組によって内容が異なります。
- 詳しくは「詳しい番組情報を見る」P16 をご覧ください。

ちょっとこれを！

- 番組内容画面表示中に再生が終了した場合は、番組内容画面が消えます。

再生中に音声を切り換える

デジタル放送から録画したタイトル(番組)に記録されている音声を選んで再生することができます。

準備

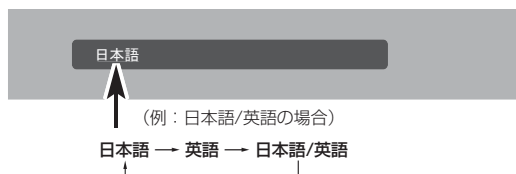
- 本機とテレビの電源を入れて、テレビの入力を本機が接続されているビデオ入力に切り換えます。

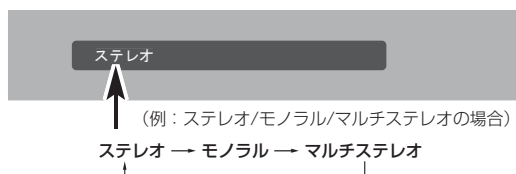
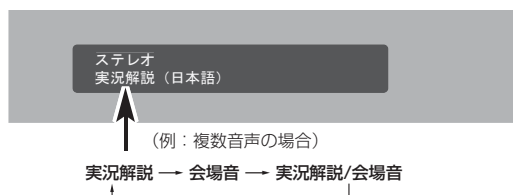
録画した番組の音声を切り換える

再生中に、音声ボタンを押す

ボタンを押すと、現在選択中の音声が画面に表示されます。

■2カ国語などの二重音声の場合

ボタンを押すたびに「日本語」、「英語」、「日本語/英語」などに切り換わります(主音声が日本語/副音声が英語の場合)。

■音声モードがステレオ/モノラル/マルチステレオのとき

ボタンを押すたびに表示が切り換わり、それに合わせて音声が変わります。

■デュアルモノラルなどの多重音声の場合

ボタンを押すたびに表示が切り換わり、それに合わせて音声が変わります。

■ステレオ

2チャンネル(左右)のステレオ放送。

■マルチステレオ

3チャンネル以上のステレオ放送で、最大5.1チャンネル(フロント左+フロント右+センター+リア左+リア右+ウーハー)が放送できます。

■モノラル

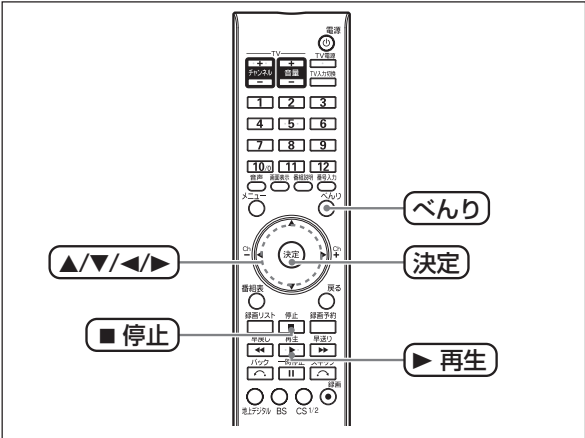
左右とも同じ音声でステレオではない音です。

■デュアルモノラル

複数のモノラル音声を同時に放送し、選んで受信します。多言語放送や実況解説などが考えられます。

ちょっとこれを!

- 記録されていない音声は切り換えはできません。
- 複数種の音声が記録されている場合は、それぞれに切り換えることができます。(例:ステレオ・日本語・実況解説など)
- 音声については「番組の音声を選ぶ」 P17 もご覧ください。

録画中に同時再生する

本機に挿入したiVDR(カセットハードディスク)に番組を録画しながら、同時に録画済みのタイトルを再生することができます。
また、録画予約実行中に帰宅したときなど、録画予約が終了するのを待たずに録画中の番組を最初から再生することもできます。(追いかけ再生)

準備

- 本機とテレビの電源を入れて、テレビの入力を本機が接続されているビデオ入力に切り換えます。

追いかけ再生する

iVDRへ録画中のタイトルを始めから再生します。

1 P48 **操作2で録画中のタイトルが選ばれているのを確認して、決定ボタンを押す**

録画または録画予約中のタイトルの再生がはじめから始まります。iVDRランプが緑色に点灯します。

- 実行中のワンタッチ録画または録画予約を停止するときは、**べんり**ボタンを押し、表示される項目から ▲/▼ ボタンを押して「予約・録画を停止」を選び、**決定**ボタンを押します。

追いかけ再生を止めるには、■ 停止ボタンを押す

レジューム停止状態になります。

- ▶ **再生**ボタンを押すと、停止したところから再生が始まります。(レジューム機能)

ちょっとこれを!

- 追いかけ再生中は、早送りや早戻し、ワンタッチスキップやワンタッチリプレイなどの操作はおこなえません。

録画中に録画済みの別タイトルを再生する

録画中に、以前に録画した別タイトルを再生します。

1 P48 **操作2で▲/▼/◀/▶ ボタンを押して再生するタイトルを選び、決定ボタンを押す**

選んだタイトルの再生が始まり、iVDRランプが緑色に点灯します。

- 詳しい操作方法については、「録画リストから選んで再生する」P48 をご覧ください。
- ジャンルや日にちを指定して録画した番組を検索し、再生するタイトルを選んで再生することもできます。「ジャンルや日にちを指定して録画した番組を検索して再生する」P50 と同様に操作します。

再生を止めるには、■ 停止ボタンを押す

レジューム停止状態になります。

- ▶ **再生**ボタンを押すと、停止したところから再生が始まります。(レジューム機能)

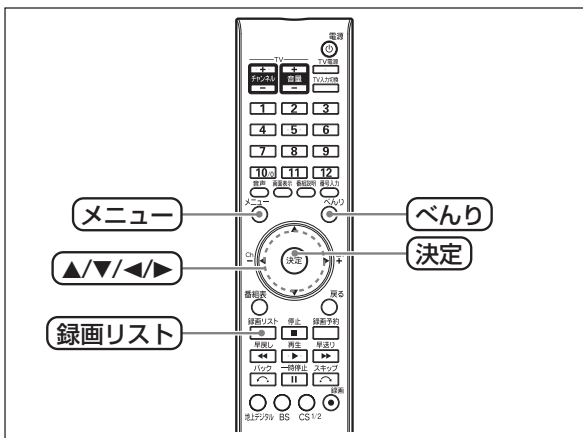
録画を止めるには、べんりボタンを押し、表示される項目から ▲/▼ ボタンを押して「予約・録画を停止」を選び、決定ボタンを押します。

- 再生は継続されます。

ちょっとこれを!

- 録画中の映像が見たいときは、再生を止めてください。

タイトルを編集する

準備

- 本機とテレビの電源を入れて、テレビの入力を本機が接続されているビデオ入力に切り換えます。

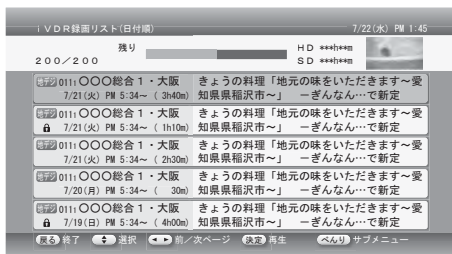
タイトルを1件ずつ削除する

本機に挿入したiVDRに録画したタイトルを削除します。タイトルを1件ずつ指定して削除します。

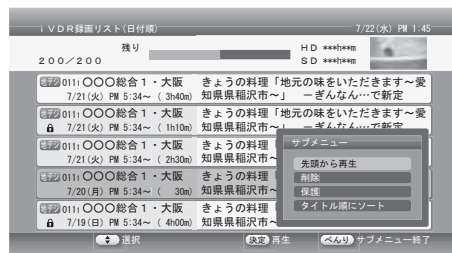
1 録画リストボタンを押す

iVDR録画リストの画面が表示され、レジューム停止中または最後に録画したタイトルが選択されています。

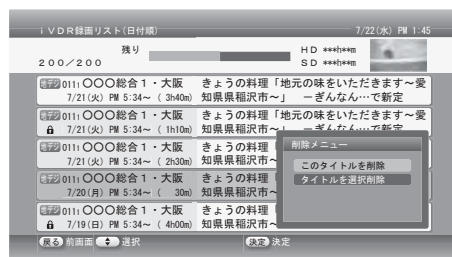
選択中のタイトルのサムネイル（多数の画像を一覧表示するために縮小された画像）を表示します。また、iVDRの使用量グラフや残り時間、選択タイトル番号/総タイトル数などが表示されています。

- **メニュー**ボタンを押してトップメニュー画面を表示させた後、**決定**ボタンを押してiVDR録画リストの画面を表示させることもできます。
- iVDR録画リストの表示順を、日付順またはタイトル順でソートすることができます。P49
- iVDR録画リストに録画されたタイトルがない場合は、「録画タイトルがありません。」と表示されます。

2 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して削除するタイトルを選び、べんりボタンを押す

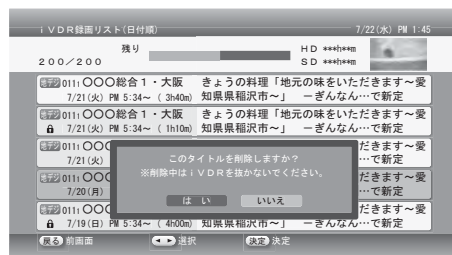
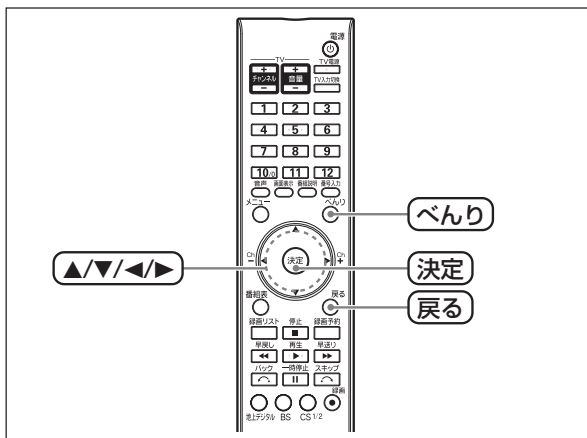
サブメニューの画面が表示されます。

- 6件以上のタイトルが録画されている場合は、◀ または、▶ ボタンを押すと、前または次のページが表示されます。

3 ▲/▼ ボタンを押して「削除」を選び、決定ボタンを押す

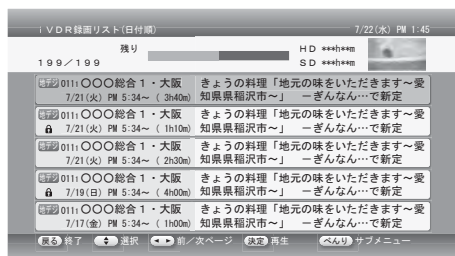
削除メニューの項目選択画面が表示されます。

- 保護されたタイトルを選択中は、「削除」が暗く表示されて選択できません。保護を解除してから操作をやり直してください。P61

4 「このタイトルを削除」が選ばれているのを確認して、決定ボタンを押す

削除の確認画面が表示されます。

つづく

5 ◀/▶ ボタンを押して「はい」を選び、決定ボタンを押す

「削除中です。しばらくお待ちください。※iVDRを抜かないでください。」を数秒間表示した後、iVDR録画リストの画面に戻ります。
削除中はiVDRランプが青色に点滅します。
選んだタイトルが削除され、以降のタイトルは順に繰り上がります。

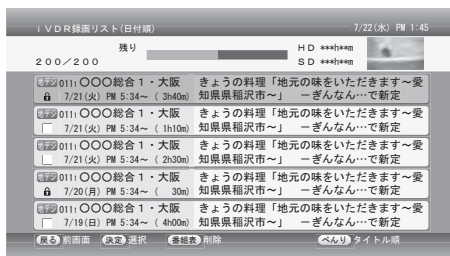
- 削除を中止するときは「いいえ」が選ばれているのを確認して、**決定**ボタンを押します。

6 戻るボタンを押す

iVDR録画リストの画面が消えます。

タイトルを選択削除する

本機に挿入したiVDRに録画したタイトルを削除します。削除するタイトルをあらかじめ選んでまとめて削除します。

1 P58 操作4で▲/▼ ボタンを押して「タイトルを選択削除」を選び、決定ボタンを押す

選択削除の画面が表示されます。
リストの左端に「 □ 」が表示されています。

2 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して削除するタイトルを選び、決定ボタンを押す

選択したタイトル左端の「 □ 」が「 ☑ 」に変わり、削除するタイトルの対象になります。

- 続けて別のタイトルを選択するときは、操作**2**を繰り返します。最大10件まで選択することができます。
  11件目を選択すると「これ以上選択できません。」と表示されます。**決定**ボタンを押すと選択削除の画面に戻ります。
- 選択を解除するには、削除対象のタイトルを選び、もう一度**決定**ボタンを押します。
- iVDR録画リストが日付順に表示されているときに**べんり**ボタンを押すと、タイトル順にソートされます。また、タイトル順に表示されているときに**べんり**ボタンを押すと、日付順にソートされます。
- 6件以上のタイトルが録画されている場合は、◀ または、▶ ボタンを押すと、前または次のページが表示されます。
- 保護されているタイトルは削除することはできません。保護を解除してから操作をやり直してください。P61
  また、録画中のタイトルも削除することはできません。

タイトルを編集する

3 番組表ボタンを押す

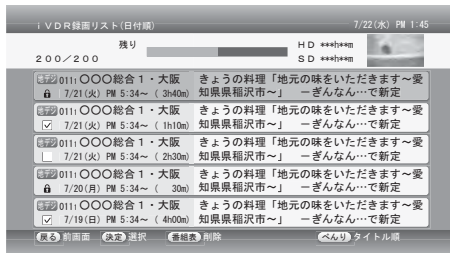
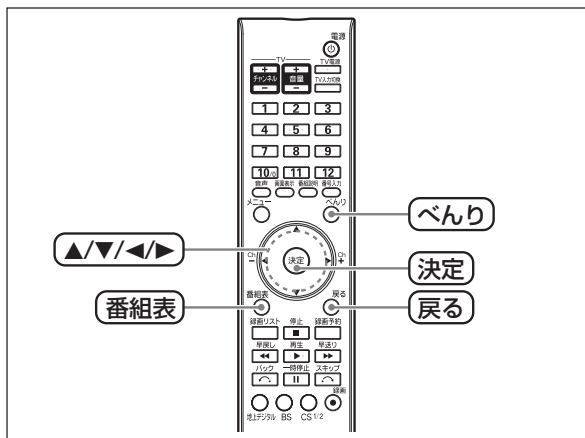
削除の確認画面が表示されます。

4 ◀/▶ ボタンを押して「はい」を選び、決定ボタンを押す

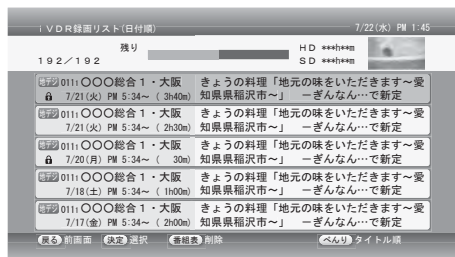
削除中は「削除中です。しばらくお待ちください。※iVDRを抜かないでください。」を数秒間表示した後、iVDR録画リストの画面に戻ります。
削除中はiVDRランプが青色に点滅します。
選択したタイトルが削除され、以降のタイトルは順に繰り上がります。

- 削除を中止するときは「いいえ」が選ばれているのを確認して、**決定**ボタンを押します。

5 戻るボタンを押す

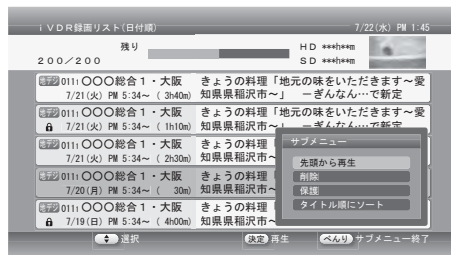
iVDR録画リストの画面が消えます。

ちょっとこれを！

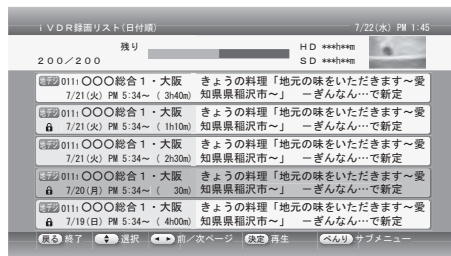
- オリジナルタイトルを保護しているタイトルは削除できません。
- タイトルのサムネイル表示に少し時間がかかります。

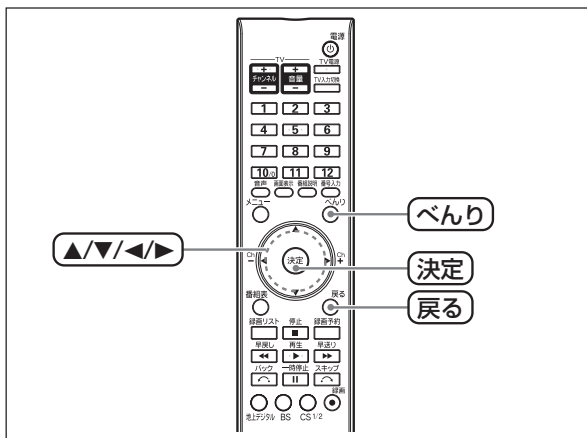
タイトルを保護する

大切なタイトル（番組）を消してしまわないように、保護（ロック）することができます。

1 P58 操作2で ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して保護するタイトルを選び、べんりボタンを押す

サブメニューの画面が表示されます。

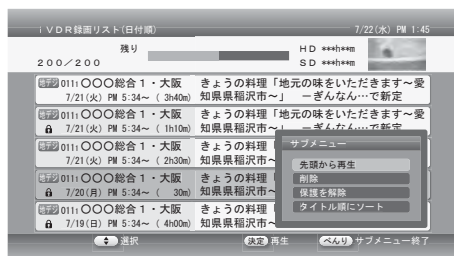
- 6件以上のタイトルが録画されている場合は、◀ または、▶ ボタンを押すと、前または次のページが表示されます。

2 ▲/▼ ボタンを押して「保護」を選び、決定ボタンを押す

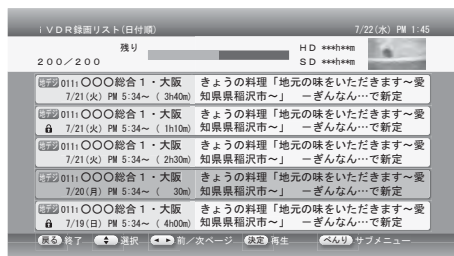
「タイトルを保護しました。」と表示されて選んだタイトルが保護され、リストの左端に「🔒」が表示されます。
iVDR録画リストの画面に戻ります。

3 戻るボタンを押す

iVDR録画リストの画面が消えます。

保護したタイトルを解除する

1 P58 操作2で ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して保護を解除するタイトルを選び、べんりボタンを押す

サブメニューの画面が表示されます。

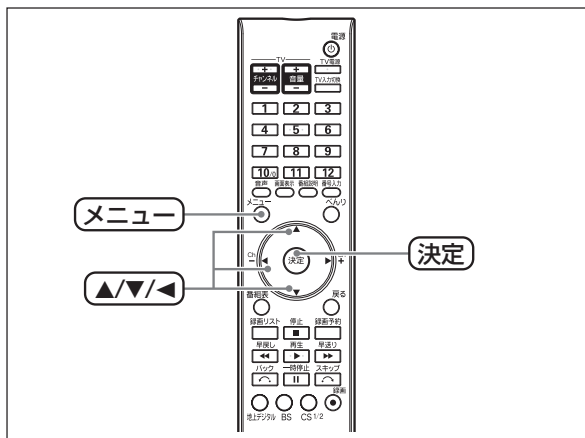
- 6件以上のタイトルが録画されている場合は、◀ または、▶ ボタンを押すと、前または次のページが表示されます。

2 ▲/▼ ボタンを押して「保護を解除」を選び、決定ボタンを押す

「タイトルの保護を解除しました。」と表示されて選んだタイトルの保護が解除され、リストの左端の「🔒」が消えます。
iVDR録画リストの画面に戻ります。

3 戻るボタンを押す

iVDR録画リストの画面が消えます。

ちょっとこれを!

- タイトルのサムネイル表示や保護または保護解除に少し時間がかかります。
- タイトルが保護されている場合、タイトルの削除はできません。
- iVDRをフォーマット(初期化)すると、保護したタイトルも消えます。

「機器設定－その他機器設定」機能(設定メニュー)を設定する

準備

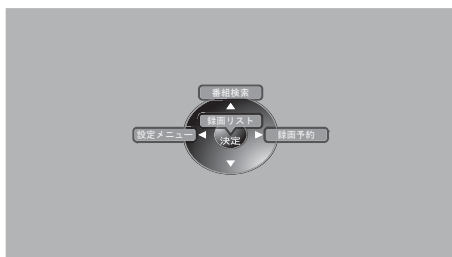
- 本機とテレビの電源を入れて、テレビの入力を本機が接続されているビデオ入力に切り換えます。
- 動作中のときは、停止させておきます。

ご注意

- **録画や再生中に設定メニュー画面を表示させたときは、設定できない一部の項目が暗く表示されて選択できません。停止させた後、操作してください。**
- **番組表やiVDR　　録画リスト表示中は、メニューボタンを押してもトップメニュー画面が表示されません。画面を消した後、操作してください。**

無操作オフ機能を設定する

リモコンや本体のボタン操作が約3時間おこなわれない状態が続くと、自動的に本機をスタンバイ状態にすることができます。
お買い上げ時は「無操作オフする」に設定されています。

1 停止中に、メニューボタンを押す

トップメニュー画面が表示されます。

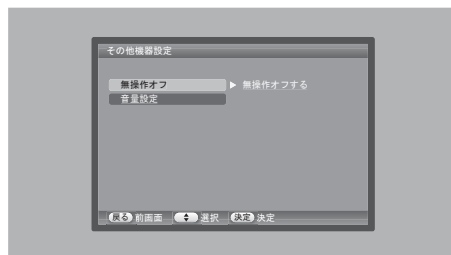
2 ◀ ボタンを押す

設定メニュー画面が表示され、初期設定のサブメニュー項目が選択されます。

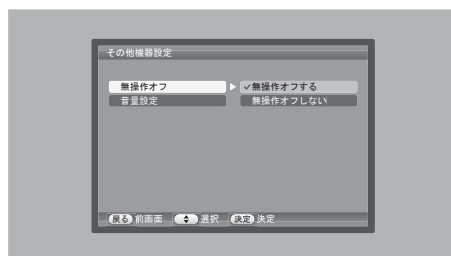
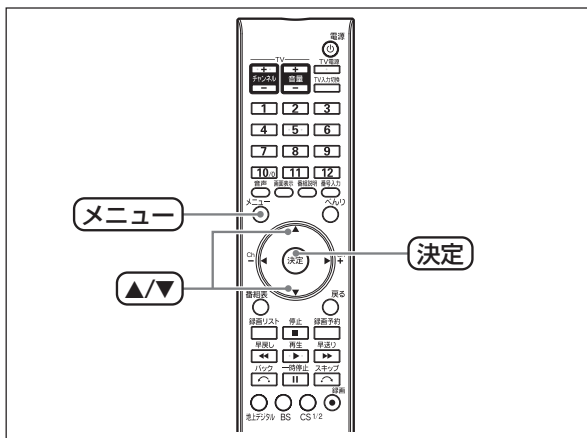
3 「機器設定」が選ばれているのを確認して、決定ボタンを押す

機器設定の画面が表示され、メニュー項目が選択されます。

4 ▲/▼ ボタンを押して「その他機器設定」を選び、決定ボタンを押す

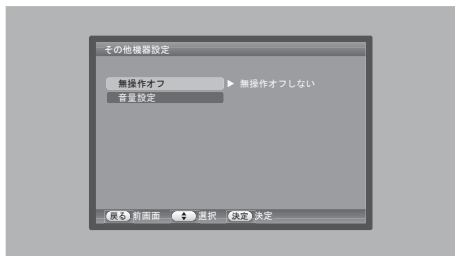
その他機器設定の画面が表示され、メニュー項目が選択されます。

5 「無操作オフ」が選ばれているのを確認して、決定ボタンを押す

無操作オフの設定項目が選択されます。

- 現在の設定がチェックされています。

6 ▲/▼ ボタンを押して「無操作オフする」または「無操作オフしない」を選び、決定ボタンを押す

その他機器設定の画面に戻ります。

無操作オフする:
約3時間ボタン操作がおこなわれない状態が続くと、自動的にスタンバイ状態になります。

無操作オフしない:
ボタン操作がおこなわれない状態が続いても、スタンバイ状態になりません。

7 メニューボタンを押す

設定メニュー画面が消え、受信画面に戻ります。

ちょっとこれを!

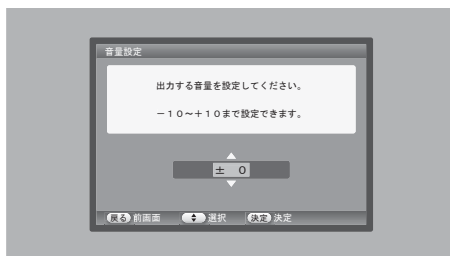
- 再生中および録画中は無操作オフ機能は働きません。
- スタンバイ状態へ移行する場合は、テレビ画面に「無操作オフ:もうすぐ電源をオフします。」と表示されます。

出力される音量を設定する

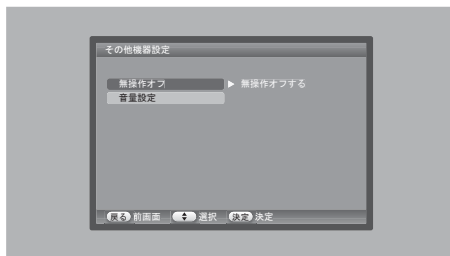
本機を接続したテレビに出力される音量レベルを設定することができます。

1 P62 操作5で ▲/▼ ボタンを押して「音量設定」を選び、決定ボタンを押す

音量設定の画面が表示されます。

- 現在の設定が表示されています。

2 ▲/▼ ボタンを押して音量レベルを選び、決定ボタンを押す

その他機器設定の画面に戻ります。

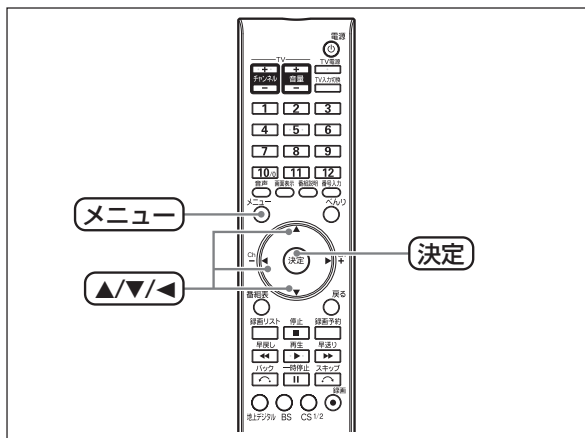
- 音量レベルは−10〜+10の範囲で設定できます。

3 メニューボタンを押す

設定メニュー画面が消え、受信画面に戻ります。

「初期設定－制限／初期化」機能（設定メニュー）を設定する

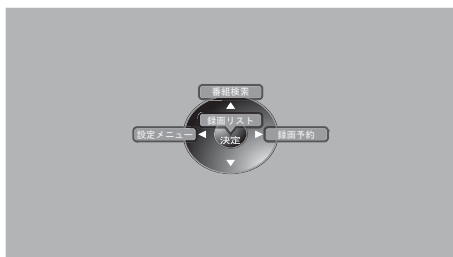
準備

- 本機とテレビの電源を入れて、テレビの入力を本機が接続されているビデオ入力に切り換えます。
- 動作中のときは、停止させておきます。

ご注意

- **録画や再生中に設定メニュー画面を表示させたときは、設定できない一部の項目が暗く表示されて選択できません。停止させた後、操作してください。**
- **番組表やiVDR　　　録画リスト表示中は、メニューボタンを押してもトップメニュー画面が表示されません。画面を消した後、操作してください。**

暗証番号を設定する

視聴可能年齢の設定などでは暗証番号が必要になりますので、4桁の数字を登録してください。

1 停止中に、メニューボタンを押す

トップメニュー画面が表示されます。

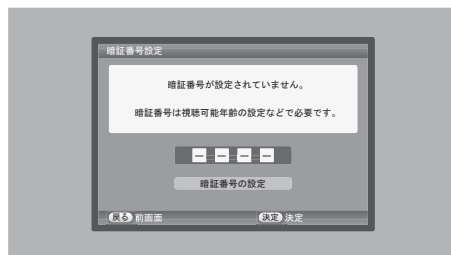
2 ◀ ボタンを押す

設定メニュー画面が表示され、初期設定のサブメニュー項目が選択されます。

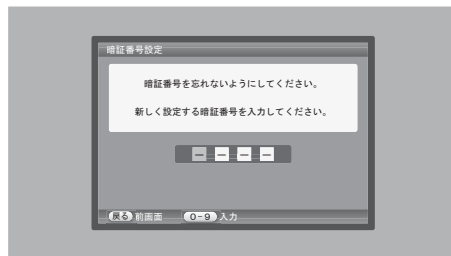
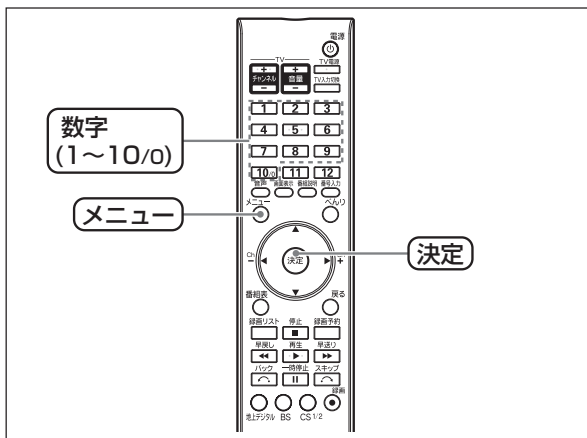
3 ▲/▼ ボタンを押して「制限／初期化」を選び、決定ボタンを押す

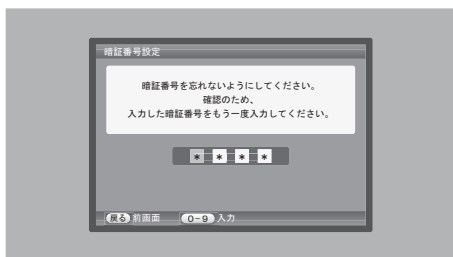
制限／初期化の画面が表示され、メニュー項目が選択されます。

4 「暗証番号設定」が選ばれているのを確認して、決定ボタンを押す

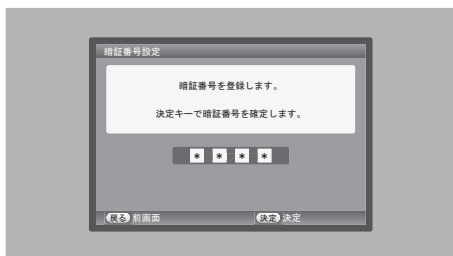
暗証番号設定の画面が表示されます。

5 決定ボタンを押す

暗証番号を入力する画面の1桁目が選択されます。

つづく

6 数字(1〜10/0)ボタンを押して、暗証番号を入力する

4桁の数字で入力してください。入力した数字は「*」で表示されます。
(例):暗証番号「1234」を入力するとき・・・1→2→3 →4の順に押す。

7 確認のため、もう一度同じ数字を入力する

暗証番号を登録する画面が表示されます。

- 入力を間違えたときは、再度入力します。

8 決定ボタンを押す

「暗証番号を登録しました。」と数秒表示され、制限／初期化の画面に戻ります。

9 メニューボタンを押す

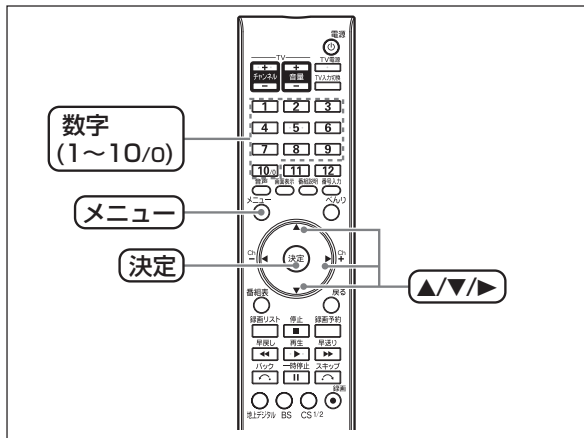
設定メニュー画面が消え、受信画面に戻ります。

■ 暗証番号を変更するときは

1. 操作1〜4の手順で「暗証番号設定」の画面を出します。
2. 画面のガイドにしたがって登録済みの暗証番号をまず入力します。
3. 次に新しく登録する暗証番号を入力します。
4. つづいて確認のために新しい暗証番号を再び入力します。
5. 暗証番号を登録するために決定ボタンを押すと変更されます。

ちょっとこれを!

- 暗証番号は忘れないようにしてください。
- 暗証番号を消去するとき P68

「初期設定－制限／初期化」機能（設定メニュー）を設定する

視聴年齢制限を設定する

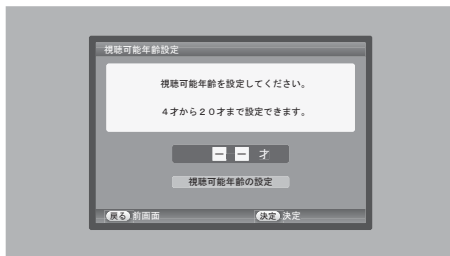
年齢制限がある番組のとき、暗証番号を入力しないと見られないように設定できます。

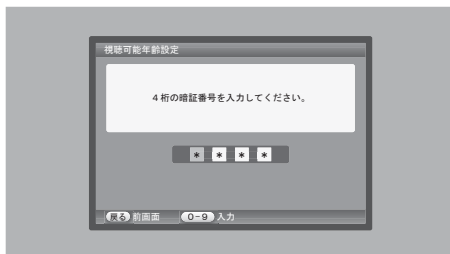
ご注意

- **暗証番号が登録されていないときは、視聴年齢制限を設定できません。先に、暗証番号を登録してください。**

1 P64 操作4で ▲/▼ ボタンを押して「視聴可能年齢設定」を選び、決定ボタンを押す

視聴可能年齢設定の画面が表示されます。

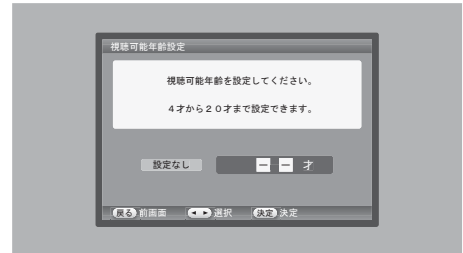
- 視聴可能年齢が設定されている場合は、設定されている年齢が表示されます。

2 決定ボタンを押す

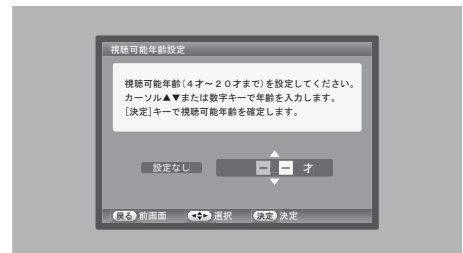
暗証番号を入力する画面が表示され、1 桁目が選択されます。

3 数字(1～10/0)ボタンを押して、暗証番号を入力する

4桁の数字で入力してください。入力した数字は「＊」で表示されます。

入力し終えると視聴可能年齢を設定する画面が表示されます。

（例）：暗証番号「1234 」を入力するとき･･･1 →2→3 →4の順に押す。

- 入力を間違えたときは、再度入力します。

4 ▶ ボタンを押す

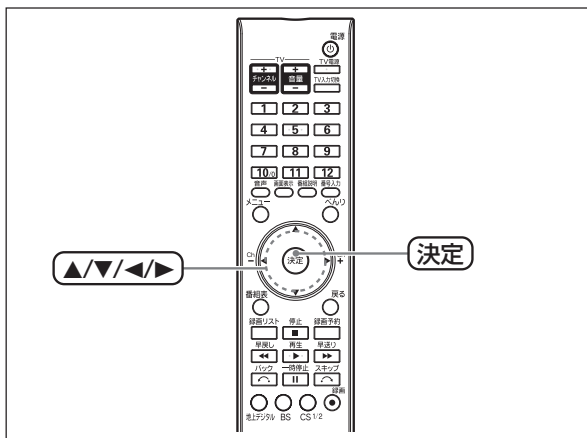
年齢を入力する画面の1 桁目が選択されます。

5 ▲/▼ ボタンを押して視聴可能年齢を入力し、決定ボタンを押す

「視聴可能年齢を設定しました。」と数秒表示され、制限／初期化の画面に戻ります。

- 年齢は**数字(1～10/0)**ボタンでも入力できます。2桁の年齢で入力してください。
- 年齢は4才から20 才まで設定できます。

6 メニューボタンを押す

設定メニュー画面が消え、受信画面に戻ります。

つづく

■ **視聴可能年齢を取り消し/変更する**

設定を取り消すときは、視聴可能年齢の設定画面で ◀ ボタンを押して「設定なし」を選び、決定ボタンを押します。

設定を変更するときは、視聴可能年齢の設定と同じ手順で新しい年齢に変更します。

■ **視聴年齢制限のある番組を受信すると**

設定した視聴可能年齢を上まわる年齢制限の番組を受信すると「視聴年齢制限のため、視聴できません。4桁の暗証番号を入力してください。」と表示されます。

暗証番号を入力すると視聴できるようになります。

デジタル放送の設定初期化について

誤った設定をして放送が受信できなくなったときなど、デジタル放送の各種設定を初期化することができます。

「設定の初期化」各種をおこなったときに、初期化される設定内容については「「設定の初期化」各種で初期化される設定内容」P69 をご覧ください。

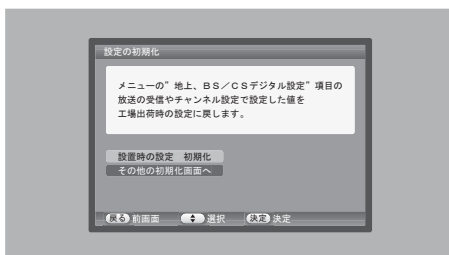
ご注意

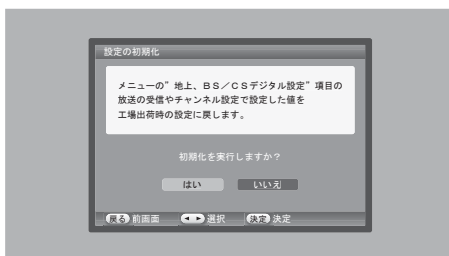
- **初期化をおこなうと設定やデータが取り消されます。必要な場合以外はむやみに初期化しないでください。**
- ダウンロードによって更新された機能は初期化されません。
- 初期化後、デジタル放送をご覧になるときは、必要な設定を正しくおこなってください。

設置時の設定を初期化する

「設置時の設定　初期化」をおこなうと、初期設定メニューの「地上デジタル設定」や「BS・CSデジタル設定」の中にある設定などを工場出荷時に戻します。

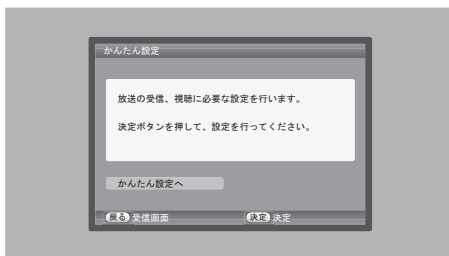
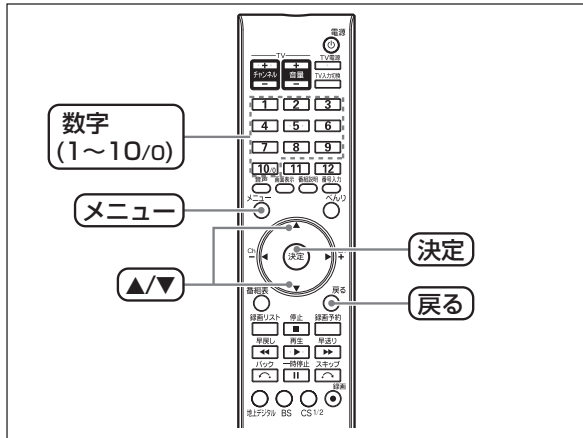
1 P64 **操作4で ▲/▼ ボタンを押して「設定の初期化」を選び、決定ボタンを押す**

設定の初期化の画面が表示され、メニュー項目が選択されます。

2「設置時の設定　初期化」が選ばれているのを確認して、決定ボタンを押す

初期化の確認画面が表示されます。

3 ◀/▶ ボタンを押して「はい」を選び、決定ボタンを押す

「受信やチャンネル設定の初期化実行中です。しばらくお待ちください。」と表示され、設置時の設定の初期化が実行されます。

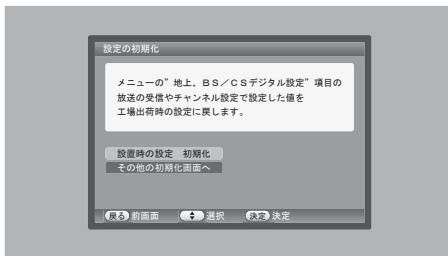
初期化が終わると「設置時の設定を初期化しました。」と数秒表示され、かんたん設定の画面が表示されます。

- 初期化を中止するときは「いいえ」が選ばれているのを確認して、**決定**ボタンを押します。

「初期設定－制限／初期化」機能（設定メニュー）を設定する

4 戻るボタンを押す

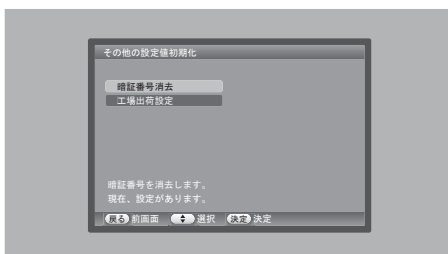
かんたん設定画面が消え、受信画面に戻ります。

その他の設定を初期化する

1 P64 操作4で ▲/▼ ボタンを押して「設定の初期化」を選び、決定ボタンを押す

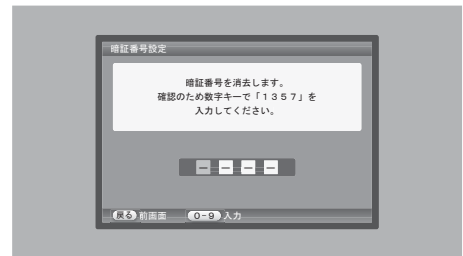
設定の初期化の画面が表示され、メニュー項目が選択されます。

2 ▲/▼ ボタンを押して「その他の初期化画面へ」を選び、決定ボタンを3秒以上押す

その他の設定値初期化の画面が表示され、メニュー項目が選択されます。

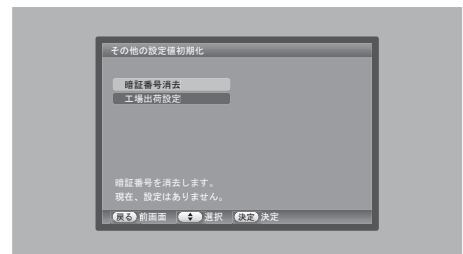
● **決定**ボタンは3秒以上押してください。

■ 暗証番号を消去するとき

設定した暗証番号を消去することができます。

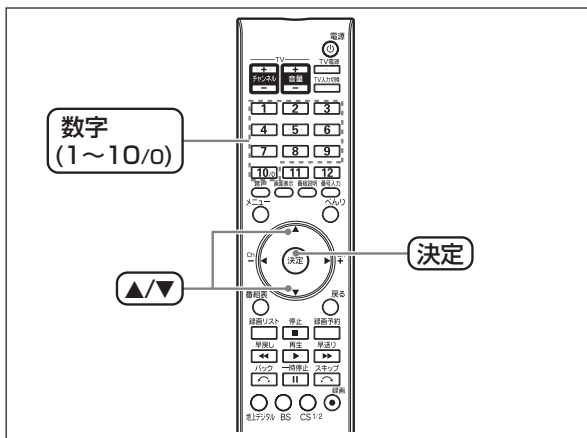
3 「暗証番号消去」が選ばれているのを確認して、決定ボタンを押す

暗証番号消去の確認画面が表示され、番号入力の1桁目が選択されます。

4 数字（1～10/0）ボタンを押して、「1357」と入力する

暗証番号の消去が実行されて「暗証番号を消去しました。」と数秒表示され、制限／初期化の画面に戻ります。

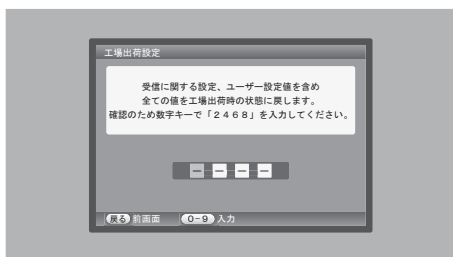
● 入力を間違えたときは、再度入力します。

5 メニューボタンを押す

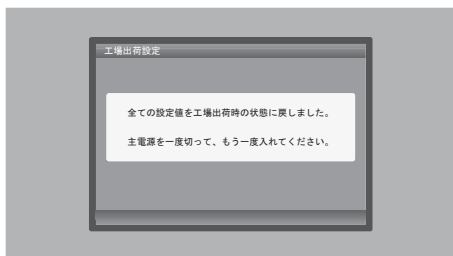
設定メニュー画面が消え、受信画面に戻ります。

つづく

■ 工場出荷状態に初期化するとき

設定メニュー機能でおこなった各種の設定や、デジタル受信部分に保存されているデータを全て取り消し、工場出荷状態に初期化することができます。

3 ▲/▼ ボタンを押して「工場出荷設定」を選び、決定ボタンを押す

工場出荷設定の確認画面が表示され、番号入力の1桁目が選択されます。

4 数字(1〜10/0)ボタンを押して、「2468」と入力する

「全ての設定値を工場出荷時の状態に戻しています。しばらくお待ちください。」と数秒表示され、初期化が実行されます。初期化が終わると「全ての設定値を工場出荷時の状態に戻しました。主電源を一度切って、もう一度入れてください。」と表示されます。

5 本体の ⏻（電源）ボタンを押して本機の電源を一度切って、もう一度電源を入れる

ちょっとこれを！

● 工場出荷状態に初期化して電源を切った後は、リモコンで電源を入れることはできません。本体の ⏻（電源）ボタンを押して電源を入れてください。

「設定の初期化」各種で初期化される設定内容

種類によって下記のように初期化されます。

■ 「設置時の設定　初期化」で初期化される設定

● 「初期設定」メニュー内の「地上デジタル設定」と「BS・CSデジタル設定」で設定した内容

■ 「暗証番号消去」で消去される設定

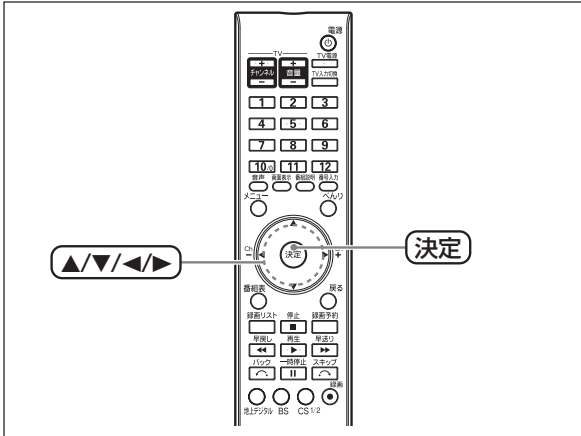
● 「初期設定」メニュー内の「制限／初期化－暗証番号設定」で設定した暗証番号

■ 「工場出荷設定」で初期化される設定

● 設定メニューの各種設定メニューで設定した内容
● メール、予約番組一覧、番組購入一覧など本機の使用中に取得・蓄積したデータの消去

ご注意

本機を譲渡したり廃棄するときは、「その他の設定を初期化する－工場出荷状態に初期化するとき」 左記 をおこない、本機のメモリーに記憶されたお客さまの登録情報（個人情報）を消去することと、「iVDR を初期化（フォーマット）する」 P70 をおこなうことをおすすめします。

「初期設定－制限／初期化」機能（設定メニュー）を設定する

iVDRを初期化（フォーマット）する

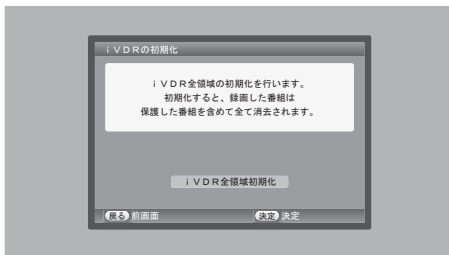
iVDR（カセットハードディスク）の初期化（フォーマット）をおこないます。

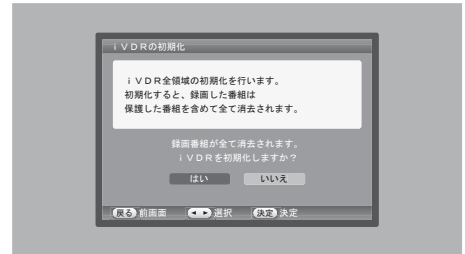
ご注意

- **iVDR を初期化すると、記録している内容はすべて消去されます。大切なタイトル（保護されたタイトルも含む）を消去しないように、中身を確認してから初期化をおこなってください。**
- 初期化中は電源を切ったり、本機を操作しないでください。

1 P64 操作4で ▲/▼ ボタンを押して「iVDR初期化」を選び、決定ボタンを3秒以上押す

iVDR の初期化の画面が表示されます。

- **決定**ボタンは3秒以上押してください。

2 決定ボタンを押す

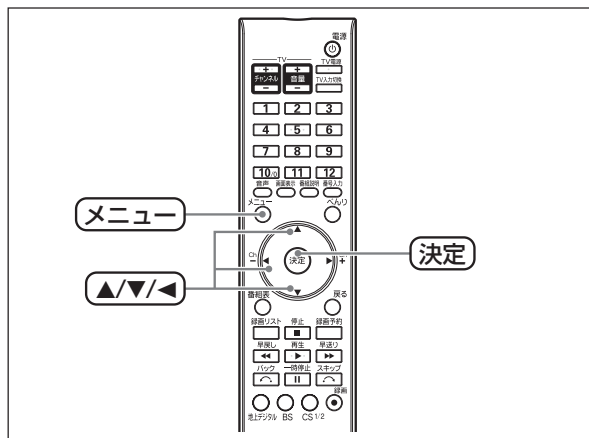
iVDR 初期化の確認画面が表示されます。

3 ◀/▶ ボタンを押して「はい」を選び、決定ボタンを押す

初期化が始まり、iVDR 初期化の画面が消えて受信画面に戻ります。初期化中は、iVDR ランプが赤色に点滅します。

ご注意

- **初期化中に、電源アダプターの電源コードやプラグを抜かないでください。iVDR が損傷し、iVDR が使用出来なくなる可能性があります。**

- 初期化が完了するのに数分かかる場合があります。
- 初期化を中止するときは「いいえ」が選ばれているのを確認して、**決定**ボタンを押します。

「初期設定－詳細設定」機能（設定メニュー）を設定する

つづく

準備

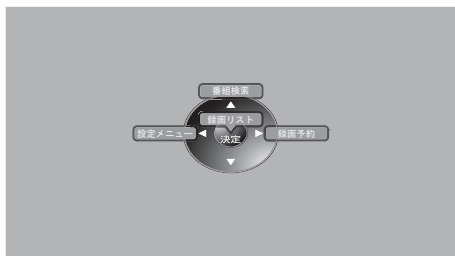
- 本機とテレビの電源を入れて、テレビの入力を本機が接続されているビデオ入力に切り換えます。
- 動作中のときは、停止させておきます。

ご注意

- 録画や再生中に設定メニュー画面を表示させたときは、設定できない一部の項目が暗く表示されて選択できません。停止させた後、操作してください。
- 番組表やiVDR　　録画リスト表示中は、メニューボタンを押してもトップメニュー画面が表示されません。画面を消した後、操作してください。

時間変更予約設定を設定する

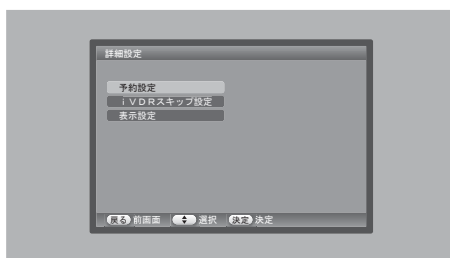
電子番組表（EPG）から録画予約 P35 、またはジャンルや日時を指定して録画予約 P37 した番組の開始時刻が変更されたとき、予約の実行を中止するか、変更された開始時刻に追従するかを設定できます。

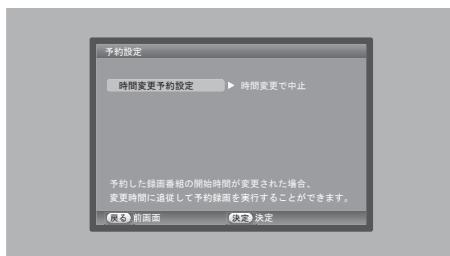
1 停止中に、メニューボタンを押す

トップメニュー画面が表示されます。

2 ◀ ボタンを押す

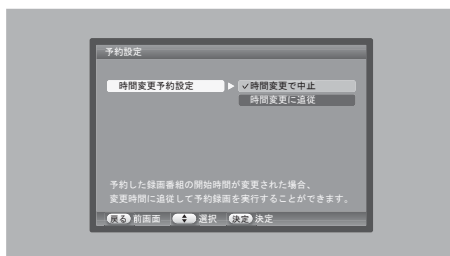
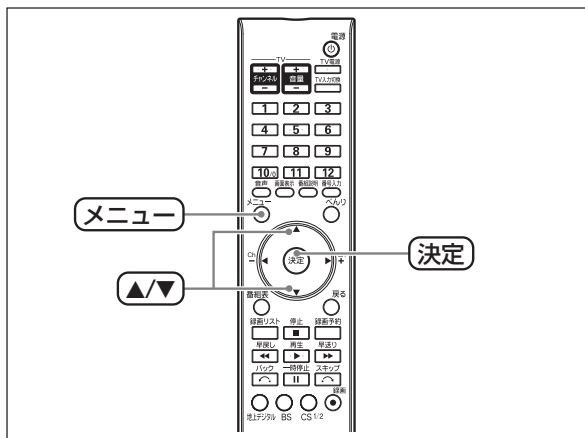
設定メニュー画面が表示され、初期設定のサブメニュー項目が選択されます。

3 ▲/▼ ボタンを押して「詳細設定」を選び、決定ボタンを押す

詳細設定の画面が表示され、メニュー項目が選択されます。

4 「予約設定」が選ばれているのを確認して、決定ボタンを押す

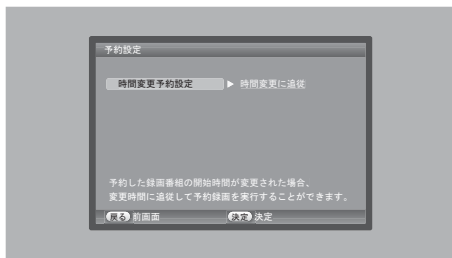
予約設定の画面が表示され、メニュー項目が選択されます。

5 「時間変更予約設定」が選ばれているのを確認して、決定ボタンを押す

時間変更予約設定の設定項目が選択されます。

- 現在の設定がチェックされています。

「初期設定ー詳細設定」機能（設定メニュー）を設定する

6 ▲/▼ ボタンを押して「時間変更で中止」または「時間変更に追従」を選び、決定ボタンを押す

予約設定の画面に戻ります。

時間変更で中止：
予約した番組の開始時刻が変更されたとき、予約の実行を中止します。ただし、開始時刻の数秒前から録画を始めるため、その数秒間分のタイトルができます。

時間変更に追従：
予約した番組の開始時刻が変更されても予約が実行されます。（野球延長などで放送開始時刻が変更になったときでも録画できます。）

7 メニューボタンを押す

設定メニュー画面が消え、受信画面に戻ります。

ちょっとこれを！

- 番組の終了時刻が変更になった場合は、設定に関係なく自動的に追従します。
- **「時間変更に追従」を選択した場合でも予約が実行されない場合があります。大切な番組の録画予約は、「時間指定予約で録画予約する」** P42 **で時間に余裕を持たせて録画予約してください。**

スキップ／バック時間を設定する

スキップまたは バックボタンを押したときの、スキップまたはバックする時間を設定できます。スキップ時間とバック時間をそれぞれ設定できます。

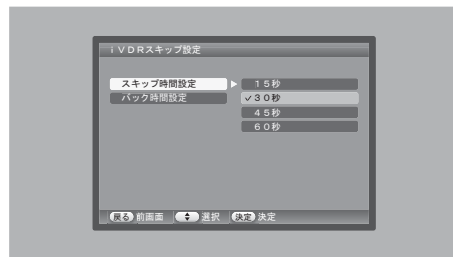
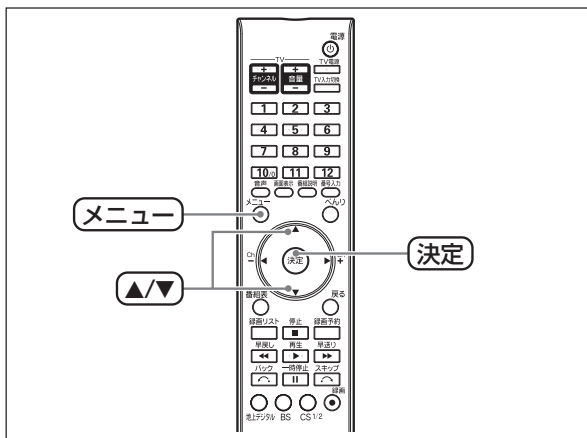
1 P71 操作4で ▲/▼ ボタンを押して「iVDRスキップ設定」を選び、決定ボタンを押す

iVDR スキップ設定の画面が表示され、メニュー項目が選択されます。

■ スキップ（進む）する時間を設定する

スキップボタンを押したときに、進む時間を設定します。

2 「スキップ時間設定」が選ばれているのを確認して、決定ボタンを押す

スキップ時間設定の設定項目が選択されます。

- 現在の設定がチェックされています。

3 ▲/▼ ボタンを押して希望の時間を選び、決定ボタンを押す

iVDR スキップ設定の画面に戻ります。

● 「15秒」または「30秒」、「45秒」、「60秒」から選択します。

4 メニューボタンを押す

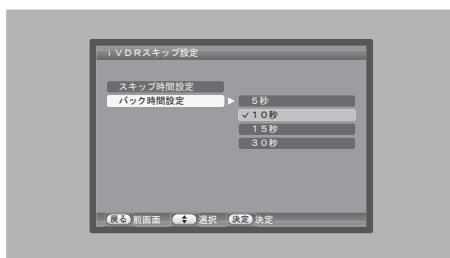
設定メニュー画面が消え、受信画面に戻ります。

■ バック(戻る)する時間を設定する

バックボタンを押したときに、戻る時間を設定します。

2 ▲/▼ ボタンを押して「バック時間設定」を選び、決定ボタンを押す

バック時間設定の設定項目が選択されます。

● 現在の設定がチェックされています。

3 ▲/▼ ボタンを押して希望の時間を選び、決定ボタンを押す

iVDR スキップ設定の画面に戻ります。

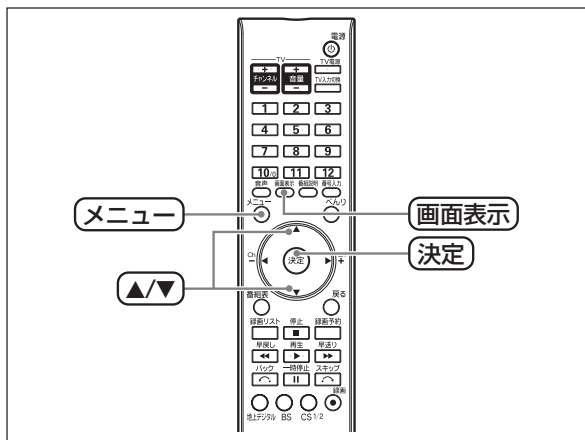
● 「5秒」または「10秒」、「15秒」、「30秒」から選択します。

4 メニューボタンを押す

設定メニュー画面が消え、受信画面に戻ります。

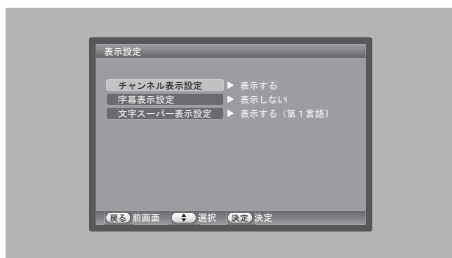
ちょっとこれを！

●スキップまたはバックする時間は、設定時間と多少ずれることがあります。

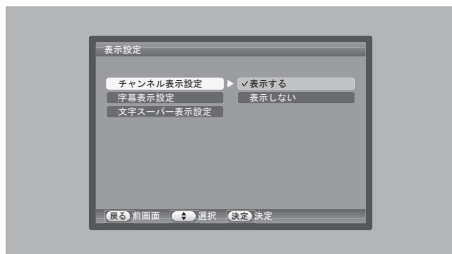
「初期設定ー詳細設定」機能(設定メニュー)を設定する

チャンネル表示を設定する

デジタル放送を受信したとき画面に現れるバナー表示 P10 の設定を切り換えることができます。

1 P71 操作4で ▲/▼ ボタンを押して「表示設定」を選び、決定ボタンを押す

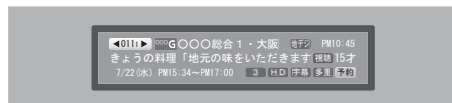
表示設定の画面が表示され、メニュー項目が選択されます。

2 「チャンネル表示設定」が選ばれているのを確認して、決定ボタンを押す

チャンネル表示設定の設定項目が選択されます。

● 現在の設定がチェックされています。

3 ▲/▼ ボタンを押して「表示する」または「表示しない」を選び、決定ボタンを押す

表示設定の画面に戻ります。

「表示する」に設定

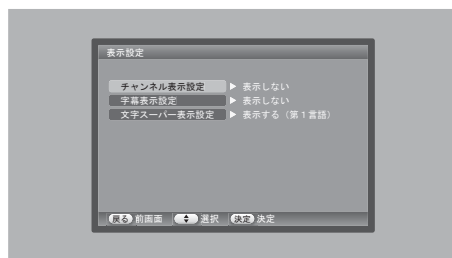
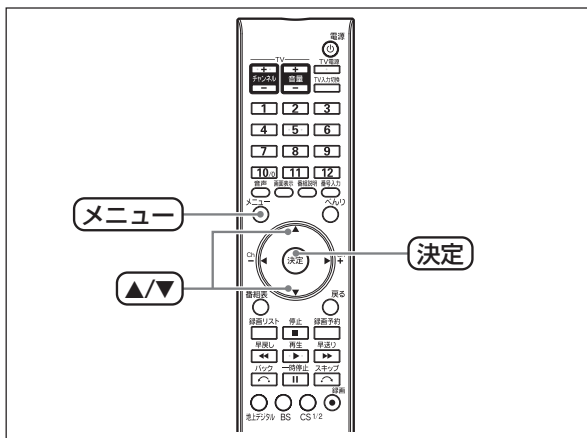
チャンネル名、番組名など、選局時に番組の情報を自動的に表示します。

「表示しない」に設定

選局しても表示が出なくなります。

● **画面表示**ボタンを押すと表示できます。

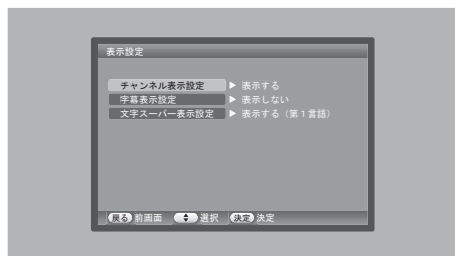
4 メニューボタンを押す

設定メニュー画面が消え、受信画面に戻ります。

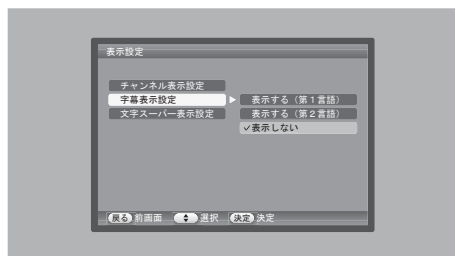
つづく

字幕表示を設定する

デジタル放送には字幕が表示される番組もあります。表示の言語を切り換えたり、表示しないように設定できます。

1 P71 **操作4で ▲/▼ ボタンを押して「表示設定」を選び、決定ボタンを押す**

表示設定の画面が表示され、メニュー項目が選択されます。

2 **▲/▼ ボタンを押して「字幕表示設定」を選び、決定ボタンを押す**

字幕表示設定の設定項目が選択されます。

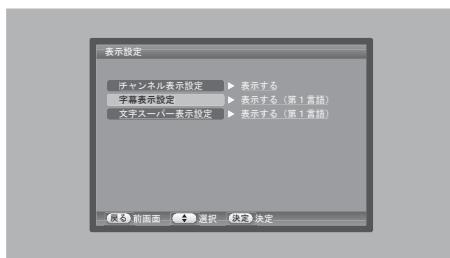
- 現在の設定がチェックされています。

3 **▲/▼ ボタンを押して希望の表示を選び、決定ボタンを押す**

表示設定の画面に戻ります。

表示する(第1言語):
字幕を第1言語で表示します。

表示する(第2言語):
字幕を第2言語で表示します。第2言語が放送にない場合は第1言語で表示します。

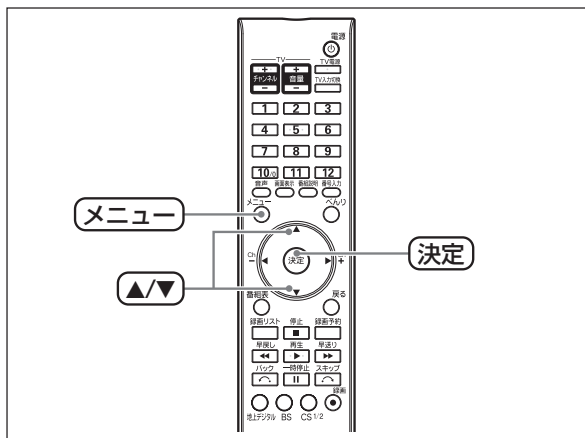
表示しない:
字幕を表示しません。

- べんり機能で表示させることができます。P19

4 **メニューボタンを押す**

設定メニュー画面が消え、受信画面に戻ります。

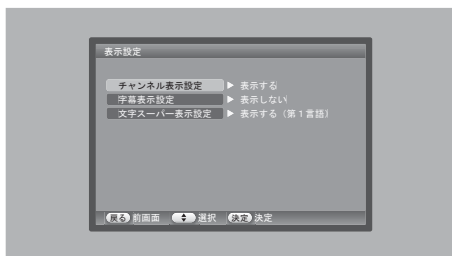
ちょっとこれを!

- 字幕の内容は番組によって異なります。
- 字幕の大きさや位置は番組によって異なります。本機で変えることはできません。
- 字幕サービスは文字スーパーとは別のサービスです。

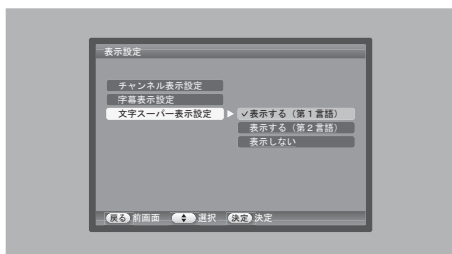
「初期設定－詳細設定」機能（設定メニュー）を設定する

文字スーパー表示を設定する

デジタル放送には文字スーパーが表示される番組もあります。表示の言語を切り換えたり、表示しないように設定できます。

1 P71 操作4で ▲/▼ ボタンを押して「表示設定」を選び、決定ボタンを押す

表示設定の画面が表示され、メニュー項目が選択されます。

2 ▲/▼ ボタンを押して「文字スーパー表示設定」を選び、決定ボタンを押す

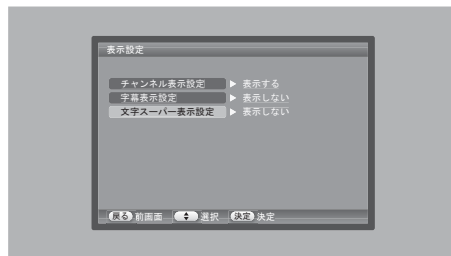
文字スーパー表示設定の設定項目が選択されます。

● 現在の設定がチェックされています。

3 ▲/▼ ボタンを押して希望の表示を選び、決定ボタンを押す

表示設定の画面に戻ります。

表示する（第１言語）：
文字スーパーを第１言語で表示します。

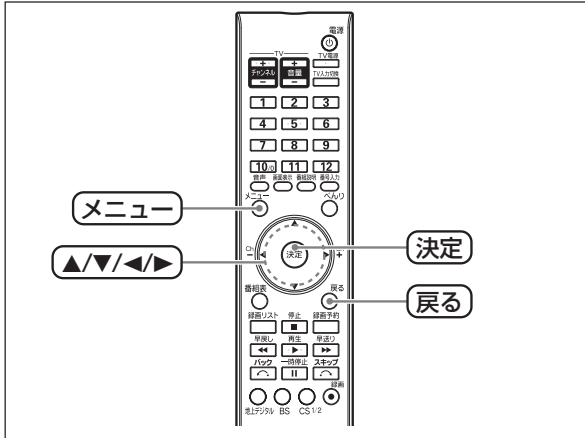
表示する（第２言語）：
文字スーパーを第２言語で表示します。

表示しない：
文字スーパーを表示しません。
録画するときに文字スーパーを消したいときは、「表示しない」に設定してください。

4 メニューボタンを押す

設定メニュー画面が消え、受信画面に戻ります。

ちょっとこれを！

● 番組によっては文字スーパー表示設定が働かないものもあります。
● 文字スーパーは字幕サービスとは別のサービスです。

「お知らせ」機能(設定メニュー)を使う

つづく

準備

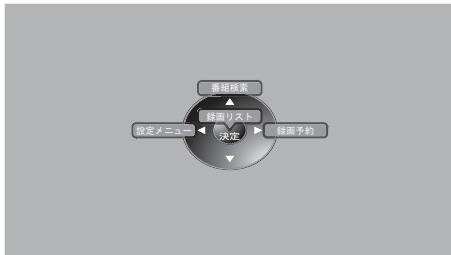
- 本機とテレビの電源を入れて、テレビの入力を本機が接続されているビデオ入力に切り換えます。
- 動作中のときは、停止させておきます。

ご注意

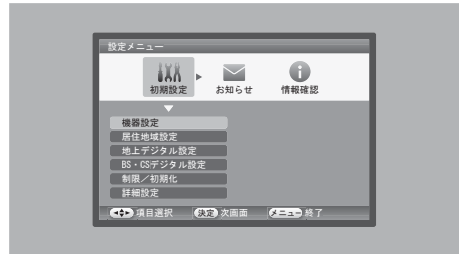
- **録画や再生中に設定メニュー画面を表示させたときは、設定できない一部の項目が暗く表示されて選択できません。停止させた後、操作してください。**
- **番組表やiVDR　　　録画リスト表示中は、メニューボタンを押してもトップメニュー画面が表示されません。画面を消した後、操作してください。**

放送局からのメールを見る

デジタル放送では、放送局から連絡などのメールが届くことがあります。見るときは次のように操作します。

1 停止中に、メニューボタンを押す

トップメニュー画面が表示されます。

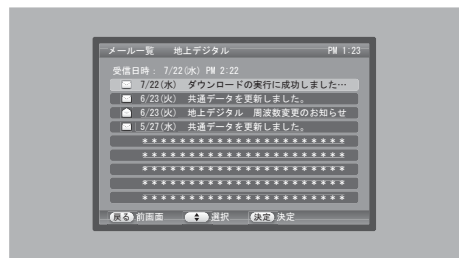
2 ◀ ボタンを押す

設定メニュー画面が表示されます。

3 ◀/▶ ボタンを押して「お知らせ」を選ぶ

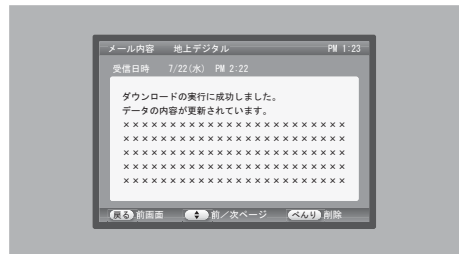
お知らせのサブメニュー項目が選択されます。

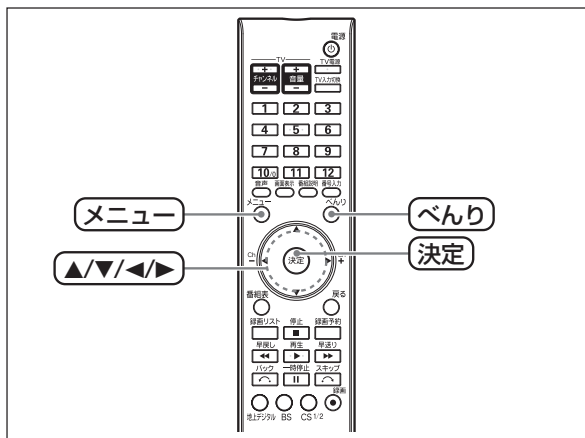
4 「メール一覧」が選ばれているのを確認して、決定ボタンを押す

メール一覧の画面が表示されます。

リストの左端に「✉(未読メール)」または「(既読メール)」が表示されています。

5 ▲/▼ ボタンを押して読みたいメールを選び、決定ボタンを押す

選んだメールの内容が表示されます。

- **戻る**ボタンを押すと、メール一覧の画面に戻ります。

はじめに
放送を楽しむ
録画する
再生する
編集する
機能設定
その他

「お知らせ」機能（設定メニュー）を使う

6 メニューボタンを押す

設定メニュー画面が消え、受信画面に戻ります。

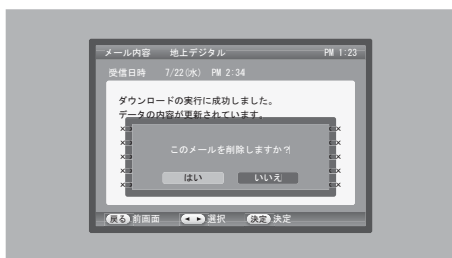
■ 続きを読むときは

▲/▼ ボタンを押して続きを表示させるまたは、前に戻る

前/次ページが表示されているときは、▼ ボタンでページを送って続きを見ることができます。▲ ボタンを押すと前に戻ります。

■ 削除するときは

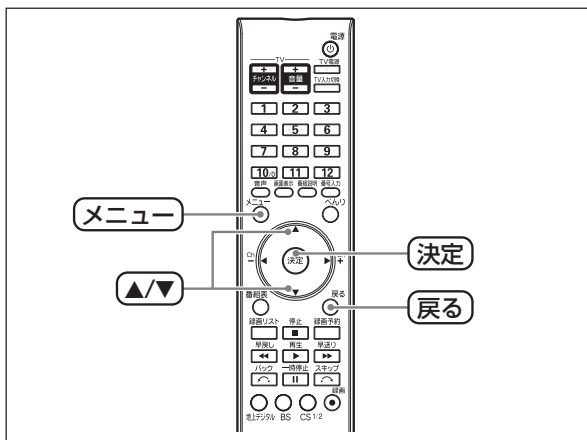
1 削除するメールの内容表示中に、べんりボタンを押す

削除の確認画面が表示されます。

2 ◀/▶ ボタンを押して「はい」を選び、決定ボタンを押す

選んだメールが削除され、メール一覧の画面に戻ります。以降のメールは順に繰り上がります。

- 削除を中止するときは「いいえ」が選ばれているのを確認して、**決定**ボタンを押します。

ちょっとこれを！

- 本機に保存できるメールは最大100通までです。100通保存中に新たに新しいメールを受信した場合は、古いメールから順に消去されます。
- メールには、視聴履歴送信の失敗などのトラブルを知らせるものや、衛星ダウンロードを知らせるものなどがあります。
- 削除することができないメールもあります。
- メールが1件もない状態でメール一覧の画面を表示すると、「メールはありません。」と表示されます。
- 番組視聴中や再生中にメールを受信したときは、「メールがあります。」と表示されます。

110度CSのお知らせを見る

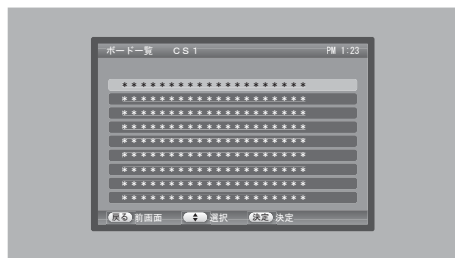
ボード（掲示板）は、110度CSデジタル放送局から全員に送られてくるお知らせです。見るときは次のように操作します。

ご注意

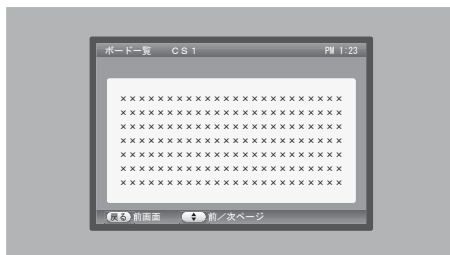
- **BS　デジタル放送、地上デジタル放送にボードはありません。これらの放送を受信中に「お知らせ」設定メニューを出したときは「ボード一覧」が暗く表示され、選ぶことはできません。**
- ボード（掲示板）は、ボード一覧の画面を表示するたびに放送波から取得します。本機へのボードの保存はおこないません。

1 P77 操作4で ▲/▼ ボタンを押して「ボード一覧」を選び、決定ボタンを押す

ボード一覧の画面が表示されます。

- データ取得中は「データ取得中」と表示された後、ボード一覧の画面が表示されます。

2 ▲/▼ ボタンを押して読みたいボードを選び、決定ボタンを押す

選んだボードの内容が表示されます。

- **戻る**ボタンを押すと、ボード一覧の画面に戻ります。

3 メニューボタンを押す

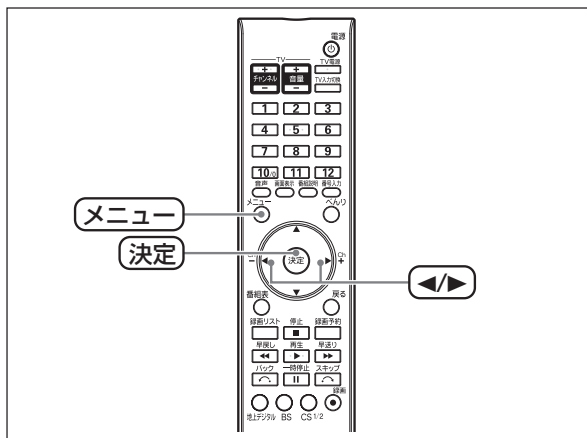
設定メニュー画面が消え、受信画面に戻ります。

■ 続きを読むときは

▲/▼ ボタンを押して続きを表示させるまたは、前に戻る

前/次ページが表示されているときは、▼ ボタンでページを送って続きを見ることができます。▲ ボタンを押すと前に戻ります。

ちょっとこれを！

- 本機で受信できるボードは最大100通までです。100通受信中に新たに新しいボードを受信した場合は、古いボードから順に消去されます。
- ボードが1件もない状態でボード一覧の画面を表示すると、「ボードはありません。」と表示されます。
- データ取得には時間がかかる場合があります。またデータ取得中は背景の映像と音声が消える場合があります。

「情報確認」機能（設定メニュー）を使う

準備

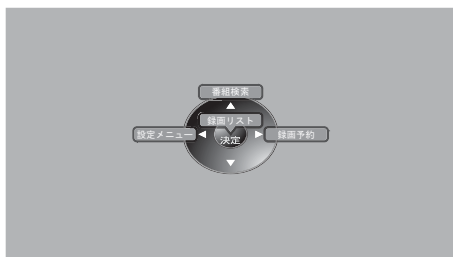
- 本機とテレビの電源を入れて、テレビの入力を本機が接続されているビデオ入力に切り換えます。
- 動作中のときは、停止させておきます。

ご注意

- 録画や再生中に設定メニュー画面を表示させたときは、設定できない一部の項目が暗く表示されて選択できません。停止させた後、操作してください。
- 番組表やiVDR　　　録画リスト表示中は、メニューボタンを押してもトップメニュー画面が表示されません。画面を消した後、操作してください。

B-CASカードを確認する

B-CAS カードをテストしたり、B-CAS カードの情報を見ることができます。

1 停止中に、メニューボタンを押す

トップメニュー画面が表示されます。

2 ◀ ボタンを押す

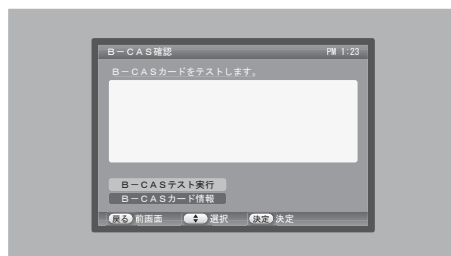
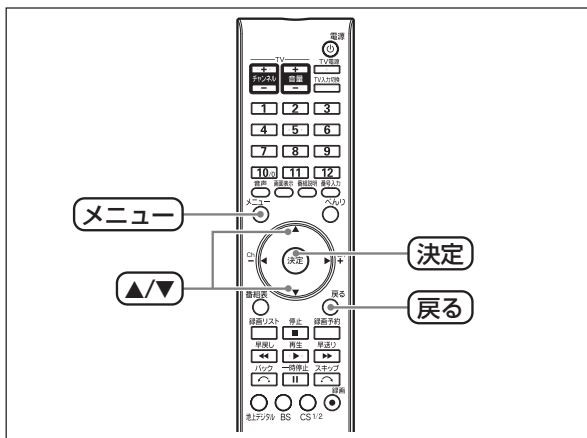
設定メニュー画面が表示されます。

3 ◀/▶ ボタンを押して「情報確認」を選ぶ

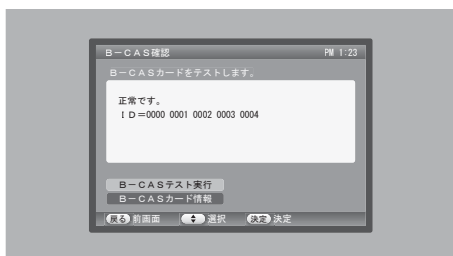
情報確認のサブメニュー項目が選択されます。

4 「B-CAS確認」が選ばれているのを確認して、決定ボタンを押す

B-CAS 確認の画面が表示され、メニュー項目が選択されます。

つづく

■ B-CASカードのテストをするとき

5 「B-CASテスト実行」が選ばれているのを確認して、決定ボタンを押す

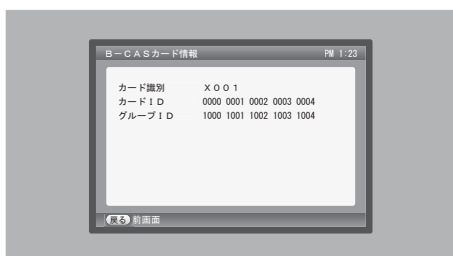
「B-CAS テスト実行中」が表示され、B-CAS カードのテストが実行されます。正常に動作する状態ならば「正常です。」と表示され、B-CAS 確認の画面に戻ります。

6 メニューボタンを押す

設定メニュー画面が消え、受信画面に戻ります。

■ B-CASカードの情報を見るとき

5 ▲/▼ ボタンを押して「B-CASカード情報」を選び、決定ボタンを押す

本機のB-CAS カード挿入口に差し込んでいる、付属のB-CAS カードの情報（ID番号）が画面に表示されます。

● 確認後、**戻る**ボタンを押すとB-CAS 確認の画面に戻ります。

6 メニューボタンを押す

設定メニュー画面が消え、受信画面に戻ります。

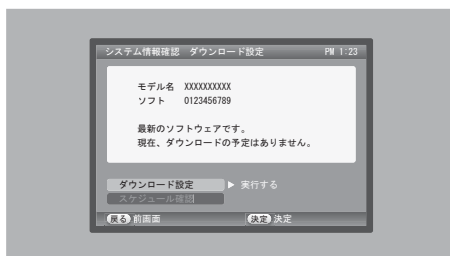
システム情報を確認する

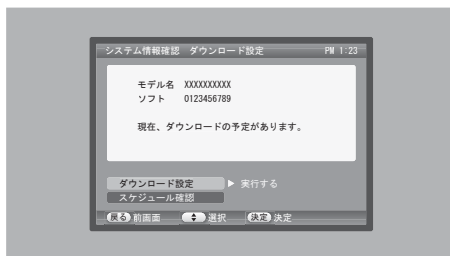
デジタル受信部分のソフトウェアのバージョン情報などを画面で確認するときは、次のようにおこないます。

1 P80 操作4で ▲/▼ ボタンを押して「システム情報確認」を選び、決定ボタンを押す

システム情報確認　ダウンロード設定の画面が表示され、ソフトウェアのバージョンナンバーなどを画面で確認できます。

（例）：ダウンロードの予定がないとき

● ダウンロードの予定がないときは、画面の「スケジュール確認」の項目が暗く表示されて選択できません。

（例）：ダウンロードの予定があるとき

● ダウンロードの予定があるときは、画面に「スケジュール確認」の項目が表示されます。
ダウンロードの内容について送られて来ているときは、スケジュールの内容を確認できます。P83

2 メニューボタンを押す

設定メニュー画面が消え、受信画面に戻ります。

「情報確認」機能（設定メニュー）を使う

ダウンロードについて

デジタル放送には、放送電波によって受信機器のソフトウェアを書き換えて性能を改善するダウンロード機能が用意されています。本機の電源を切った状態（スタンバイ）でダウンロード電波を受信すると、自動でダウンロードがおこなわれ、ソフトウェアがバージョンアップされます。（ダウンロードは、放送電波にダウンロード用の信号が乗せられているときだけ可能です）

- ダウンロードは、本機の電源が入った状態のときは実行されません。電源を切った状態（スタンバイ）のときに実行されます。
- ダウンロードは、すべての信号の読み込みに成功した時点で新しいシステムに切り換えるようになっています。天候悪化や中断などで読み込みに失敗したときは以前の状態に戻り、セットに異常をきたすことはありません。
- ダウンロードによって更新できるのはデジタル放送の関連機能に限ります。
  iVDR や他の機能は更新できません。
- ダウンロードには特定メーカーの機器を対象におこなわれるソフトダウンロード（スケジュールの確認ができる）のほか、すべての受信機を対象にチャンネルのロゴマークなどを更新するためにおこなわれる共通データダウンロード（スタンバイ状態で即時実行される）があります。

■ ダウンロードが可能なときは

ダウンロードを知らせる信号（告知信号）を受信したときや、告知信号を受信した後、システム情報確認　ダウンロード設定の画面を表示すると、画面に「現在、ダウンロードの予定があります。」と表示されます。

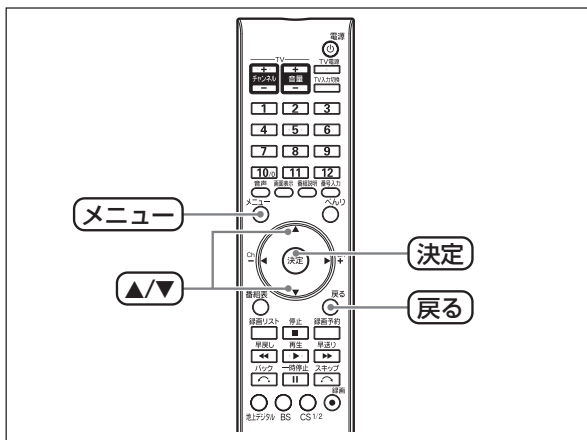
- ダウンロードが可能なときは、設定メニューのシステム情報確認　ダウンロード設定の画面でダウンロードのスケジュールを見ることができます。P83
- システム情報確認　ダウンロード設定の画面では、ダウンロードの予定の有無を確認することができます。

■ ダウンロード中は次の操作をしないでください

ダウンロード中に次の操作をすると、ダウンロードに要する時間が長くなったり、もう一度ダウンロードが必要になったりします。

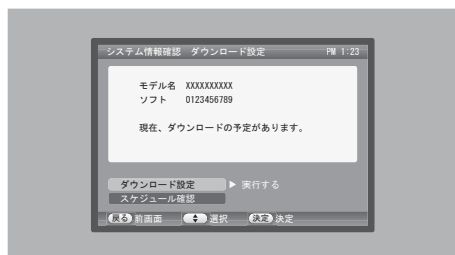
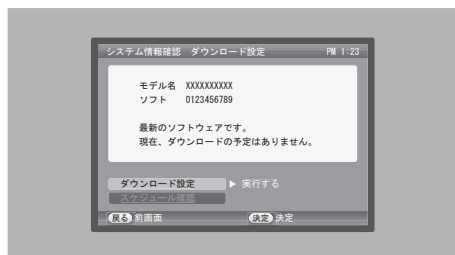
- アンテナの接続をはずさないでください。
- B-CAS カードを抜き差ししないでください。
- 電源アダプターの電源コードをコンセントから抜かないでください。ダウンロードが中断されます。

ご注意

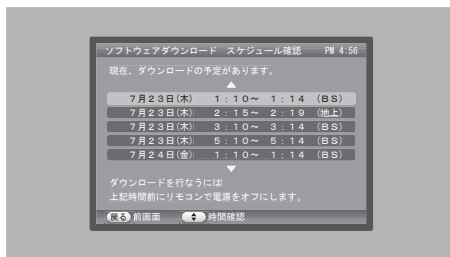
- ダウンロードはBSデジタル放送または地上デジタル放送の電波によっておこなわれますので、これらのアンテナをつないでいないなど、電波を受信できない状態では実行できません。
- ダウンロード開始前に電源を切るときの画面は、どの画面でもかまいません。
- ダウンロードの設定を「実行しない」に変えた場合でも、ダウンロードの予定があるときはスケジュールの確認ができます。
- ダウンロードは、1回成功すれば以後同じダウンロード電波が来ても実行しなくなります。

ダウンロードのスケジュールを確認する

ダウンロードが可能なときは、設定メニューのシステム情報確認の画面でダウンロードのスケジュールを見ることができます。

1 P80 操作4で ▲/▼ ボタンを押して「システム情報確認」を選び、決定ボタンを押す

システム情報確認　ダウンロード設定の画面が表示され、ダウンロードの予定があるときは画面に「スケジュール確認」の項目が表示されます。

- ダウンロードの予定がないときは、画面の「スケジュール確認」の項目が暗く表示されて選択できません。

2 ▲/▼ ボタンを押して「スケジュール確認」を選び、決定ボタンを押す

ソフトウェアダウンロード　スケジュール確認の画面が表示され、ダウンロードがおこなわれる時間帯を確認することができます。

- ▲/▼ ボタンを押すと前後の時間帯も確認することができます。
- 確認後、**戻る**ボタンを押すとシステム情報確認　ダウンロード設定の画面に戻ります。

3 メニューボタンを押す

設定メニュー画面が消え、受信画面に戻ります。

ダウンロードを実行するには

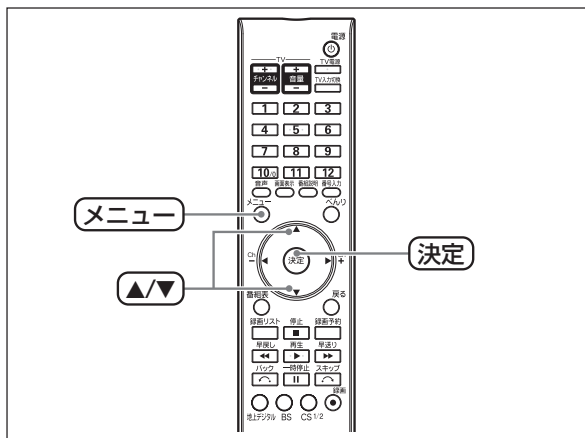
ダウンロードの時間帯が確認できましたら、次のようにダウンロードを実行します。

ダウンロードがおこなわれる時間帯の間、本機の電源を切った状態（スタンバイ）にしておきます。

ダウンロードの動作は次のようになります。

1. システム情報確認のソフトウェアダウンロード　スケジュール確認で確認したダウンロードの時間帯の中で、都合のよい時間帯の前に、本機の電源を切ります。
2. ダウンロードの開始時間になり、ダウンロード電波を受信すると、自動でダウンロードを実行します。ダウンロード中は本体の予約ランプが青色に点滅します。
3. ダウンロードは自動的に終了します。

ダウンロードの電波は一定時間ごと（2～4時間ごとなど）に送信されます。夜おやすみになっている間など、電源を切った状態で長時間放置されている間にダウンロードは自動で実行されます。そのとき、本機が動作するため作動音が生じる場合があります。

「情報確認」機能(設定メニュー)を使う

■ 実行を確認するには

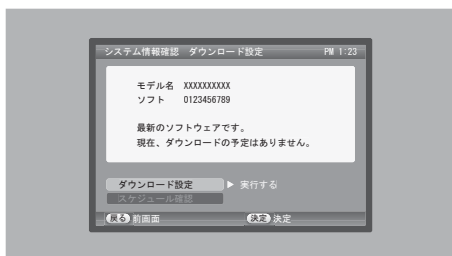
システム情報確認の画面 P83 を表示させると「最新のソフトウェアです。現在、ダウンロードの予定はありません。」と表示され、ソフトVer.No が更新されます。

ダウンロードの設定を変更する

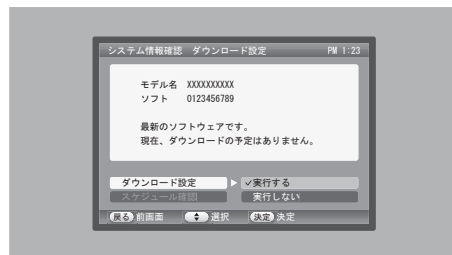
お買い上げ時はダウンロード設定が「実行する」になっています。「実行しない」に変えるとダウンロードが実行されなくなります。

1 P80 操作4で ▲/▼ ボタンを押して「システム情報確認」を選び、決定ボタンを押す

システム情報確認　ダウンロード設定の画面が表示されます。

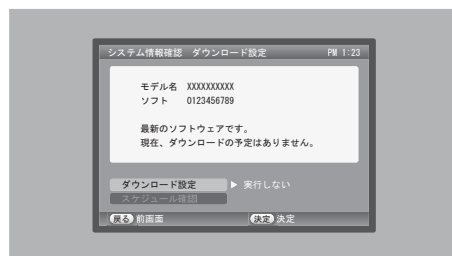
- ダウンロードの予定があるときは、画面に「スケジュール確認」の項目が表示されます。P83

2 「ダウンロード設定」が選ばれているのを確認して、決定ボタンを押す

ダウンロード設定の設定項目が選択されます。

- 現在の設定がチェックされています。

3 ▲/▼ ボタンを押して「実行する」または「実行しない」を選び、決定ボタンを押す

システム情報確認　ダウンロード設定の画面に戻ります。

実行する:
本機の電源を切った状態でダウンロード電波を受信すると、自動でダウンロードを実行します。

実行しない:
本機の電源を切った状態でダウンロード電波を受信しても、自動でダウンロードを実行しません。

4 メニューボタンを押す

設定メニュー画面が消え、受信画面に戻ります。

故障？　その前にちょっとこれを！

修理を依頼される前に、もう一度次の項目をお確かめください。

全般（電源について）

症　　状	原　　因	処　　置	参照ページ
電源が入らない	電源アダプターの電源プラグ、プラグが抜けている	電源アダプターのプラグを接続する、コンセントに電源プラグをしっかり差し込む	32（1.接続・準備編）
電源を入れてもすぐに切れる	本機が落雷や過度の静電気など、外部からの強い電気ショックを受けている	本機の電源を切り、電源アダプターの電源プラグを抜き、もう一度差し込み直して、電源を入れる	32（1.接続・準備編）
本機が正常に作動しない	内部マイコンが外部電気ショック(落雷または過度の静電気)、または電源電圧の低下によってフリーズしている	コンセントから電源アダプターの電源プラグを抜き、もう一度差し込む	32（1.接続・準備編）
	動作時に電源アダプターのプラグが抜けたり、停電状態になっていた	コンセントから電源アダプターの電源プラグを抜き、もう一度差し込む	32（1.接続・準備編）
電源を切っているのに動作音がする	録画予約、ダウンロード、電子番組表（EPG）取得、またはB-CAS通信などをおこなっているため動作音がする	故障ではありません	−

映像について

症　　状	原　　因	処　　置	参照ページ
画像が出ない	テレビの入力切り換えが正しくない	テレビの入力切り換えを本機からの画像が映るように切り換える	−
	映像コードがしっかりと接続されていない	映像コードをしっかりと差し込む	26、27（1.接続・準備編）
	テレビの電源が入っていない	テレビの電源を入れる	−
テレビの画面サイズがおかしい	テレビの画面サイズ設定が正しくない	接続しているテレビにあわせて正しく設定する	36（1.接続・準備編）
テレビ番組が映らない（きれいに映らない）	アンテナ線がしっかりと接続されていない アンテナ線が端子から外れている	アンテナケーブルをしっかりと差し込む	18〜25（1.接続・準備編）
	チャンネル設定がずれている	チャンネルを正しく合わせる	40（1.接続・準備編）
	風や振動でアンテナの向きが変わった	アンテナの向きを調整してください	−
	アンテナ線が劣化している	アンテナ線を交換してください	18〜25（1.接続・準備編）
設定メニュー画面や画像・音声が出ない	テレビアンテナやコードの接続がまちがっている	正しく接続する	18〜27（1.接続・準備編）
映像がみだれる	本機とテレビとの間にビデオなどを接続している	本機とテレビを直接接続する	26、27（1.接続・準備編）

故障?　その前にちょっとこれを!

音声について

症　　状	原　　因	処　　置	参照ページ
音声が出ない	音声コードがしっかりと接続されていない	音声コードをしっかりと差し込む	26、27 (1.接続・準備編)
	テレビのボリュームが下がっている	音量を調整する	–
ハム音(ブーン音)が出る	接続端子にコードがしっかりと接続されていない	接続コードをしっかりと差し込む	26～28 (1.接続・準備編)
デジタル機器や高周波機器から雑音が出る	本機がデジタル機器または高周波機器に接近しすぎている	本機をそれらの機器から離して設置する	–
主音声が聞こえない	音声が副音声になっている	**音声**ボタンを押して、主音声に切り換える	17

録画予約について

症　　状	原　　因	処　　置	参照ページ
予約設定ができない	すでに予約可能な最大番組数の予約をしている	不要な予約を取り消し、もう一度予約する	34
	録画が禁止されている番組である	録画予約できません	–
予約した番組が録画されていない(録画予約を開始しない)	「日付」「開始時刻」をまちがえている	予約内容を確認・修正する	46
	iVDRに録画済みのタイトル数が200になっている	不要なタイトル(番組)を削除する	58～60
	電波状態が悪く放送が受信できなかった	受信状態を確認する	43、48 (1.接続・準備編)
	番組の時間が変更された	故障ではありません デジタル放送の場合は、「時間変更予約設定」を「時間変更に追従」に設定する	71
	録画禁止の番組を予約した	録画予約できません	–
予約した時刻より早く録画が始まる	録画の頭切れを防ぐため、予約した時刻より少し前に録画が始まる	故障ではありません	–
予約した番組の最後の部分が録画されていない	2番組を続けて録画予約すると、1つ目の番組の録画終了処理に少し時間がかかるため、1つ目の番組の最後の部分が録画されない	故障ではありません	–

つづく

録画について

症　状	原　因	処　置	参照ページ
録画できない	録画が禁止されている番組である	録画できません	−
	他の番組の録画中である	他の番組の録画が終了、または中止してから録画する	−
	iVDRの空き容量が足りない 録画済みのタイトル数が200になっている	不要なタイトル（番組）を削除する	58〜60
チャンネルボタンを押しても、録画したい番組が映らない	チャンネルを消去している	チャンネルを追加する	44、49 （1.接続・準備編）
	テレビの入力が「テレビ」になっている	テレビの入力を「ビデオ」にする	−
録画を終了した後、メッセージが出て、ボタンを押しても動作しない	iVDRに録画した場合、録画完了時に録画情報を記録するため、録画終了に時間がかかる	故障ではありません	−
録画が途中で停止する	iVDRの空き容量が足りない 録画済みのタイトル数が200になっている	不要なタイトル（番組）を削除する	58〜60
	番組の途中から録画が禁止されている放送に切り換わった	録画できません	−
	デジタル放送の番組のチャンネルが変更になった	リレーサービスのメッセージ表示で「選局する」を選び、**決定**ボタンを押す	29

再生／編集について

症　状	原　因	処　置	参照ページ
再生中に四角のノイズ（ブロックノイズ）が出る	以下の場合に発生することがある ● 元の映像にブロックノイズがすでにある状態から録画した場合 ● 天候などによって、受信状態が悪化した状態で録画した場合 ● 画面の激しい変化に映像処理が対応できない場合 ● iVDRの物理エラーによる場合	故障ではありません	−
早送り／早戻しのとき画像が乱れる	多少乱れが出ることがあります	故障ではありません	−
再生が始まらない	設定メニュー画面が表示されている	**メニュー**ボタンを押して画面表示を消す	−
音声が切り換えられない	複数の音声が記録されていない番組では切り換えできません	故障ではありません	−
タイトル（番組）が消去ができない	タイトル（番組）を保護している	タイトル（番組）の保護を解除する	61

デジタル放送について

症　状	原　因	処　置	参照ページ
デジタル放送を受信できない（きれいに映らない）	BS･110度CSや地上デジタルのアンテナ線が接続されていない	BS･110度CSや地上デジタルのアンテナ線を接続する	18～25（1.接続･準備編）
	B-CASカードを挿入していない B-CASカードが正しく挿入されていない	B-CASカードを本体に正しく挿入する	16（1.接続･準備編）
	BS･CSコンバータ設定が「BS･CS電源　切」になっている	BS･CSコンバータ設定を「BS･CS電源　入」にする（マンションなどの共同受信では「BS･CS電源　切」のままでも受信できます）	45（1.接続･準備編）
	分配器やブースターがデジタル放送の広帯域対応の機器を使用していない	デジタル放送の広帯域対応の機器を使用する	18、21（1.接続･準備編）
110度CSデジタル放送が受信できない（きれいに映らない）	110度CSデジタル放送に対応した110度CS対応BSデジタルアンテナを使用していない	110度CSデジタル放送に対応した110度CS対応BSデジタルアンテナを使用する	18、21（1.接続･準備編）
地上デジタル放送が受信できない（きれいに映らない）	お住まいの地域で地上デジタル放送が開始されていない	地上デジタル放送が開始されるまで受信できません	9（1.接続･準備編）
	お使いのUHFアンテナの受信帯域が地上デジタル放送の帯域と合っていない	地上デジタル放送の帯域に適したアンテナと交換する	18（1.接続･準備編）
電子番組表（EPG）が表示されるまでに時間がかかる	データ取得に多少時間がかかります	故障ではありません	－
	地上デジタル放送はそのとき受信していたチャンネルのデータしか取得できません データの取得･更新が必要なときはメッセージが表示されます	**電源**ボタンで電源を切った状態のときに自動的にデータを蓄積する仕組みになっています メッセージにしたがって操作する	20
急に画質や音質が悪くなった	雪や雨が降っている アンテナへの着雪や降雨対応放送により、受信できる電波が弱くなっている	天候が回復すればもとの受信状態に戻ります	－
チャンネル設定ができない	居住地域が正しく設定されていない	お住まいの居住地域を設定する	38（1.接続･準備編）
チャンネルの切り換えができない	録画予約の実行中などにより、チャンネルが固定されている	故障ではありません	34
ダウンロードをおこなったら、BS･110度CSデジタル放送が受信できなくなった	ダウンロードの内容によっては各設定が工場出荷時の設定値に戻る場合があります	再度設定をやり直してください	46（1.接続･準備編）

リモコンについて

症　状	原　因	処　置	参照ページ
リモコンが働かない	リモコンが受光部に向いていない	リモコンの送信部を本機の受光部に向ける	30 （1.接続·準備編）
	リモコンと受光部の距離が遠すぎる	リモコンは、受光部から約5メートル以内（左右30度ずつの角度）の範囲で操作する	30 （1.接続·準備編）
	リモコンと受光部の間に障害物がある	障害物を取り除く	30 （1.接続·準備編）
	リモコンの乾電池が消耗している	乾電池を交換する	30 （1.接続·準備編）
	本体のリモコン受光部に直射日光や照明（インバーター蛍光灯など）が当たっている	照明、または本体の向きを変える	30 （1.接続·準備編）

その他

症　状	原　因	処　置	参照ページ
ケーブルテレビ（CATV）放送が受信できない	CATV会社の加入手続きをしていない	加入手続きをする	−
再生中や録画中に突然停止する	直射日光が当たる場所に本機を設置している	直射日光が当たらない場所に設置する	7 （1.接続·準備編）
操作ができない	本機を制御しているマイコンに対する、外部からの雑音や妨害ノイズの影響で、操作を受け付けなくなっている	コンセントから電源アダプターの電源プラグを抜き、もう一度差し込む	32 （1.接続·準備編）

表示メッセージ一覧

テレビ画面に表示されるメッセージ一覧です。画面のメッセージにしたがって操作をおこなってください。
（メッセージの種類は下記以外にもあります。また語句や表現が変更される場合があります。）

メッセージ	表示されるタイミング
挿入されたiVDRを認識中です。しばらくお待ちください。※iVDRを抜かないでください。	iVDR認識中の場合。
iVDR-Sを認識しました。	挿入されたiVDR-Sを認識した場合。
このiVDRは使用できません。	認識したiVDRがセキュア非対応であった場合。
挿入されたiVDRを認識できませんでした。	挿入されたiVDRを認識できなかった場合。
iVDRが取り外されました。	iVDRを抜いた場合。
iVDRが初期化されていません。iVDRを初期化しますか?	未フォーマットのiVDRにアクセスした場合。
iVDR初期化実行中です。しばらくお待ちください。※iVDRを抜かないでください。	iVDR初期化中の場合。
iVDR初期化が完了しました。	iVDRの初期化が完了した場合。
挿入されたiVDRを認識中です。電源オフできません。※iVDRを抜かないでください。	iVDR認識中にリモコンの ⏻ **電源**ボタンまたは本体の ⏻(電源)ボタンが押された場合。
iVDR初期化実行中です。電源オフできません。※iVDRを抜かないでください。	初期化中にリモコンの ⏻ **電源**ボタンまたは本体の ⏻(電源)ボタンが押された場合。
放送チャンネルではないため、視聴できません。 コード:E200	このチャンネルは、本機で視聴できません。
信号が受信できません。 コード:E202	アンテナ線が外れている、降雨などで受信状態が悪く、番組を受信できない場合。
現在、放送されていません。 コード:E203	放送休止中の場合。
このチャンネルは存在しません。コード:E204	存在しないチャンネル番号を**数字(1～10/0)**ボタンで直接入力した場合。

メッセージ	表示されるタイミング
受信レベルが低下しているため、低階層用の映像に切換えます。コード:E201	低階層用の信号を送信しているチャンネル(NHKなど)において、降雨などにより受信レベルが低下した場合。 ※受信レベルが復帰すると、高階層用の信号に自動的に戻ります。
受信レベルが低下しているため、低階層用の音声に切換えます。コード:E201	
受信レベルが低下しているため、低階層用の映像・音声に切換えます。コード:E201	
アンテナ接続が異常のため、コンバータ電源を切にしました。接続をもう一度確認してください。 コード:E209「了解」	BSアンテナ線がショートした場合。
この受信機では、このチャンネルは受信できません。 コード:E210	未対応チャンネル(データ放送、ラジオ放送など)のチャンネル番号を**数字(1～10/0)**ボタンで直接入力した場合。
このチャンネルは契約されていません。カスタマーセンターへご連絡ください。 コード:A103	未契約チャンネルのため、番組を視聴できない場合。
このチャンネルはご覧いただけません。カスタマーセンターへご連絡ください。 コード:8901／8501／8301	
契約期限がきれています。カスタマーセンターへご連絡ください。 コード:8902／8502／8302	契約期限切れのため、番組を視聴できない場合。
視聴条件によりご覧いただけません。カスタマーセンターへご連絡ください。 コード:8903／8503／8303	視聴制限(地域限定番組など)のため、番組を視聴できない場合。
B-CASカードの交換が必要です。カスタマーセンターへご連絡ください。 コード:6400／6581	B-CASカード故障のため、番組を視聴できない場合。

メッセージ	表示されるタイミング
このキーの放送局は、未開局です。	地上デジタル放送で、**チャンネル(1～12)**ボタンに割り当てられている放送局が、未開局の場合。
現在、予約または録画を実行中のため、この操作はできません。	番組予約動作を開始しているとき、録画予約実行中のとき、録画停止処理中のときなど、チャンネル固定中に操作できないボタンを押した場合。
メールがあります。	メールを受信した場合。
iVDRがセットされていません。	iVDRが挿入されていない、または認識されていない場合。
iVDRの空き容量がありません。	iVDRの空き容量がない場合。
録画タイトル数が最大になりました。	録画タイトル数が200タイトル存在する場合。
この番組は録画できません。	未契約のチャンネルの場合や視聴制限の解除されていない番組である場合。
iVDRが取り外されたため、録画を中止しました。	録画中にiVDRが抜かれた場合。
iVDRの空き容量がありません。録画を中止しました。	ワンタッチ録画中や録画予約中に、iVDRの空き容量がなくなった場合。
録画タイトル数が最大になりました。録画を中止しました。	ワンタッチ録画中や録画予約中に、録画タイトル数が200タイトルになった場合。
時間変更のため予約破棄しました。	予約していた番組の開始時間が変更になったため、予約が破棄された場合。
放送中止のため予約破棄しました。	予約していた番組の放送が中止になったため、予約が破棄された場合。
番組が重なったため予約破棄しました。	前の予約の終了時間が延びて、予約開始時間と重なったため、予約が破棄された場合。
電源がオフのため予約破棄しました。	本体がスタンバイモードになく、電源オフされていたため、予約が破棄された場合。
iVDRの空き容量がなくなったため予約中止しました。	録画予約の実行中、iVDRの空き容量がなくなったため、予約が中止された場合。
iVDRのタイトル数がいっぱいになったため予約中止しました。	録画予約の実行中、iVDRのタイトル数がいっぱいになったため、予約が中止された場合。

メッセージ	表示されるタイミング
正常に予約が開始されました。	録画予約が正常に開始された場合。
正常に予約実行されました。	録画予約が正常に実行された場合。
iVDRがセットされていません。	iVDRが挿入されていない場合。
iVDRの残容量が少なくなっています。最後まで録画できない可能性があります。	挿入されているiVDRの空き容量が少なくなっているか、ない場合。
録画タイトル数が最大になりました。不要なタイトルを削除するかiVDRを交換してください。	挿入されているiVDRのタイトル数が200タイトルになった場合。
予約件数が最大になりました。新たに登録する場合は、別の予約を取り消してください。	予約数が24番組になった場合。
この番組は録画中の番組と時間が重複しているため、予約できません。	予約しようとした番組と録画中の番組の時間が重なっている場合。
まもなく予約を開始します。	録画予約を開始する旨を通知する場合。

用語解説

HDMI
「High Definition Multimedia Interface」の略で、1本のコードで映像・音声・制御信号をあわせて伝送できるインターフェースです。
パソコンとディスプレイの接続に使われるデジタルインターフェースの「DVI(Digital Visual Interface)」をベースに、AV機器向けに発展させた規格です。

SAFIA(Security Architecture For Intelligent Attachment device)
SAFIAライセンスグループが提供するデジタルTVやデジタルオーディオ等のコンテンツ保護技術です。本機は、SAFIAを用いたデジタルコンテンツデータを記録することができます。

衛星ダウンロード
衛星放送の電波を使用して、受信機のソフトウェアを新しいソフトウェアに書き換える機能で、本機では、電源を切っているあいだに実行します。

視聴年齢制限
デジタル放送の中には、視聴者の年齢に合わせて放送を見るための規制レベルが設定されているものがあります。そのような放送を視聴するときの規制レベルを本機で設定することができます。

タイトル
iVDRに記録されている映像などの一番大きな単位で、一般的に映画など市販のDVDソフトでは1作品1タイトルとなります。本機で録画する場合、録画開始から停止までが1タイトルとなります。

デジタルハイビジョン放送
2000年12月に本放送を開始したBSデジタル放送で行われる高精細度ハイビジョン放送です。デジタルハイビジョンの放送フォーマットは走査線1125本(有効1080本)飛び越し走査の1125i(1080i)と走査線750本(有効720本)順次走査の750p(720p)放送の2種類があり、細部まできれいに表現され、臨場感豊かな映像を楽しめます。また、現行のテレビ放送とほぼ同等の画質のデジタル標準テレビ放送もあります。110° CSデジタル放送や地上デジタル放送でもデジタルハイビジョン放送を楽しむことができます。

電子番組表(EPG)
EPGとは「Electric Program Guide」の略。電波の隙間を使って送出された約1週間分の番組表のデータを受信し、テレビ画面に新聞などのテレビ欄のような番組表を表示するシステムです。番組表から番組を選んで詳細情報を表示させたり、録画したい番組を事前に予約したりすることができます。

アフターサービスについて

保証書について

- この商品には、取扱説明書「1.接続・準備編」の裏表紙に保証書がついています。
- 所定事項の記入をご確認のうえ内容をよくお読みになって、大切に保管してください。
- **保証期間は、お買い上げ日より1年間です。**

修理サービスについて

ご使用中に本機の調子が悪くなったときは「故障？　その前にちょっとこれを」 P85～89 の一覧表に従って調べてください。なおらないときは、内部機構をさわらずに、お買い上げの販売店にご相談ください。

- 保証期間中の修理は
  保証書の規定に従い、お買い上げの販売店が修理させていただきます。製品に保証書を添えてご持参ください。
- 保証期間経過後の修理は
  修理により機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。
- あらかじめご了承いただきたいこと
  「修理のとき一部代替部品を使わせていただくこと」や「修理が困難な場合には、修理せず同等品と交換させていただくこと」があります。

iVDRの修理について

iVDRの故障時は、iVDRの取扱説明書をご覧いただき、記載のお問合せ先にお問い合わせください。

補修用性能部品の保有期間について

iVレコーダーの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後7年です。

- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについてご不明の場合は

お買い上げの販売店か、お近くの「お客さまご相談窓口」 P94～97 にお問い合わせください。

- 転居される場合は
  ご転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスが受けられなくなる場合には、事前に販売店にご相談ください。
- ご贈答の場合は
  最寄りの三洋販売店か、または当社の「お客さまご相談窓口」にお問い合わせください。

必ずお読みください

本機の使用中、本機やiVDRの不具合による録画の失敗および録画内容（データ）の損失を防ぐために

録画前には必ず試し録画をしてください。

本機やiVDR使用中の不具合による録画内容（データ）損失や録画機会損失などの補償、また本機が使えなかったことによる付随的損害の補償については、その責任を負いかねますのでご容赦ください。

また、修理の際にデータ消去を伴う事故が発生した場合の補償についても、その責任を負いかねますのでご容赦ください。

愛情点検

★ 長年ご使用のiVレコーダーの点検をぜひ ★

熱、湿気、ホコリなどの影響や使用の度合いにより商品が劣化し、
故障したり、時には、安全性を損なって事故につながることもあります。

こんな症状はありませんか

- 電源コードが傷んでいる。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 内部に水や異物が入った。
- 正常に動作しなくなった。

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。尚、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

お客さまご相談窓口

■ まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談 <三洋電機株式会社 お客さまセンター>

受付時間：（365 日）9:00 ～ 18:30

総合相談窓口	050-3116-3434

※ 上記番号をご利用できない場合は**大阪(06)-6994-9570**へおかけください。
※ 郵便またはFAXでご相談される場合
三洋電機株式会社 お客さまセンター　〒570-8677 大阪府守口市京阪本通2-5-5
FAX：大阪(06)-6994-9510

家電商品の修理サービスについてのご相談 <三洋電機サービス株式会社>

受付時間：月曜日 ～ 金曜日　9:00 ～18:30 (7月 ~ 8月) 8:45 ~19:30
土曜･日曜･祝日･当社休日　9:00 ～17:30

修理相談窓口	東京コールセンター（050-がご利用できない場合は、東京03-5302-3401へおかけください）	北海道地区	050-3116-2333	
		東北地区	050-3116-2444	
		関東･甲信越地区	050-3116-2222	
	大阪コールセンター（050-がご利用できない場合は、大阪06-4250-8400へおかけください）	近畿地区	050-3116-2555	
		中部･北陸地区	北陸	050-3116-2555
			中部	050-3116-2666 沼津地区は、050-3116-2222
		中国･四国地区	中国	050-3116-2777
			四国	050-3116-2555
		九州地区	050-3116-2888	

沖縄地区	098-944-5018

（※）沖縄地区の受付時間：月曜日～土曜日　9:00 ～17:30
（日曜、祝日及び当社休日を除く）

持込み修理および部品についてのご相談 <三洋電機サービス株式会社>

受付時間：月曜日～土曜日　9:00 ～17:30（日曜、祝日、当社休日を除く）

家電商品の持込み修理および部品のご相談については、各地区拠点（サービスセンター、サービスステーション）で承っております。最寄の拠点は別記一覧もしくは弊社ホームページでご確認ください。

■ 上記のご相談窓口の名称、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。
また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

< 利用目的>
- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品･サービスに関わるご相談･お問い合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

< 業務委託の場合>
- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理･監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細はホームページ http://jp.sanyo.com/ をご覧ください。

持込み修理および部品についてのご相談　　三洋電機サービス株式会社

北海道地区				
北海道	札幌サービスセンター	(011)831-9201	〒003-0013	札幌市白石区中央三条4-1-36
	旭川サービスステーション	(0166)22-2421	〒070-0073	旭川市曙北三条7-3-3
	函館サービスステーション	(0138)48-8301	〒041-0824	函館市西桔梗町589-295
	釧路サービスステーション	(0154)22-1576	〒085-0035	釧路市共栄大通3-1-6
	北見サービスステーション	(0157)23-4871	〒090-0037	北見市山下町4-7-14
東北地区				
青森県	青森サービスステーション	(017)729-3401	〒030-0141	青森市大字上野字山辺29-5
岩手県	盛岡サービスセンター	(019)623-1600	〒020-0824	盛岡市東安庭2-10-6
宮城県	仙台サービスセンター	(022)287-8351	〒984-0032	仙台市若林区荒井字丑ノ頭43-1
秋田県	秋田サービスステーション	(018)862-6551	〒011-0901	秋田市寺内イサノ93-1
山形県	山形サービスステーション	(023)641-1769	〒990-2331	山形市飯田西4-5-35
福島県	郡山サービスステーション	(024)945-6793	〒963-0107	郡山市安積3-120
関東・甲信越地区				
茨城県	水戸サービスステーション	(029)251-4125	〒311-4152	水戸市河和田3-2386-1
	つくばサービスステーション	(029)864-4751	〒300-3261	つくば市花畑2-15-3
栃木県	宇都宮サービスステーション	(028)684-2551	〒321-0151	宇都宮市西川田町53-1
群馬県	高崎サービスステーション	(027)362-1151	〒370-0004	高崎市井野町338-1
	大泉サービスステーション	(0276)63-4401	〒370-0524	邑楽郡大泉町古海541-9
埼玉県	さいたまサービスセンター	(048)778-3095	〒362-0025	上尾市上尾下780-1
	坂戸サービスステーション	(049)284-8900	〒350-0214	坂戸市千代田5-3-17
千葉県	千葉サービスセンター	(043)208-3800	〒260-0842	千葉市中央区南町3-7-15
	鎌ヶ谷サービスステーション	(047)441-0111	〒273-0105	鎌ケ谷市鎌ケ谷7-6-59
東京都	武蔵野サービスセンター	(042)364-7721	〒183-0033	府中市分梅町5-9-1
	城東サービスステーション	(03)5697-8160	〒120-0005	足立区綾瀬7-22-15 綾瀬7丁目ビル
	城北サービスステーション	(03)5914-3413	〒174-0051	板橋区小豆沢(アズサワ)1-23-10
	城西サービスステーション	(03)5347-0761	〒167-0032	杉並区天沼3-12-12 テック杉並
	相模原サービスステーション	(042)788-2760	〒194-0012	町田市金森851-3
神奈川県	横浜サービスセンター	(045)827-2831	〒244-0806	横浜市戸塚区上品濃9-14
	京浜サービスステーション	(044)740-3530	〒211-0041	川崎市中原区下小田中5-11-21
	平塚サービスステーション	(0463)55-3926	〒254-0014	平塚市四之宮3-20-60
新潟県	新潟サービスセンター	(025)285-2431	〒950-0951	新潟市中央区鳥屋野187-19
	長岡サービスステーション	(0258)46-8065	〒940-2127	長岡市新産2-8-6
山梨県	甲府サービスステーション	(055)226-2561	〒400-0035	甲府市飯田4-8-23

お客さまご相談窓口

中部・北陸地区				
富山県	富山サービスステーション	(076)422-7020	〒939-8211	富山市二口町1-13-8
石川県	金沢サービスセンター	(076)235-3310	〒920-0025	金沢市駅西本町6-6-13
福井県	福井サービスステーション	(0776)53-7134	〒910-0834	福井市丸山1-1002
長野県	松本サービスステーション	(0263)40-3411	〒390-0852	松本市島立1064-1
岐阜県	岐阜サービスステーション	(058)246-3417	〒501-6006	岐阜県羽島郡岐南町伏屋1-35
静岡県	静岡サービスセンター	(054)236-0691	〒422-8034	静岡市駿河区高松2-26-10
	沼津サービスステーション	(055)935-0501	〒410-0822	沼津市下香貫七面1152-2
	浜松サービスステーション	(053)461-8685	〒430-0812	浜松市南区本郷町123
愛知県	名古屋サービスセンター	(052)485-3620	〒453-0816	名古屋市中村区京田町2-1
	岡崎サービスステーション	(0564)23-3418	〒444-0009	岡崎市小呂町字2-30
三重県	津サービスステーション	(059)236-5195	〒514-0111	津市一身田平野285-2

近畿地区				
滋賀県	滋賀サービスステーション	(077)514-2221	〒524-0021	守山市吉身4-1-24 南井産業第3ビルB棟
京都府	京都サービスセンター	(075)672-0877	〒601-8135	京都市南区上鳥羽石橋町8 NTTコミュニケーションズ京都南ビル
	福知山サービスステーション	(0773)24-3405	〒620-0062	福知山市和久市町290 和久市岩堀ビル2階
大阪府	大阪サービスセンター	(06)6992-6235	〒570-0086	守口市竹町4-13
	大阪南サービスステーション	(06)6761-4600	〒543-0001	大阪市天王寺区上本町5-1-14 三洋ビル2F
	大阪東サービスステーション	(072)965-1811	〒578-0903	東大阪市今米2-3-29
	阪和サービスステーション	(072)258-5001	〒591-8025	堺市北区長曽根町3068-5
兵庫県	神戸サービスセンター	(078)651-3951	〒652-0813	神戸市兵庫区兵庫町2-2-18
	阪神サービスステーション	(06)6432-3401	〒661-0026	尼崎市水堂町4-17-6
	姫路サービスステーション	(079)282-7892	〒670-0943	姫路市市之郷町1-9
	淡路サービスステーション	(0799)42-6015	〒656-0478	南あわじ市市福永536-1
奈良県	奈良サービスステーション	(0744)22-7888	〒634-0817	橿原市寺田町113-1
和歌山県	和歌山サービスステーション	(073)473-7112	〒640-8301	和歌山市岩橋1636-1

中国地区				
鳥取県	鳥取サービスステーション	(0857)24-2930	〒680-0843	鳥取市南吉方3-107
島根県	松江サービスステーション	(0852)23-1183	〒690-0044	松江市浜乃木2-15-3
岡山県	岡山サービスセンター	(086)245-1634	〒700-0973	岡山市下中野703-101
広島県	広島サービスセンター	(082)279-0170	〒733-0833	広島市西区商工センター4-9-9 協和ビル
	福山サービスステーション	(084)954-4101	〒721-0952	福山市曙町4-22-10
山口県	山口サービスステーション	(083)973-3391	〒754-0024	山口市小郡若草町2-6

四　国　地　区				
徳島県	徳島サービスステーション	(088)699-4131	〒771-0219	徳島県板野郡松茂町 笹木野字八北開拓189-1
香川県	高松サービスセンター	(087)843-1840	〒761-0101	高松市春日町字片田1657-1
愛媛県	松山サービスステーション	(089)979-3486	〒799-2655	松山市馬木町2057
	四国中央サービスステーション	(0896)23-3416	〒799-0404	四国中央市三島宮川2-732-4
高知県	高知サービスステーション	(088)885-3411	〒781-8121	高知市葛島2-8-9

九　州　地　区				
福岡県	福岡サービスセンター	(092)441-2541	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南4-6-23
	北九州サービスステーション	(093)521-5286	〒802-0004	北九州市小倉北区鍛治町2-4-7
	久留米サービスステーション	(0942)37-3934	〒830-0038	久留米市西町105-18
長崎県	長崎サービスステーション	(095)813-3545	〒851-0101	長崎市古賀町1006-5
	佐世保サービスステーション	(0956)31-7635	〒857-1162	佐世保市卸本町17-1
熊本県	熊本サービスセンター	(096)388-3434	〒861-8045	熊本市小山3-2-11 熊本トラックターミナル内
大分県	大分サービスステーション	(097)543-3454	〒870-0829	大分市椎迫5-6
宮崎県	宮崎サービスステーション	(0985)29-3441	〒880-0022	宮崎市大橋3-224
鹿児島県	鹿児島サービスステーション	(099)251-4615	〒890-0068	鹿児島市東郡元町12-14

沖　縄　地　区				
沖縄県	沖縄三洋販売株式会社 サービス部	(098)944-5018	〒903-0103	沖縄県中頭郡西原町小那覇1303

(110509S)

☆ 住所･電話番号は、ご通知なしに変更することがありますので、ご了承ください。

仕　様

総 合 部	
電源	AC 100 V　50/60 Hz (電源アダプター使用、DC 12 V出力)
消費電力	約 18 W（待機消費電力 約 7 W）
本体質量	約 800 g
本体外形寸法	約 230（幅）× 約 41（高さ）× 約 170（奥行）mm（突起部を除く）
使用条件	温度：5℃～35℃
iVDR レコーダー 部	
録画可能ディスク	iVDR-S（iVDRスロット × 1）
録画画質	TS「HD」：ハイビジョン画質／TS「SD」：標準画質
チューナー 部	
受信チャンネル	BSデジタル：000～999 ch CSデジタル：000～999 ch（左旋円偏波対応については非対応） 地上デジタル：000～999 ch（VHF 1～12 ch、UHF 13～62 ch、CATV C13～C63 ch CATVパススルー対応）
アンテナ	地上デジタルアンテナ入力：UHF 75Ω不平衡 BS/110度CSアンテナ入力：75Ω不平衡、DC15 V重畳
端 子 部	
HDMI出力	HDMI端子 × 1 系統（HDCP対応,CEC非対応）
映像出力（コンポジット）	1.0 V(p-p)、75 Ω、同期負、ピンジャック × 1 系統
音声出力（アナログ音声）	2.0 V(rms)、ピンジャック(L、R) × 1 系統
LAN端子	10BASE-T/100BASE-TX × 1
DC入力	DC 12 V

付 属 品

品名	数量
リモコン	1
リモコン用単4形乾電池	2
電源アダプター	1
電源コード	1
映像・音声接続コード	1
縦置きスタンド（取り付けネジ付）	1
B-CASカード	1
iVDR（取扱説明書付）※	1
取扱説明書　1.接続・準備編（保証書付）	1
取扱説明書　2.操作編（本書）	1
取扱説明書　3.アクトビラ編	1

※ IVR-S100M(W)には、あらかじめiVDR（160GB）が同梱されています。
IVR-S100(W)には、iVDRは同梱されていませんので、別売のiVDRをお買い求めください。

● 仕様および外観は改善のため予告なく変更する場合があります。

さくいん

つづく

用語でさがしたいときに便利です。

アルファベット/数字

あ

か

さ

た

な

は

ま

や

ら

わ

■ この商品の操作方法に関するご相談窓口
フリーコール番号　0088-22-8634（無料）
受付時間：月曜日～金曜日　9：00 ～17：00（祝日および当社の休日を除きます。）
上記番号をご利用できないときは　鳥取（0857）21-1026（有料）におかけください。

■ 修理や部品に関するご相談窓口
お買い上げ販売店、または P94 の修理相談窓口にお問い合わせください。
※相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについては P94 をご覧ください。

三洋電機株式会社
三洋電機コンシューマエレクトロニクス株式会社
家電事業部
〒680-8634　鳥取県鳥取市立川町7丁目101

Printed in China
9RR6P10AB5900A